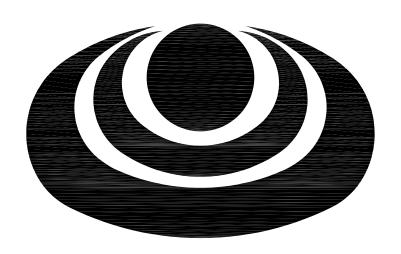
下水道標準図



令和5年度改訂版 取手地方広域下水道組合

- 1。【一般編】
 - 1。案内図
 - 2。系統図
 - 3。区画割平面図
 - 4。平面。縦断図用詳細図
 - 5。平面。縦断図
 - 6。圧送管用平面。縦断図用詳細図
 - 7。圧送管 配管詳細図 硬質塩化ビニル管
 - 8。圧送管 配管詳細図 ポリエチレン管
- 2。【開削編】
 - 1.下水道用鉄筋コンクリート管規格図(1)「JSWAS A-1」 B形管、寸法表
 - 2。下水道用鉄筋コンクリート管規格図(2)「JSWAS A—1」外圧強さ、管厚中心半径。自重
 - 3。下水道用鉄筋コンクリート管布設図(梯子胴木基礎)
 - 4。下水道用硬質塩化ビニル管規格図(1)「JSWAS K-1」 ゴム輪受口片受直管
 - 5. 下水道用硬質塩化ビニル管規格図(2) [JSWAS K-1] ゴム輪受口
 - 6。下水道用硬質塩化ビニル管規格図(3)「JSWAS K-1」 曲管
 - 7. 下水道用硬質塩化ビニル管規格図(4) [JSWAS K-1] 副管用曲管・自在曲管
 - 8.下水道用硬質塩化ビニル管規格図(5)「JSWAS K-1」 支管(A・B形)
 - 9. 下水道用硬質塩化ビニル管規格図(6)「JSWAS K-1」 支管
 - 10。下水道用硬質塩化ビニル管規格図(7)「JSWAS K-1」 副管用支管
 - 11.下水道用硬質塩化ビニル管規格図(8)「JSWAS K-1」 マンホール継手
 - 12。下水道用硬質塩化ビニル管規格図(9)「JSWAS K-1」 カラー
 - 13。下水道用硬質塩化ビニル管布設図 (1)
- 13-2。下水道用硬質塩化ビニル管布設図 (2) 小型マンホール(硬質塩化ビニル製)
 - 14。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (1)
- 14-2。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます(公共ます)設置図 (2) ドロップ
- 14-3。取付管。下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (3) 人孔取付部
- 14-4。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (1)(可とう継手・可とう支管設置)
- 14-5。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます(公共ます)設置図 (2) ドロップ(可とう継手・可とう支管設置)
- 14-6。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (3) 人孔取付部(可とう継手設置)
 - 15。0号マンホール構造図
 - 16.1号マンホール構造図
 - 17.2号マンホール 「600-900-1200] 構造図
- 17-2.2号マンホール 「600-1200〕構造図
 - 18.3号マンホール構造図
- 18-2。組立式楕円人孔 「600(670)×900〕標準構造図
- 18-3。圧送管吐き出し先 標準構造図(1)
- 18-4。圧送管吐き出し先 標準構造図(2)
 - 19. インバート図
 - 20。マンホール蓋デザイン図
 - 21.下水道用塩化ビニル製小型マンホール規格図(1)「JSWAS K-9]
 - 22。下水道用塩化ビニル製小型マンホール規格図(2)「JSWAS K-9]
 - 23。下水道用レジンコンクリート製マンホール規格図(1) [JSWAS K-10]
 - 24。下水道用レジンコンクリート製マンホール規格図(2) [JSWAS K-10]
 - 25。下水道用コンクリート製マンホール規格図(1) [JSWAS A-10]
 - 26. 下水道用コンクリート製マンホール規格図(2) [JSWAS A-10]
 - 27。下水道用鋳鉄製防護蓋規格図|JSWAS G-3|
 - 28.下水道用塩化ビニル製小型マンホール構造図|JSWAS K-9|
 - 29。下水道用硬質塩化ビニル製ます規格図「JSWAS K-7」 公共ます
 - 30. 下水道用硬質塩化ビニル製ますふたデザイン図 公共ます

- 31。副管構造図(1)外副管(本管・硬質塩化ビニル管)
- 32.副管構造図(2)外副管(本管・鉄筋コンクリート管)
- 33.副管構造図(3)内副管
- 34、仮設山留工標準断面図(1)【参考図】 アルミ矢板、金属製支保工(1・2段)
- 35。仮設山留丁標準断面図(2)【参考図】 軽量鋼矢板、金属製支保丁(1・2段)
- 36。仮設山留工標準断面図(3)【参考図】 鋼矢板、鋼製支保工
- 37。仮設山留工標準断面図(4)【参考図】 建込み簡易土留工
- 38。 舗装復旧図(1) {1。取手市道}
- 39。 舗装復旧図(2) {2. つくばみらい市道}
- 40. 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(1) [JSWAS K-13] ゴム輪受口直管
- 41。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (2) [JSWAS K-13] マンホール継手
- 42。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(3) | JSWAS K-13| くら型マンホール継手、内副管
- 43。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(4)「JSWAS K-13」 本管自在継手、リブくら型マンホール継手
- 44。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(5) [JSWAS K-13] 90度支管、副管用90度支管
- 45。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(6) JSWAS K-13 向在支管
- 46。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(7) [JSWAS K-13] 枝付き管
- 47。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(8)「JSWAS K-13」 変換継手
- 48。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(9) JSWAS K-13 カラ
- 49。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(10)「JSWAS K-13」 共通寸法(1)
- 50。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(11)「JSWAS K-13」 共通寸法(2)
- 51。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管布設図(1)
- 52。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管布設図(2) 小型マンホール(硬質塩化ビニル製)
- 53。 0号レジンマンホール構造図
- 54。 1号レジンマンホール構造図
- 55。 2号レジンマンホール構造図
- 56。 3号レジンマンホール構造図
- 57。 下水道用硬質塩化ビニル管布設図(3) 小型マンホール(レジンコンクリート製)
- 58。 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管布設図(3) 小型マンホール(レジンコンクリート製)
- 59。 下水道用塩化ビニル製小型マンホール構造図(落差有り)「JSWAS K-9]
- 60。 スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(1)
- 61。 スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(2)
- 62。 親子蓋デザイン図
- 63。 空気弁脱臭装置規格図

3。【小□径管推進編】

- 1.下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(1) 「JSWAS Aー6] 標準管
- 2.下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(2) 「JSWAS A-6」 短管A・B
- 3。下水道推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(1) | JSWAS A-2 | 標準?
- 4. 下水道推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(2) 「JSWAS A-2」 中押管
- 5。下水道推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(3) 「JSWAS A-2」 中押管
- 6。推進用立坑構造図(1) (鋼矢板工法、発進立坑)【参考図】
- 7。推進用立坑構造図(2) {鋼矢板工法、到達立坑} 【参考図】
- 8。推進用立坑構造図(3) {鋼矢板工法、発進立坑、覆工設置}【参考図】
- 9。推進用立坑構造図(4) 〔鋼矢板工法、到達立坑、覆工設置〕【参考図】
- 10。推進用立坑構造図(5)(「ライナープレート工法(小判型)、発進立坑)【参考図】
- 11。推進用立坑構造図(6) {ライナープレート工法(円形)、到達立坑}【参考図】
- 12。推進用立坑構造図(7)(ライナープレート工法(小判型)、発進立坑、覆工設置)【参考図】
- 13。推進用立坑構造図(8) {ライナープレート工法(円形)、到達立坑、覆工設置}【参考図】
- 1 4。坑□防護図 (発進・到達)【参考図】

3。【小□径管推進編】

- 15。地盤改良図 【参考図】
- 16。標準プラント施設図【参考図】
- 17。埋設管防護図(1)【参考図】 ガス管
- 18。埋設管防護図(2)【参考図】 ガス管
- 19。埋設管防護図(3)【参考図】 電話
- 20。埋設管防護図(4)【参考図】 水道管
- 21。推進用マンホール可とう継手図【参考図】
- 22。推進用立坑構造図(1) {ケーシング立坑(φ1500)}【参考図】
- 23。推進用立坑構造図(2) {ケーシング立坑(φ1800)}【参考図】
- 24。推進用立坑構造図(3) {ケーシング立坑(φ2000)}【参考図】

改 訂 履 歴

- 1。平成11年2月新版作成
- 2. 平成15年3月改訂作成
 - ・開削編N o .2 15 ~2 18用語追加
 - ・開削編No.2-23~2-24下水道用レジンマンホールコンクリート製マンホール規格図追加
 - ・開削編No.2-25~2-26下水道用コンクリート製マンホール規格図追加
 - ・開削編N o .2 38 ~2 40舗装復旧図全面改訂
- 3。平成16年3月
 - ・開削編No.2-13-2下水道用硬質塩化ビニル管布設図(2)(小型マンホール硬質塩化ビニル製)追加
 - ・開削編No.2-14-2取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図 ドロップタイプを追加
 - ·開削編No.2-34仮設山留工標準断面図(1)「参考図〕 標準掘削幅削除
 - ・開削編No.2-35仮設山留工標準断面図(2)「参考図」 標準掘削幅削除
 - ・開削編No.2-37仮設山留工標準断面図(4)「参考図」 縦梁プレート方式追加
 - ・開削編No.2-28硬質塩化ビニル製小型マンホール構造図 上流側自在継手マンホール追加
 - ·開削編N○.2-38舗装復旧図(1) {1.取手市道}前面改訂
 - ・開削編No.2-15、16、17、18、24、26 マンホール調整金具を受枠変形防止調整金具に修正
- 4。平成17年3月
- ・開削編N .2 1 8 2 組立式楕円人孔 [600(670) × 900] 標準構造図追加
- 5 平成18年3月
 - ・開削編N o .2 1 8 3。圧送管叶き出し先 標準構造図(1)
- ・開削編No.2-18-4。圧送管吐き出し先 標準構造図(2)
- 6. 平成19年3月
 - ・開削編N .41。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(1)「JSWAS K-13] ゴム輪受口直管
 - ・開削編No.42.下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(2)「JSWAS K-13] マンホール継手
 - ・開削編No.43。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(3)「JSWAS K-13」くら型マンホール継手、内副管
 - ・開削編No.44。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(4)「JSWAS K-13]本管自在継手、リブくら型マンホール継手
 - ・開削編N o .45。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(5)「JSWAS K-13」90度支管、副管用90度支管
 - ・開削編No.46.下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(6)「JSWAS K-13」自在支管
 - ・開削編N o .47。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(7)「JSWAS K-13] 枝付き管
 - ・開削編No.48.下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(8)「JSWAS K-13」 変換継手
 - ・開削編No.49。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(9)「JSWAS K-13] カラー
 - ・開削編N o .5 O 。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(1 O)「JSWAS K-13」共通寸法(1)
 - ・開削編N o .5 1 。下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(1 1) 「JSWAS K-13」共通寸法(2)
- 7。平成20年3月
- ・一般編No.4平面・縦断図用詳細図 補助・単独の分類追加
- ・一般編No.5平面・縦断図 補助・単独の分類追加
- 8。平成21年3月改訂作成
 - ・開削編No.2-09、2-13、2-14、2-14-2 φ150mm追加
 - ・開削編No.2-31、2-32 副管φ100mm追加
 - ・開削編No.2-34、2-35、2-37 φ150mm追加
 - ・開削編N o 2 − 38 未改良道路の仮復旧改訂

9。平成22年3月改訂作成

- ・一般編N○.4平面・縦断図用詳細図 補助・単独・弾力条項の分類修正
- ・一般編No.5平面・縦断図 補助・単独・弾力条項の分類修正
- ・開削編No.2-52・下水道用リブ付硬質塩化ビニル管構造図(1)
- ・開削編No.2-53・下水道用リブ付硬質塩化ビニル管構造図(2) 小型マンホール(硬質塩化ビニル製)
- ・開削編N o .2 − 5 4 0 号レジンマンホール構造図
- ・開削編N o .2 5 5 1 号レジンマンホール構造図
- 。開削編No.2-56・2号レジンマンホール構造図
- ・開削編N o .2 − 5 フ・3 号レジンマンホール構造図

10。平成23年3月改訂作成

- ・開削編No.58下水道用硬質塩化ビニル管布設図(3) 小型マンホール(レジンコンクリート製)
- ・開削編No.59下水道用リブ付硬質塩化ビニル管布設図(3) 小型マンホール(レジンコンクリート製)
- ・開削編No.60下水道用塩化ビニル製小型マンホール構造図(落差有り)「JSWAS K-9」
- ・開削編N○.2-18-3圧送管吐き出し先 標準構造図(1)の曲部追加
- ・開削編No.2-18-4圧送管叶き出し先 標準構造図(2)の曲部追加
- ・開削編No.2-34仮設山留工標準断面図(1)の木矢板からアルミ矢板への変更
- ・開削編No.2-35仮設山留工標準断面図(2)の型式図追加、掘削幅一覧表修正
- ・開削編No.2-36仮設山留工標準断面図(3)の型式図追加
- ・開削編N o .2 3 7 仮設山留工標準断面図(4)の掘削幅一覧表修正
- ・開削編No.61スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(1)
- ・開削編No.62スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(2)

11. 平成24年3月改訂作成

- ·開削編N o .1 -6 圧送管用平面。縦断図用詳細図追加
- 開削編N○.1 7 圧送管 配管詳細図追加
- ・開削編N o .2 −20 マンホール蓋デザイン図 修正
- ・開削編No.2-61 スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(1)修正
- ・開削編N o .2 −62 スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(2)修正
- ・開削編N o .2 − 15 0号マンホール構造図修正
- ・開削編N o .2 − 16 1 号マンホール構造図修正
- ・開削編N o .2 − 1 7 2 号マンホール構造図修正
- 。開削編No.2-18 3号マンホール構造図修正
- ・開削編N o .2 2 8 2 組立式楕円人孔 |600(670) × 900 | 標準構造図修正
- ・開削編No.2-18-3 圧送管吐き出し先 標準構造図(1)修正
- 。開削編No.2-18-4 圧送管吐き出し先 標準構造図(2)修正
- ・開削編No.2-31 副管構造図(1)外副管(本管・硬質塩化ビニル管)修正
- ・開削編N o .2 − 3 2 副管構造図(2)外副管(本管・鉄筋コンクリート管)修正
- ・開削編N o 2 − 33 副管構告図(3)内副管修正
- ・開削編N o .2 5 2 下水道用リブ付硬質塩化ビニル管布設図(1)修正

12。平成25年3月改訂作成

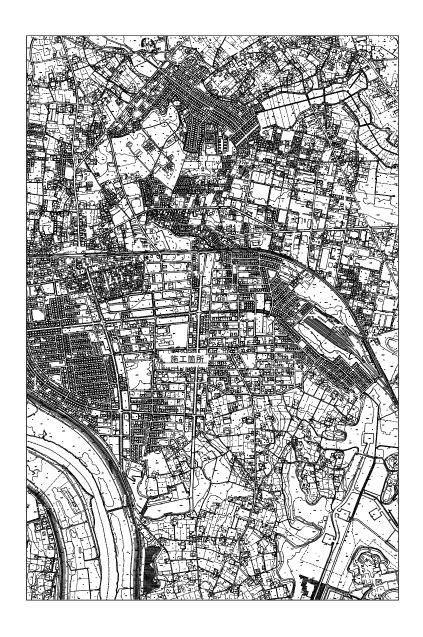
- ・開削編N .2 -38 舗装復旧図(1) {1。取手市道} (取手市)の修正
- ・開削編N○.2-39 舗装復旧図(2) {1.取手市道} (旧藤代町)の削除
- 。開削編No.2-40 舗装復旧図(3) {1. つくばみらい市道} (旧伊奈町)の修正

改 訂 履 歴

- 13。平成26年3月改訂作成
 - ・開削編No.2-14 取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図の修正
 - ・開削編No.2-14-2 取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}(ドロップ)設置図の修正
- 14。平成27年3月改訂作成
 - ・開削編No.2-14 取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます(公共ます)設置図の修正
 - ・開削編No.2-14-2 取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}(ドロップ)設置図の修正
 - 。開削編No.2-24。 下水道用レジンコンクリート製マンホール規格図(2) [JSWAS K-10] の修正
 - ・開削編No.2-62 親子蓋デザイン図の追加
 - ・開削編No.3-21 推進用のマンホール可とう継手図追加
 - ・※耐震対策対象施設に関連する図面に注釈を追加
- 15。平成28年3月改訂作成
 - ・開削編No.2-14-3 取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}(人孔取付部)設置図の追加
- 16。平成29年3月改訂作成
 - ・一般編No.4。平面・縦断図用詳細図の引出し等の改訂
 - ・一般編No.5。平面・縦断図の引出し等の改訂
 - ・開削編No.14-4。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (1)の耐震編の追加
 - ・開削編No.14-5。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (2) ドロップの耐震編の追加
 - ・開削編No.14-6。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (3) 人孔取付部の耐震編の追加
 - ・開削編No.60。 スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(1)の注釈の修正
 - ・開削編 $N \circ .61$ 。 スリップ防止用マンホール蓋デザイン図(2)の注釈の修正
 - ・開削編No.62。 親子蓋デザイン図の注釈の修正
- 16。平成30年3月改訂作成
 - ·開削編No.63。 空気弁脱臭装置規格図
- 17。平成31年3月改訂作成
 - ・小□径管推進編N o .22。推進用立坑構造図(1) {ケーシング立坑(φ1500)}【参考図】
 - ・小口径管推進編No.23。推進用立坑構造図(2) {ケーシング立坑(φ1800)}【参考図】
 - ・小口径管推進編N o .2 4。推進用立坑構造図(3) {ケーシング立坑(φ 2000)} 【参考図】
- 18。令和元年3月改訂作成
 - ・開削編No.14.取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (1)の修正
 - ・開削編No.14-2。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます(公共ます)設置図 (2)の修正
 - ・開削編No.14-3。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます{公共ます}設置図 (3)の修正
 - ・開削編No.14-4。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます(公共ます)設置図 (1)の修正
 - ・開削編No.14-5。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます(公共ます)設置図 (2)の修正
 - ・開削編No.14-6。取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図 (3)の修正
 - ・開削編No.28.下水道用塩化ビニル製小型マンホール構造図「JSWAS K-9」の修正
- 19。令和3年3月改訂作成
 - ・一般編No.8。圧送管 配管詳細図 ポリエチレン管の追加
 - ・開削編No.17-2。2号マンホール [600-1200] 構造図の追加
 - ・開削編No.28。下水道用塩化ビニル製小型マンホール構造図「JSWAS K-9」の修正

【一般編】

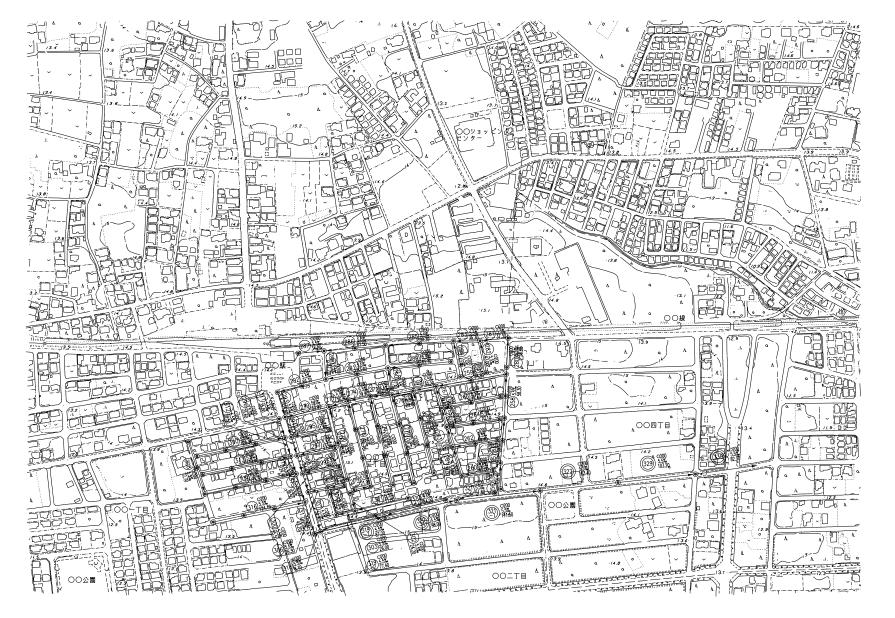
案 内 図 S=1/10000





事業名	取手地方広域下水道事業
図面種別	案 内 図
縮尺	1/10000
工事番号	
工事箇所	地内 図面番号
Ħ⊽ ≡	E 地 方 広 域 下 水 道 組 合

系 統 図 S=1/2500



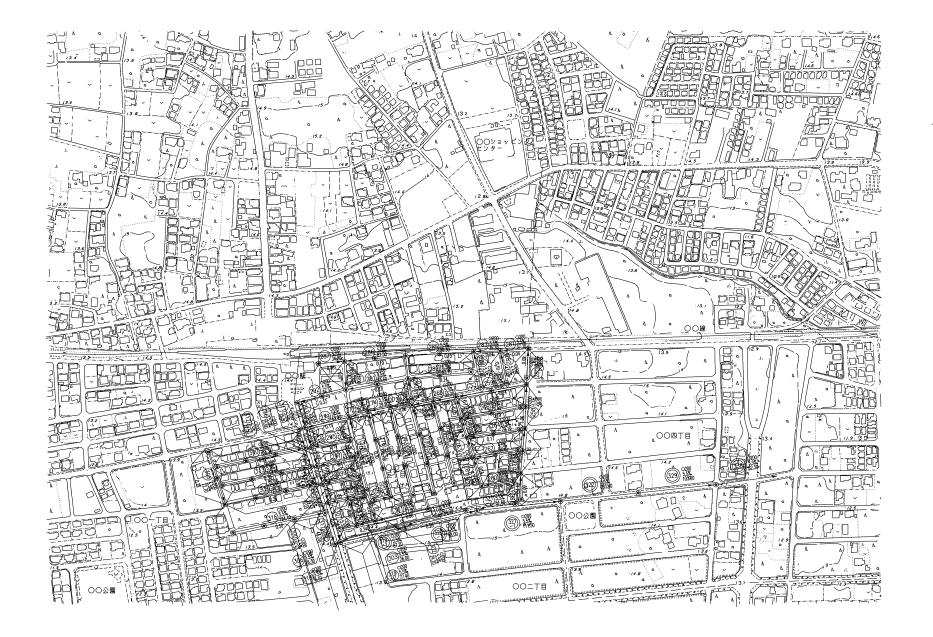


凡 例

	<u>/2 //</u>			
0 000 0 00%	形状(mm) 管路 番号 勾配(z)			
00.000	(幹線) 延長(m)			
0000 00%	形状(mm) 管路 番号 勾配(%)			
∞.∞	(枝線) 延長(m)			
-	実 施 路 線			
-	計画路線			
_	既 設 路 線			
þ	特1号マンホール			
-&-	小型マンホール			
	0 号マンホール			
	1 号マンホール			
-	2 号マンホール			
-0-	3 号マンホール			
-0-	4 号マンホール			
ф	特殊マンホール			
₩	マンホールポンプ場			
P	中継ポンプ場			
-×-	市街化区域界			
→ →	処 理 区 界			
	処理分区界			

事業名	取手地方広	太域 下 水 道 事 業
図面種別	系	統 図
縮尺	1/	/2500
工事番号		
工事箇所	地内	3 図面番号
取	手地方広域	下水道組合

区 画 割 図 S=1/2500





凡(

-	<u> </u>	.1
0 000		形状(mm)
@ ao%	管路 番号	勾配(%)
000,000	(幹線)	延長(m)
0 000	Andre as An	形状(mm)
∞ ao%	管路 番号	勾配(%)
ೲೲ	(枝線)	延長(m)
	実 施	路線
	計 画	路線
-	既 設	路線
X _{0.50} X	区画割線	及び面積(ha)
-a-	特1号▽	ンホール
-⊗-	小型マ	ンホール
-⊙-	0 号マ	ンホール
-⊛-	1 号マ	ンホール
-0-	2 号マ	ンホール
-0-	3 号マ	ンホール
-Ф-	4 号マ	ンホール
-0-	特殊マ	ンホール
(P)	マンホー	ルポンプ場
œ.	中継は	ポンプ場
×	市街	と区域 界
→		区界
l —— I	処 理	分区界

事業名	取	手	地	方	広	域	下	水	道	事	業	
図面種別				系		統		図				
縮尺					1/2	500)					
工事番号												
工事箇所				地	内	図面	番号	3	_	_		
取	手 地	方	広	t	 或	下	水	ì	直:	組	合	

平 面 図 S=1/500

凡 例

0000	管路	形状(mm)		
@ 0.0%	番号	勾配(%)		
000.000	(幹線)	延長(m)		
0 000	管路	形状(mm)		
∞ ao%	番号	勾配(%)		
000.000	(枝線)	延長(m)		
-	実 施	i 路線		
	計画	路線		
-	既 部	路線		
₽	特1号~	マンホール		
-&-	小型マンホール			
	0 号マンホール			
	1 号マンホール			
-0-	2 号マンホール			
-0-	3 号マンホール			
-Φ-	4 号マンホール			
	特殊マンホール			
→ -®-	外副管			
	内副管			
-\$-	自	在継手		
•——	取付管及	び・汚水ます		
•—	取付管及	び・雨水ます		

0.00

0.00

0.00

D.L= 0.00

地 盤 高

管 底 高

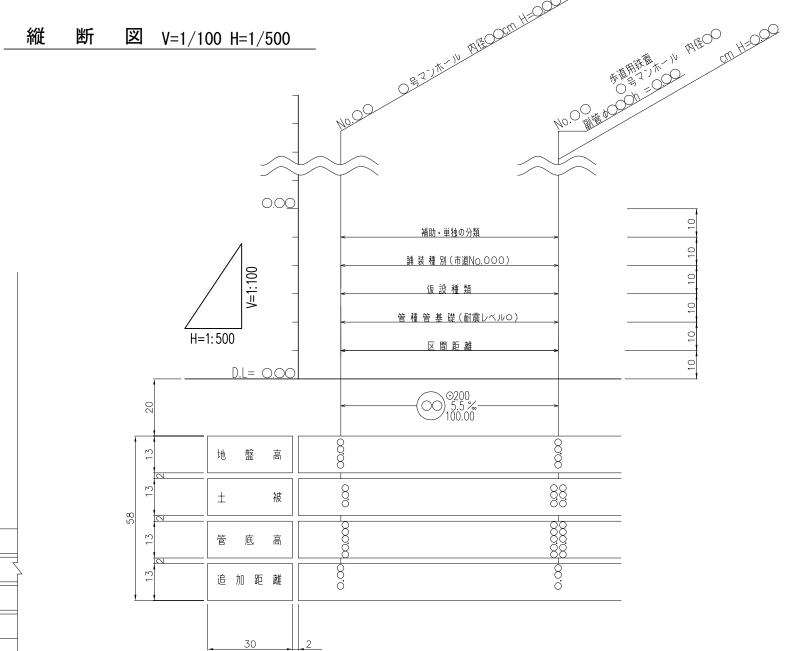
補助・単独の分類 舗 装 種 別(市道No,000) 仮 設 種 類

管種管基礎 区間距離

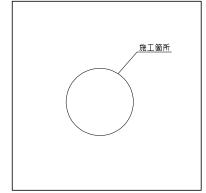
-0200 5.5 % 100.00

88

	電話地中線
	電話地中線
	ガス管
	水 道 管
⊙ 250	円形…数字は呼び径
⊡ 1500×1000	矩形…数字は横×縦
⊔ 1000×2000	開きよ…数字は横×縦
⊍1000 × 1000	開きょ…数字は上幅×縦

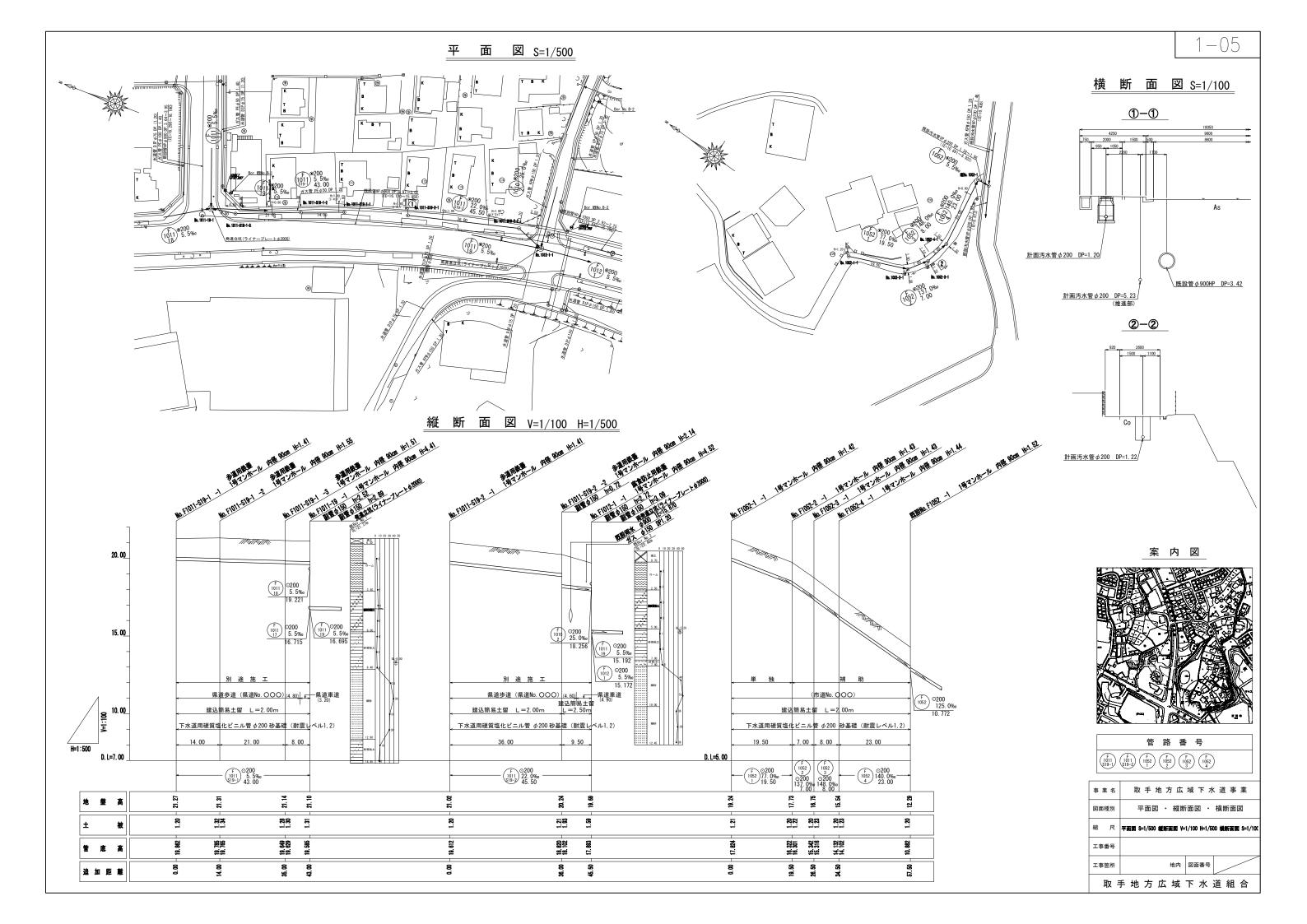


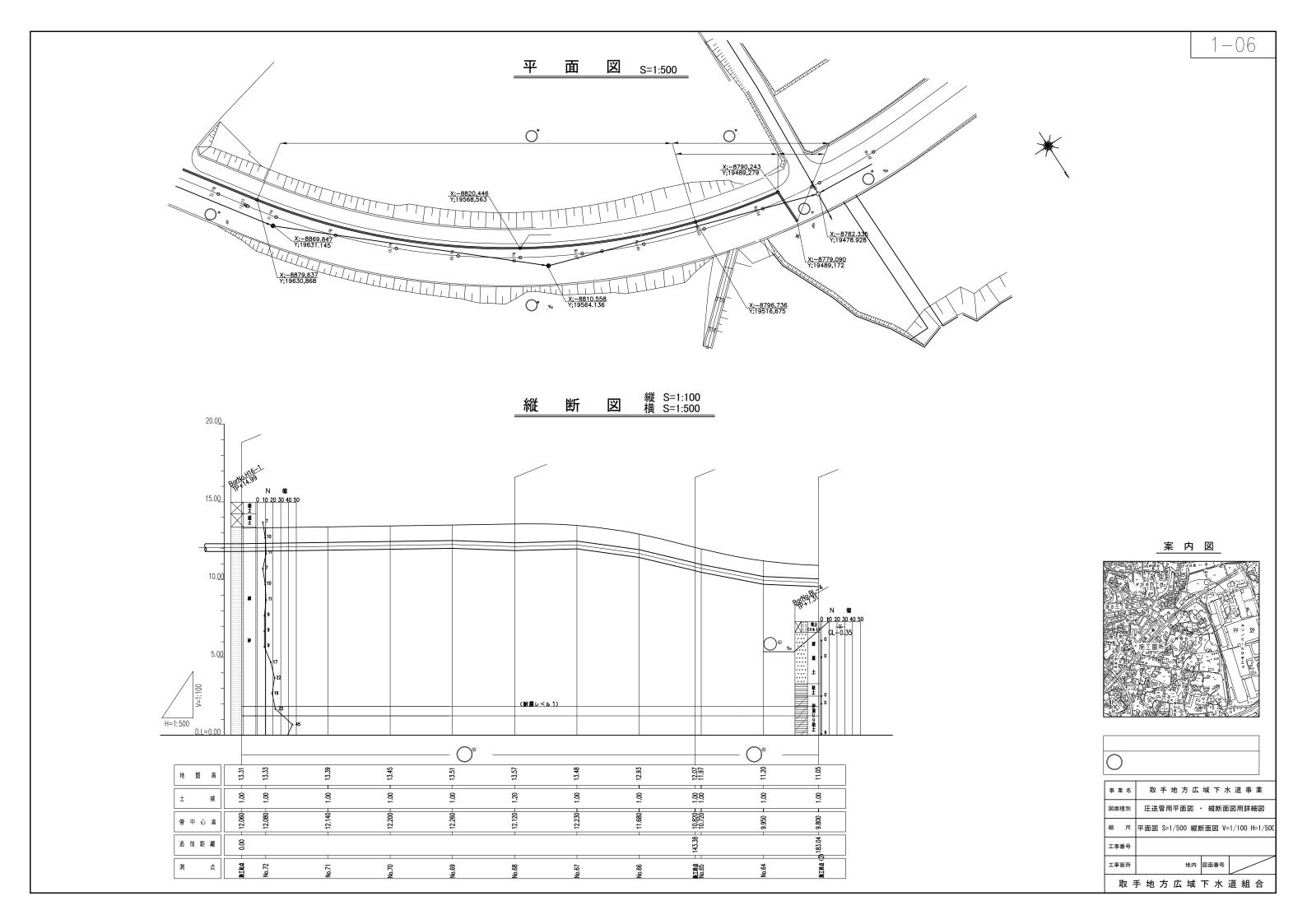
案 内 図



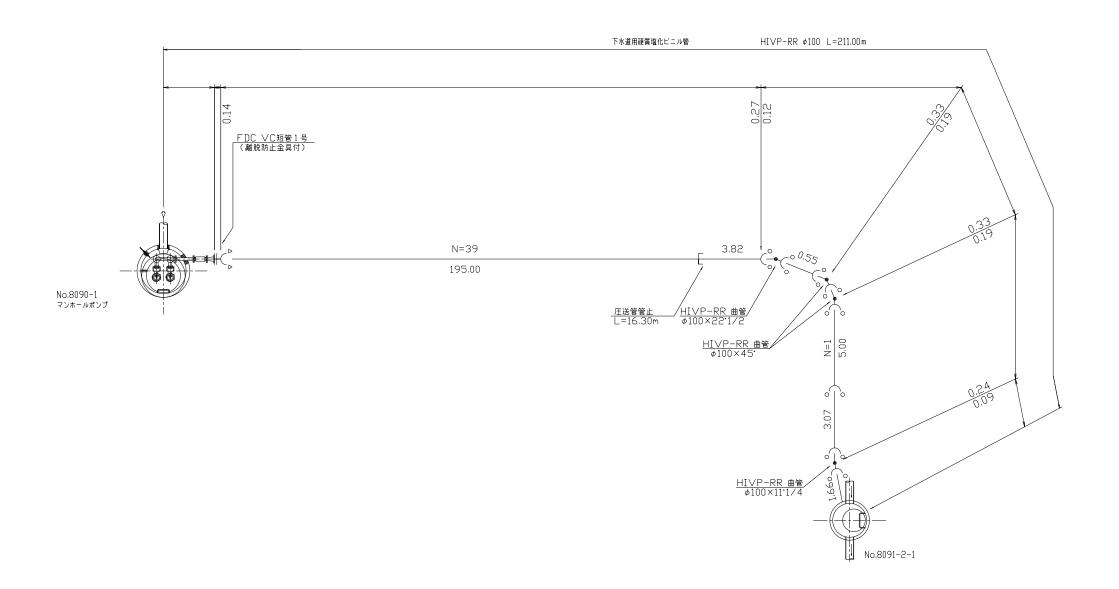
管	路	番	号		

事業名	取手地方広域下水道事業
図面種別	平面図 ・ 縦断面図用詳細図
縮尺	平面図S=1/500 縦断面図V=1/100 H=1/500
工事番号	
工事箇所	地内 図面番号
取	手 地 方 広 域 下 水 道 組 合





圧送管 配管詳細図 S=FREE

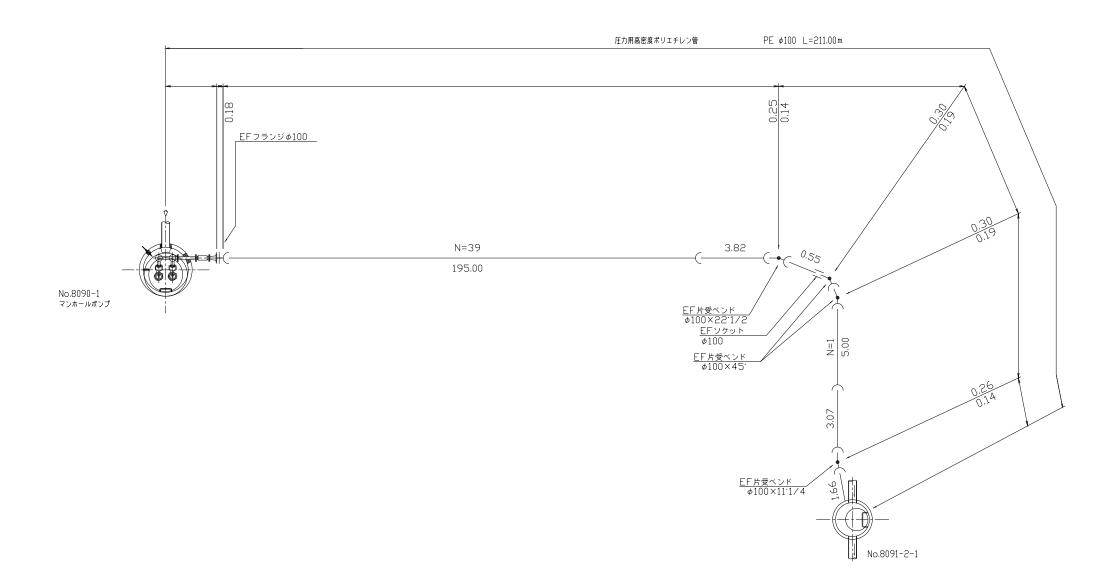


△: 鋳鉄管異形管離脱防止金具を示す ○: ゴム輪受□用離脱防止金具を示す

FCD VC短管1号 φ100	1個
フランジ*付属品 φ100RF	1組
HIVP-RR 直管	39 + 1 = 40本
HIVP-RR 45.曲管	2個
HIVP-RR 22·1/2曲管	1個
HIVP-RR 11·1/4曲管	1個
HIVP-RR用V型離脱金具φ100	8組

事業名	取手地方広域下水道事業			
図面種別	圧送管 配管詳細図			
縮尺	S=FREE			
工事番号				
工事箇所	地内 図面番号			
取	手地 方 広 域 下 水 道 組 合			

圧送管 配管詳細図S=FREEポリエチレン管



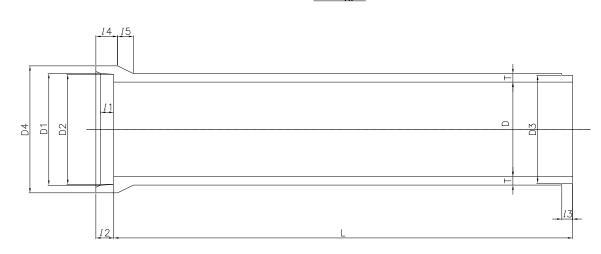
EFフランジ	1個
フランジ付属品 <i>Φ</i> 100RF	1組
EF片受直管	39 + 1 = 40本
EF片受 45 ベンド	2個
EF片受 22:1/2ベンド	1個
EF片受 11·1/4ベンド	1 10
EFソケット	1個

事業名	取手地方広域下水道事業				
図面種別	圧送管 配管詳細図				
縮尺	S=FREE				
工事番号					
工事箇所	地内 図面番号				
取	手地方広域下水道組合				

【開削編】

下水道用鉄筋コンクリート管規格図 (1) [JSWAS A-1]

B 形



寸 法 表(B形)

(単位:mm)

											(単1	1: mm)
呼び径	内 D	D1	D2	D3	D4	厚 き T	<i>l</i> 1	12	13	l 4	15	有効長 L
150	150±3	210±2	206	194±2	262	26 ⁺³ -2				115	50	
200	200±3	262±2	258	246±2	316	27 +3 -2			32±4	113	55	
250	250±3	314±2	310	298±2	370	28 ⁺³ -2	65	90±5			60	2000 ⁺¹⁰
300	300±4	368±2	364	350±2	424	30 +4 -2				120	00	
350	350±4	422±2	418	404±2	482	32 +4 -2					65	
400	400±4	478±2	474	460±2	544	35 +4 -2			36±4	125	70	
450	450±4	534±2	530	516±2	606	38 +4 -2	70	95±5	J014	123	75	
500	500±4	592±2	588	574±2	672	42 ⁺⁴ -2				130	85	
600	600±4	708±2	704	690±2	804			100±5		135	100	
700	700±4	824+3	820	802+3	936	58 +4 -2	/3	105±5		140	115	
800	800±4	940+3	936	918+3	1068	66 ⁺⁴ -2	80	110±5	40±5	150	130	2430 ⁺¹⁰
900	900±4	1058+3	1054	1036+3	1204	75 +4 -2	85	115±5	40±3	160	150	
1000	1000±6	1172+3	1168	1150+3	1332	82 ⁺⁶ -3	96	120±5		165	165	
1100	1100±6	1286+3	1282	1260+3	1458	88 ⁺⁶ -3	100	125±5		175	175	
1200	1200±6	1400+3	1396	1374+3	1586	95 ⁺⁶ -3	104	130±5	42±5	185	190	
1350	1350±6	1566+3	1562	1540+3	1768	103 +6	108	135±5		195	205	

- 注 1. 呼び径150及び200の管の有効長(L)は500mm又は1000mm、呼び径250~350の管の有効長 (L) は1000mm、呼び径400~1350の管の有効長(L) は1200mmとすることができる。
- 2. 当分の間、ロール転圧成形に限り付表によることができる。 3. 土で付記してある数値は、許容差を示す。(以下、同様とする。)

下水道用鉄筋コンクリート管規格図(2)

[JSWAS A-1]

外 圧 強 さ

(単位:kgf/m{kN/m})

	(+ in x xg / x x x x x x x x x x x x x x x x						
 呼び径	ひび割	れ荷重	破壊	荷重			
TO 1±	1 種	2 種	1 種	2 種			
150							
200	1700{ 16.67}	2400{ 23.54}	2600{ 25.50}	4800{ 47.07}			
250							
300	1800{ 17.65}	2600{ 25.50}	2700{ 26.48}	5200{ 50.99}			
350	2000{ 19.61}	2800{ 27.46}	3000{ 29.42}	5600{ 54.92}			
400	2200{ 21.57}	3300{ 32.36}	3300{ 32.36}	6400{ 62.76}			
450	2400{ 23.54}	3700{ 36.28}	3600{ 35.30}	6800{ 66.69}			
500	2600{ 25.50}	4200{ 41.19}	3900{ 38.25}	7200{ 70.61}			
600	3000{ 29.42}	5000{ 49.03}	4500{ 44.13}	7900{ 77.47}			
700	3300{ 32.36}	5500{ 53.94}	5000{ 49.03}	8700{ 85.32}			
800	3600{ 35.30}	6000{ 58.84}	5400{ 52.96}	9500{ 93.16}			
900	3900{ 38.25}	6500{ 63.74}	5900{ 57.86}	10200{100.03}			
1000	4200{ 41.19}	7000{ 68.65}	6300{ 61.78}	11000{107.87}			
1100	4400{ 43.15}	7400{ 72.57}	6700{ 65.70}	11500{112.78}			
1200	4600{ 45.11}	7700{ 75.51}	7300{ 71.59}	12000{117.68}			
1350	4800{ 47.07}	8100{ 79.43}	8300{ 81.40}	12800{125.53}			

注 ひび割れ荷重とは、管に幅0.05mmのひび割れを生じたときの、試験機が示す荷重を有効長(L)で 除した値をいい、破壊荷重とは、試験機が示す最大荷重を有効長(L)で除した値をいう。

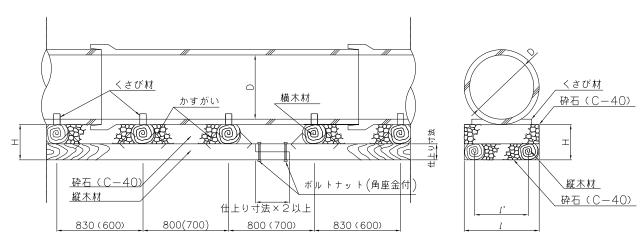
管厚、中心半径、自重

呼び径	内径 D	管厚T (m)	管厚中心半径R(m)	自重W(tf/m)
叶の往	(m)	B、C、異形管	B、C、異形管	B、C、異形管
150	0.150	0.026	0.0880	0.0352
200	0.200	0.027	0.114	0.0472
250	0.250	0.028	0.139	0.0599
300	0.300	0.030	0.165	0.0762
350	0.350	0.032	0.191	0.0941
400	0.400	0.035	0.218	0.117
450	0.450	0.038	0.244	0.143
500	0.500	0.042	0.271	0.175
600	0.600	0.050	0.325	0.250
700	0.700	0.058	0.379	0.338
800	0.800	0.066	0.433	0.440
900	0.900	0.075	0.488	0.563
1000	1.000	0.082	0.541	0.683
1100	1.100	0.088	0.594	0.805
1200	1.200	0.095	0.648	0.947
1350	1.350	0.103	0.727	1.15

注 $W = \pi (D + T)T \times 2.450$

鉄筋コンクリート管布設図 [梯子胴木基礎]

梯子胴木基礎



注: () 内数値は長さ2000mm管

寸 法 表 <u>単位: mm</u>

				単1型:mm
内径 (D)	基礎幅(<i>l</i>)	縦木間隔 (<i>l'</i>)	基礎厚(H)	くさび材長
250~ 350	450	300	165	150
400	450	300	165	150
450~ 600	600	400	180	200
700~1000	900	600	240	300
1100~1200	1200	800	240	400
1350	1500	1000	240	400
1500	1500	1000	300	400
1650~1800	1800	1200	300	400

材料表

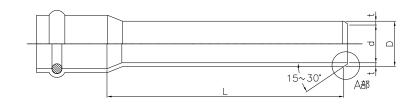
内 径 (D)	生松太鼓落し (横木材)	生松太鼓落し (縦木材)	松正割(角) (くさび材)	丸くぎ	かすがい	ボルトナット (角座金付き)	
250~ 350	1800×105× 75	4000×120× 90	4000× 60× 60	4 ^径 × 100 ^{長さ}	9 ^径 × 150 ^{長さ}	9 ^在 × 125 ^{長さ}	
400	1800×120× 90	4000×120× 90	4000× 60× 60	4 × 100	9 × 150	9 × 125	
450~ 600	1800×120× 90	4000×120× 90	4000× 60× 60	4 × 100	9 × 150	9 × 125	
700~1000	1800×150×120	4000×150×120	4000× 75× 75	5 × 150	9 × 180	9 × 150	
1100~1200	4000×150×120	4000×150×120	4000× 75× 75	5 × 150	9 × 180	9 × 150	
1350	3000×150×120	4000×150×120	4000× 75× 75	5 × 150	9 × 180	9 × 150	
1500	3000× 180× 150	4000× 180× 150	4000× 90× 90	5 × 150	12 × 210	13 × 210	
1650~1800	1800× 180× 150	4000× 180× 150	4000× 90× 90	5 × 150	12 × 210	13 × 210	

下水道用硬質塩化ビニル管規格図(1)

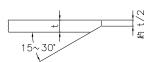
[JSWAS K-1]

ゴム輪受口片受け直管

本管形(略号 SRA)



A部 詳細図



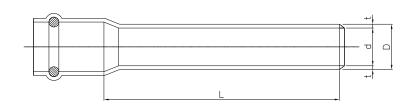
<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

							(車加: mm)
115亿才长公夕		外	径	厚	ž	近似内径	1m当たり の質量 (kg)
呼び径	L	D	許容差	t(最小)	許容差	d (参 考)	(参考)
100		114	±0.4	3.1	+0.8	107	1.737
125		140	±0.5	4.1	+0.8	131	2.739
150		165	±0.5	5.1	+0.8	154	3.941
200		216	±0.7	6.5	+1.0	202	6.572
250		267	±0.9	7.8	+1.2	250	9.758
300	4000±15	318	±1.0	9.2	+1.4	298	13.701
350	4000±13	370	±1.2	10.5	+1.4	348	18.051
400		420	±1.3	11.8	+1.6	395	23.059
450		470	±1.5	13.2	+1.8	442	28.875
500		520	±1.6	14.6	+2.0	489	35.346
600		630	±3.2	17.8	+2.8	592	52.679
700		732	±3.7	21.0	+3.2	687	72.018
800		835	±4.2	23.9	+3.8	783	93.781

- 注 1. 外径 Dとは、任意個所における相互に等間隔な 2方向以上の外径測定値の平均値又は円周測定値を円周率 3.142で除した値をいう。
 - 2. 表中1m当たりの質量は、比重1.43で計算したものである。

取付け管形(略号 SRB)



<u>寸 法 表</u>

(単位:mm)

	(+14.11111)
呼び径	L
100	
125	800±10 4000±15
150	4000113
200	

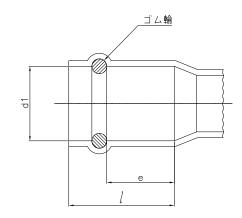
注 破線で示す形状にする こともできる。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (2)

[JSWAS K-1]

ゴム輪受口

本 管 形



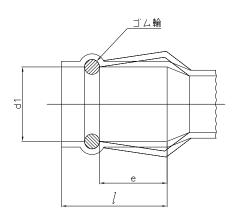
寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	受口内径 d 1(最小)	接合長さ e(最小)	受口長さ <i>[</i> (最大)
100	114.5	42	145
125	140.6	44	155
150	165.7	47	165
200	216.9	52	185
250	268.1	57	205
300	319.3	62	225
350	371.5	67	240
400	421.7	72	260
450	471.9	77	285
500	522.1	82	305
600	633.8	93	355
700	736.4	104	395
800	840.1	114	440

- 注 1. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状は規定しない。
 - 2. 受口内径d1は、直角2方向以上の 内径測定値の平均値とする。

取付け管形



寸 法 表

単位: mm

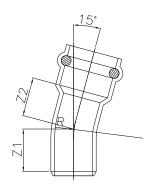
呼び径	受□内径 d 1(最小)	接合長さ e(最小)	受口長さ <i>[</i> (最大)
100	115.0	48	90
125	141.0	53	99
150	166.0	58	108
200	218.0	69	126

- 注 1.破線で示す形状にすることもできる。
 - 2. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状形状は、規定しない。
 - 3. 受口内径 d1は、直角 2方向以上の内径 測定値の平均値とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (3)

[JSWAS K-1]

ゴム輪受口

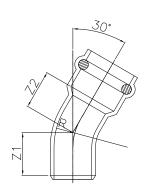


寸 法 表

		(単・	位:mm)		
11式 オビグマ	71	Z	2	R (1	多考)
呼び径	Z 1	射出成形品	2次成形品	射出成形品	2次成形品
100	110	20	51	60	200
125	118	25	53	70	200
150	129	30	59	90	220
200	149	40	72	110	280

- 注 1. Z1及びZ2の許容差は、±15mmとする。
 - 2. Z1は、射出成形品及び2次成形品に共通の寸法とする 3. 破線で示す形状にすることもできる。

 - 4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。



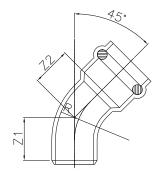
寸 法 表

(単位: mm)

		7	2	R (参考)		
呼び径 Z1	Z1	射出成形品	2次成形品	射出成形品	2次成形品	
100	138	20	79	60	200	
125	146	25	81	70	200	
150	159	30	89	90	220	
200	187	40	110	110	280	

- 注 1. Z1及びZ2の許容差は、±15mmとする。
- 2. Z1は、射出成形品及び 2次成形品に共通の寸法とする 3. 破線で示す形状にすることもできる。
- 4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

45度曲管寸法 (略号 45SR)

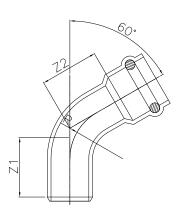


寸 法 表

(単位: mm)

呼び径 Z1		Z	2	R (参考)		
		射出成形品	2次成形品	射出成形品	2次成形品	
100	167	50	108	60	200	
125	175	50	110	70	200	
150	191	55	121	90	220	
200	228	70	151	110	280	

- 注 1. Z1及びZ2の許容差は、±15mmとする。
- 2. Z1は、射出成形品及び2次成形品に共通の寸法とする 3. 破線で示す形状にすることもできる。
- 4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。



寸 法 表

(単位: mm)

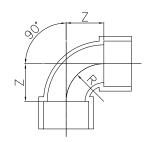
					(#	ш • пппп	
	呼び径 Z	7.4	Z	2	R (参考)		
		<u> </u>	射出成形品	2次成形品	射出成形品	2次成形品	
	100	199	70	141	60	200	
	125	207	70	143	70	200	
	150	227	75	157	90	220	
	200	274	90	199	110	280	

- 注 1. Z1及びZ2の許容差は、±15mmとする。
- 2. Z1は、射出成形品及び2次成形品に共通の寸法とする
- 3. 破線で示す形状にすることもできる。
- 4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (4)

[JSWAS K-1]

90度曲管寸法 (略号 90ST)



<u>寸 法 表</u>

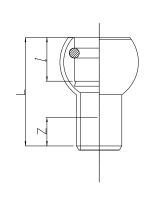
(単位: mm)

	(=	<u> и : mm) </u>
呼び径	Z	R(参考)
75	100	100
100	128	128
125	140	140
150	170	170
200	196	196
250	225	225
300	250	250

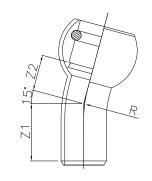
注 Zの許容差は、±15mmとする。

ゴム輪受口自在曲管

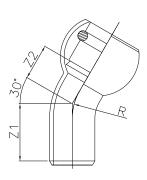
<u>0°曲管</u>



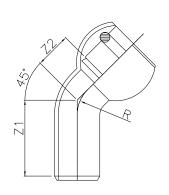
<u>15°曲管</u>



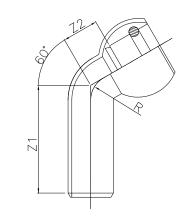
30°曲管



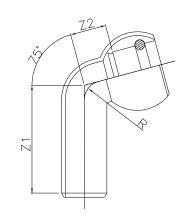
45°曲管



<u>60°曲管</u>



75°曲管



下水道用硬質塩化ビニル管(5)

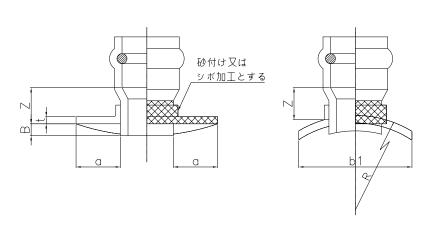
[JSWAS K-1]

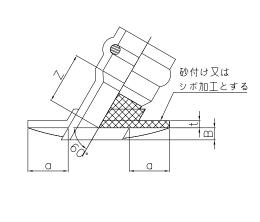
鉄筋コンクリート管及び陶管用A形90度及び60度支管

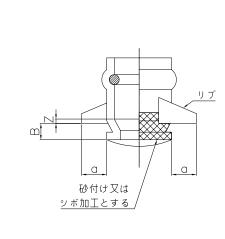
鉄筋コンクリート管及び陶管用B形90度及び60度支管

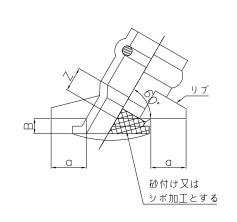
<u>A形90度</u> (略号 A90SHR)

A形60度 (略号 A60SHR) <u>B形90度</u> (略号 B90SHR) <u>B形60度</u> (略号 B60SHR)









<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

_							<u>+ 14 · 1111111/</u>
	nst. ∢k' ∜▽	Z		+	a	b1	B
	呼 び 径	90度	60度	(最小)	(最小)	(最小)	(最大)
	100	45	80	4	35	70	25
	125	45	85	4	35	90	25
	150	50	95	4	35	100	25
	200	50	110	4	35	140	25

- 注 1. Zの許容差は、±15mmとする。
- 2. t、a、b1、B、Rは、90度及び60度支管に共通の寸法とする。
- 3. 破線で示す形状にすることもできる。
- 4. 受□は、取付け管形とする。

<u>寸 法 表</u>

(単位:mm

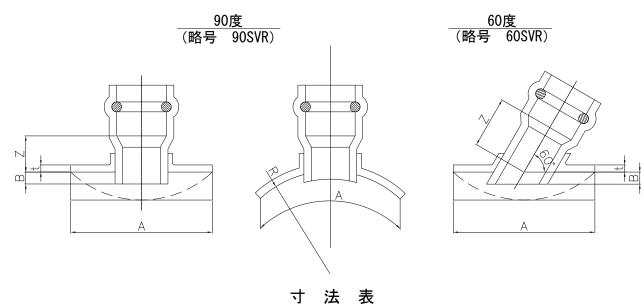
					事 111・1111111
呼 び 径	-	7	а	b2	В
呼 0.1至	90度	60度	(最小)	(最小)	(最大)
100	5	50	30	70	25
125	5	55	30	90	25
150	10	65	30	100	25
200	10	85	30	140	25

- 注 1. Zの許容差は、±15mmとする。
- 2. a、b2、B、Rは、90度及び60度支管に共通の寸法とする。
- 3. Rは、200mmを標準とする。
- 4. 受口は、取付け管形とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図(6)

[JSWAS K-1]

硬質塩化ビニル管用90度及び60度支管



(単位: mm)

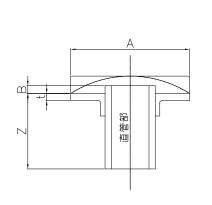
呼び径	Z	7	t	A	В	R	呼び径	Ž	7	l t	Α	В	R
FO 1±	90度	60度	(最小)	(最小)	(最大)		" 0 1±	90度	60度	(最小)	(最小)	(最大)	
150-100	45	80	4	230	5.1	82.5	400-100	45	80			11.8	210
200-100	45	80					450-100	45	80				
200-125	45	85	4	300	6.5	108.0	450-125	45	85	4	300	13.2	235.0
					0.0	, , , , ,	450-150	50	95				
200-150	50	95					450-200	50	110				
250-100	45	80					500-100	45	80				
250-125	45	85	4	300	7.8	133.5	500-125	45	85	4	300	14.6	260.0
250-150	50	95	4	300	7.0	133.3	500-150	50	95		300	14.0	200.0
250-200	50	110					500-200	50	110				
300-100	45	80					600-100	45	80				
300-125	45	85	4	300	9.2	159.0	600-125	45	85	4	300	17.8	315.0
300-150	50	95	4	300	9.2	159.0	600-150	50	95	1 4	300	17.0	313.0
300-200	50	110					600-200	50	110				
350-100	45	80					700-100	45	80				
350-125	45	85	4	300	10.5	185.0	700-125	45	85	4	300	21.0	366.0
350-150	50	95	4	300	10.5	165.0	700-150	50	95	1 4	300	21.0	300.0
350-200	50	110					700-200	50	110				
400-100	45	80					800-100	45	80				
400-125	45	85	,	300	11.8	210.0	800-125	45	85	4	300	23.9	417.5
400-150	50	95	4	300	11.0	210.0	800-150	50	95] 4	300	25.9	417.5
400-200	50	110					800-200	50	110				

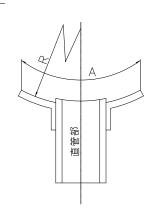
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径 取付け管呼び径」である。
- 2. t、A、B、Rは、90度及び60度支管に共通の寸法とする。
- 3. Zの許容差は、±15mmとする。
- 4. Rは、標準値を示す。
- 5. 破線で示す形状にすることもできる。
- 6. 受口は、取付け管形とする。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (7)

副管用90度支管 (**硬質塩化ビニル管用**) [JSWAS K-1]

(略号 VS)



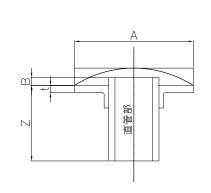


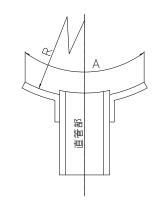
寸 法 表

(単位:mm)

				\	+ 14 · 1111111/
呼 び 径	Z	t (最小)	A (最小)	B (最小)	R
150-100	120	4	250	5.1	82.5
200-125	120	4	700	6.5	100.0
200-150	140	4	300	6.5	108.0
250-125	120				
250-150	140	4	300	7.8	133.5
250-200	160				
300-150	140	,	300	9.2	159.0
300-200	160	4			
350-150	140	4	300	10.5	185.0
350-200	160	4			
400-200	160	,	300	11.8	210.0
400-250	200	4			
450-200	160	4	300	17.0	235.0
450-250	200	4	300	13.2	233.0
500-250	200	4	350	14.6	260.0
500-300	220	4	330	14.0	260.0
600-300	220	4	350	17.8	315.0

副管用90度支管 (鉄筋コンクリート管用)





下水道用硬質塩化ビニル管規格図(8)

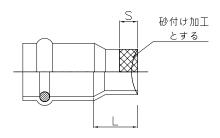
[JSWAS K-1]

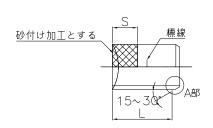
上流用マンホール継手 (略号 MR)

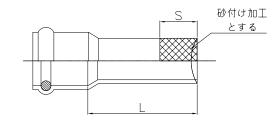
下流用マンホール継手 (略号 MSA)

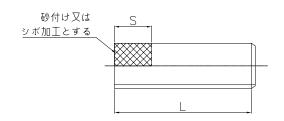
副管分岐用マンホール継手 (略号 MRL)

ます取付け継手 (略号 MSB)

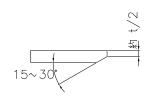








A部 詳細図



寸 法 表

100	 `

	(<u>(</u> 単位:mm)	
呼び径	L	S (参考)	
100			
125		200	
150			
200			
250		250	
300	500±15	230	
350	300±13		
400			
450		300	
500			
600			
700		350	
800			

注 1. マンホールの内径に合せて、破線で 示す形状にすることもできる。 2. 受口は、本管形とする。

寸 法 表

	(単位:mm)	
呼び径	L	S (参考)	
100			
125		200	
150			
200	500±15		
250		250	
300			
350			
400			
450		300	
500	1000±15		
600			
700		350	
800			

注 マンホールの内径に合せて、破線で 示す形状にすることもできる。

寸 法 表

	((単位:mm)		
呼び径	L	S (参考)		
150		200		
200				
250		250		
300		230		
350	1000±15			
400	1000±13			
450		300		
500				
600				
700		350		
800				

- 注 1. マンホールの内径に合せて、破線で示す形状にすることもできる。
- 2. 受口は、本管形とする。

寸 法 表

	((単位:mm)			
び径	L	S (参考)			
00					
25	500±15	200			
50	000±10	200			
200					

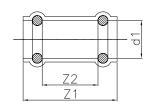
注 破線で示す形状にすることもできる。

※耐震対策対象施設の場合は、この限りではない。

下水道用硬質塩化ビニル管規格図 (9)

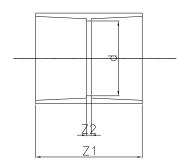
[JSWAS K-1]

<u>ゴム輪受ロカラー</u> (略号 WR)



接着受ロカラー

(略号 WTB)



寸 法 表

(単位:mm)

	(平	1 ш : mm)	
呼 び 径	Z1(最大)	Z2(最小)	d1 (最小)
100	180	66	114.5
125	200	76	140.6
150	220	86	165.7
200	250	107	216.9

注 d1の寸法は、本管形と同一である。

寸 法 表

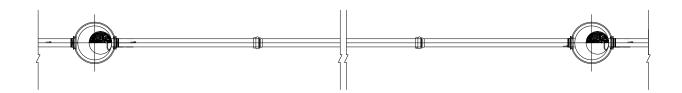
(単位: mm)

	(¥III·IIII)						
呼 び 径	Z1	Z2	d (参考)				
75	84	4	83				
100	105	5	107				
125	135	5	131				
150	165	5	154				
200	235	5	202				
250	276	5	250				
300	307	5	298				

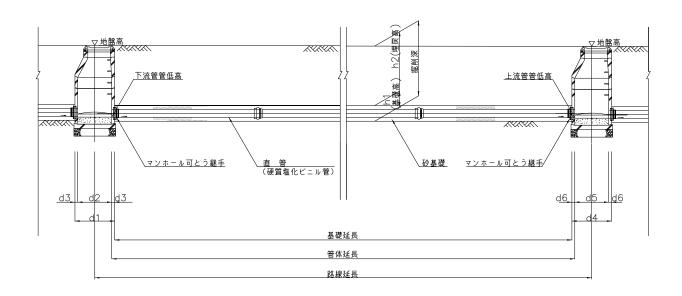
- 注 1. Z1の許容差は、呼び径75~150は±10mm、呼び径200~300は±20mmとする。
 - 2. Z2の許容差は、±2mmとする。

下水道用硬質塩化ビニル管布設図(1)

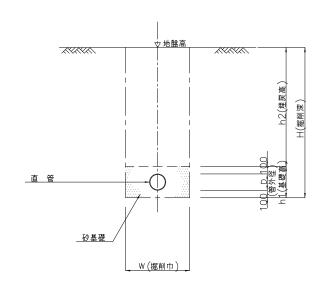
平 面 図



縦断面図



標準断面図



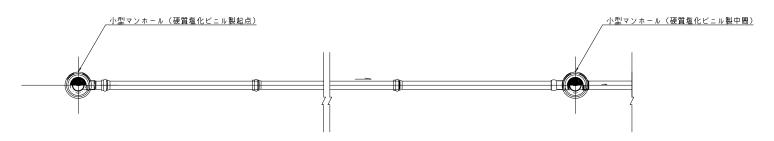
砂基礎寸法表

(単位: mm)

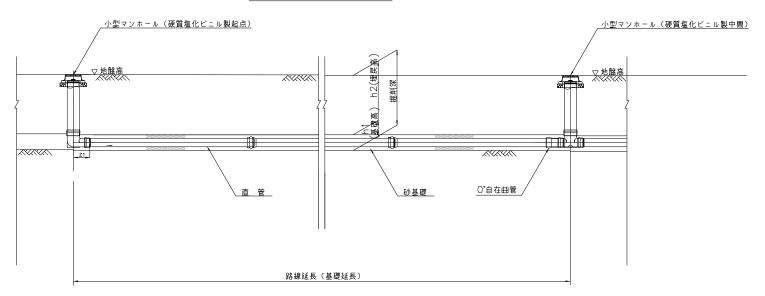
					(1.2 1.1111)
				基 礎 巾 W (mm	۱)
呼び径	管外径	基礎高	軽量金属支保工		*********
(mm)	(mm)	(mm)	矢板長1.80mまで	矢板長2.10~2.70m	軽量鋼矢板 ∐型
150	165.0				
200	216.0				
250	267.0				
300	318.0				
350	370.0				
400	420.0				
450	470.0				
500	520.0				
600	630.0				

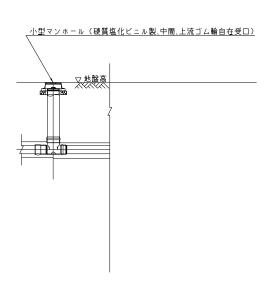
下水道用硬質塩化ビニル管布設図(2)

平 面 図



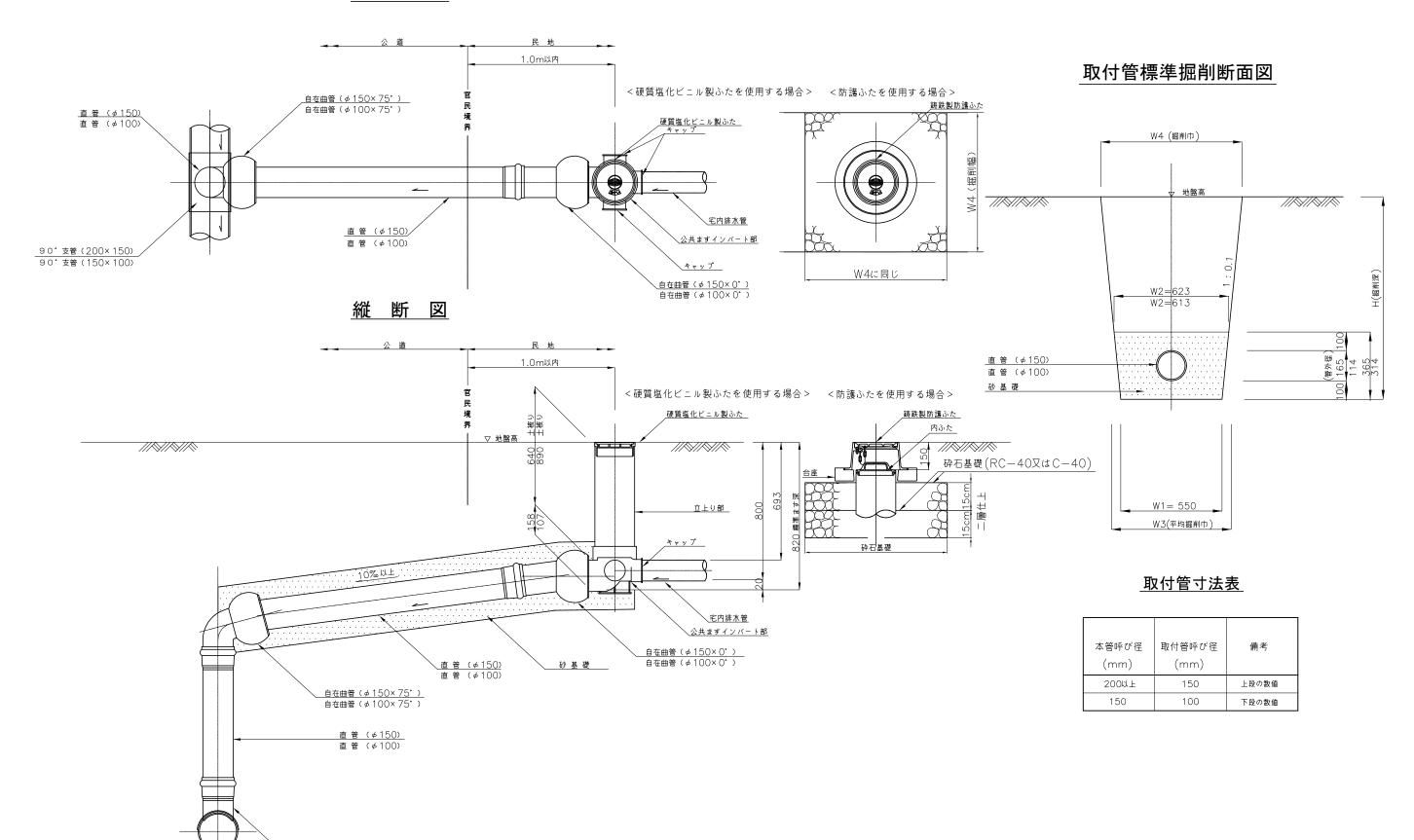
縦 断 面 図





取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図

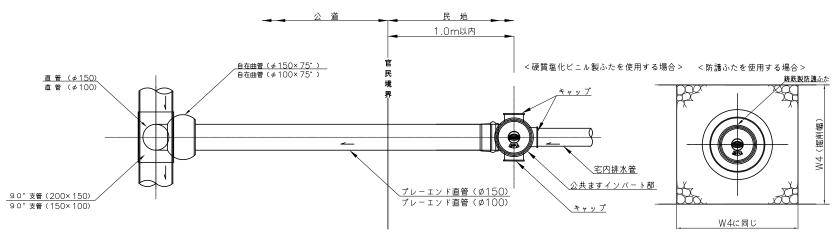
平 面 図

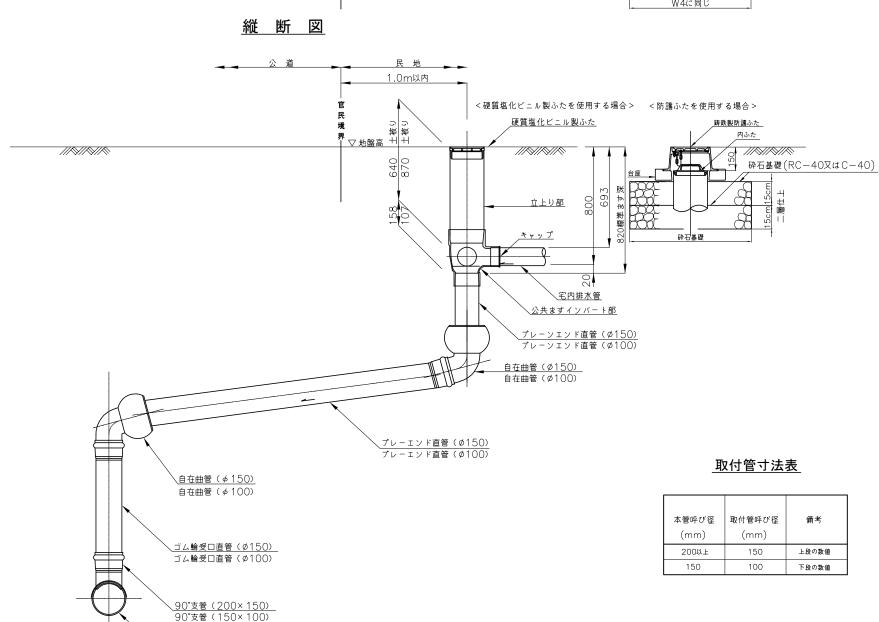


取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図ドロップ

平 面 図

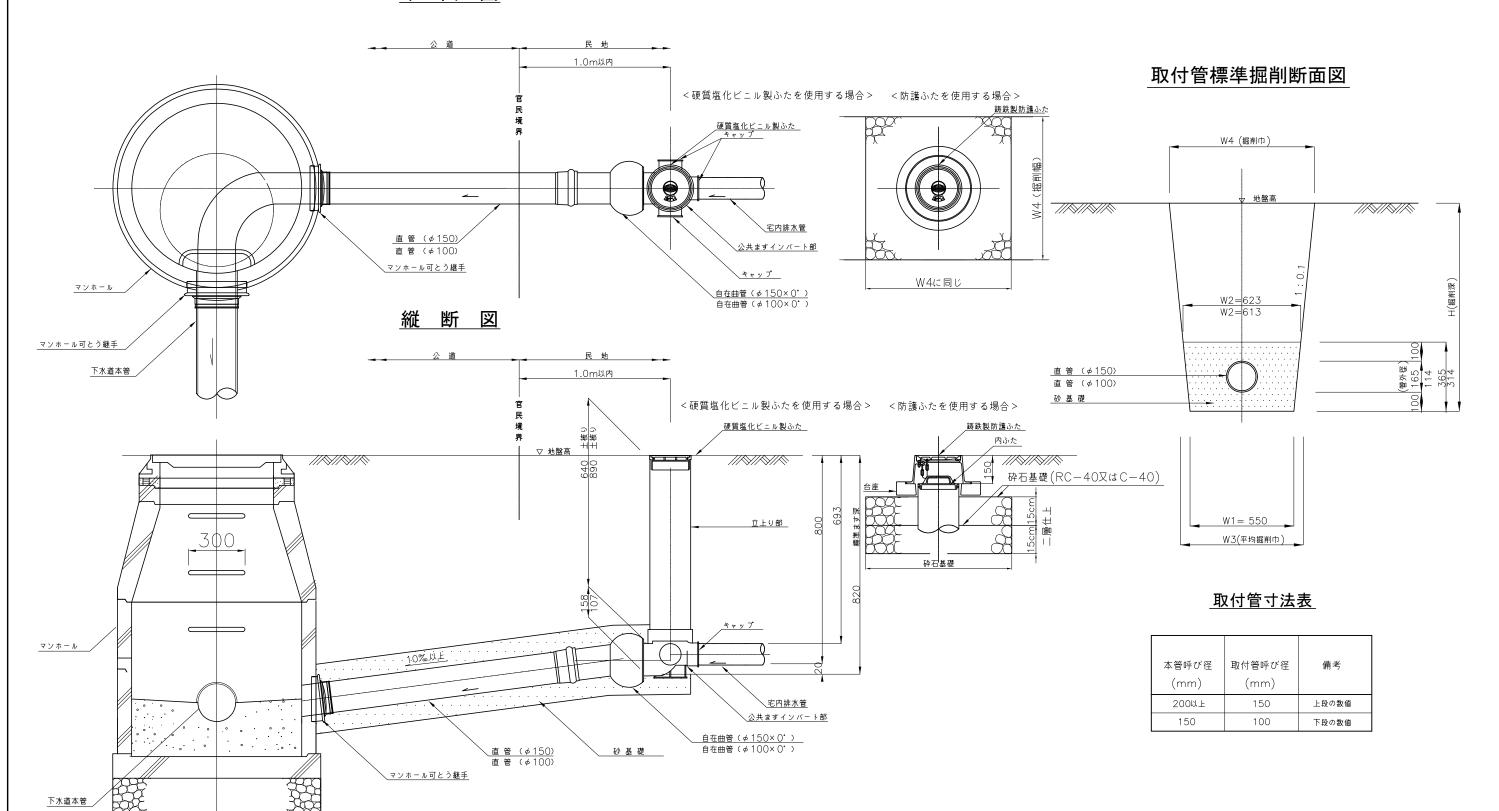
<u>本管</u>





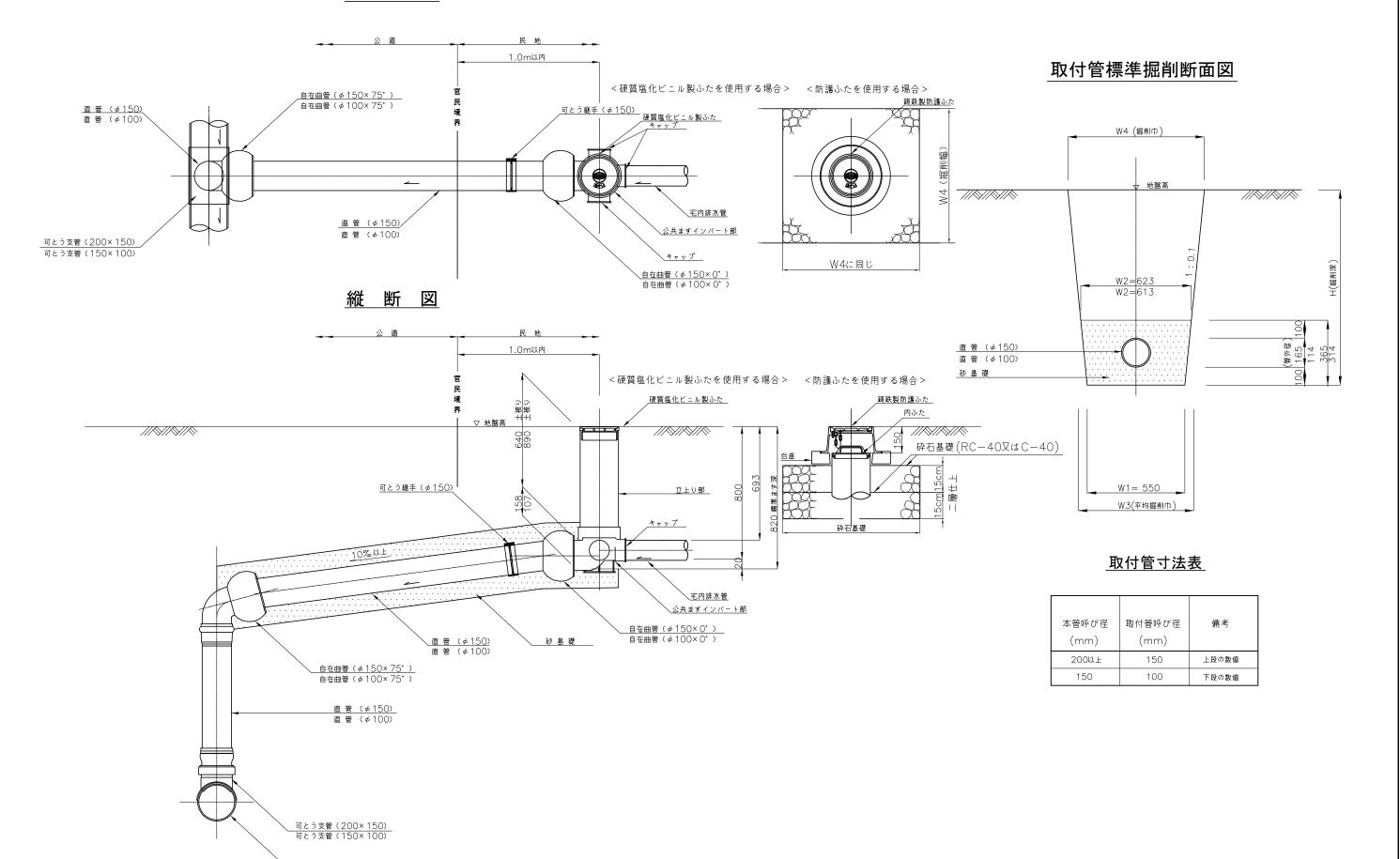
取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図 (人孔取付部)





取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図 (可とう継手・可とう支管設置)

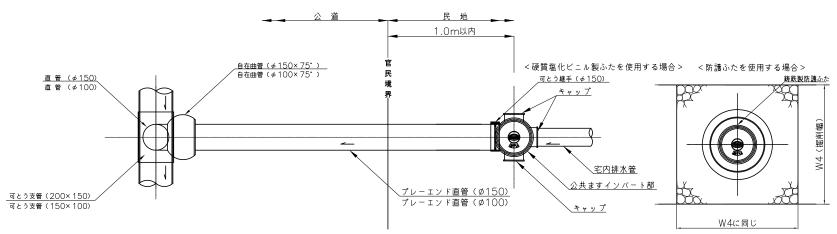
平 面 図

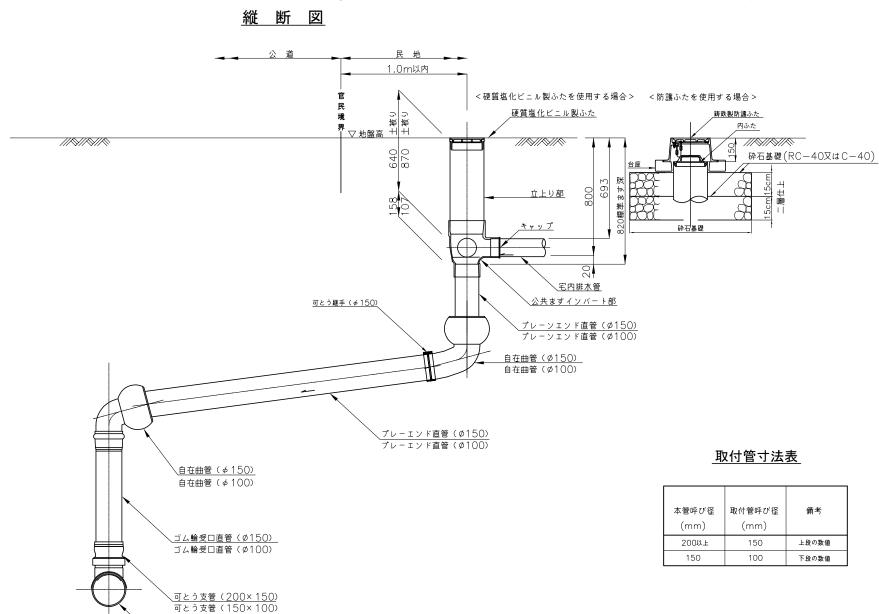


取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図 ドロップ(可とう継手・可とう支管設置)

平 面 図

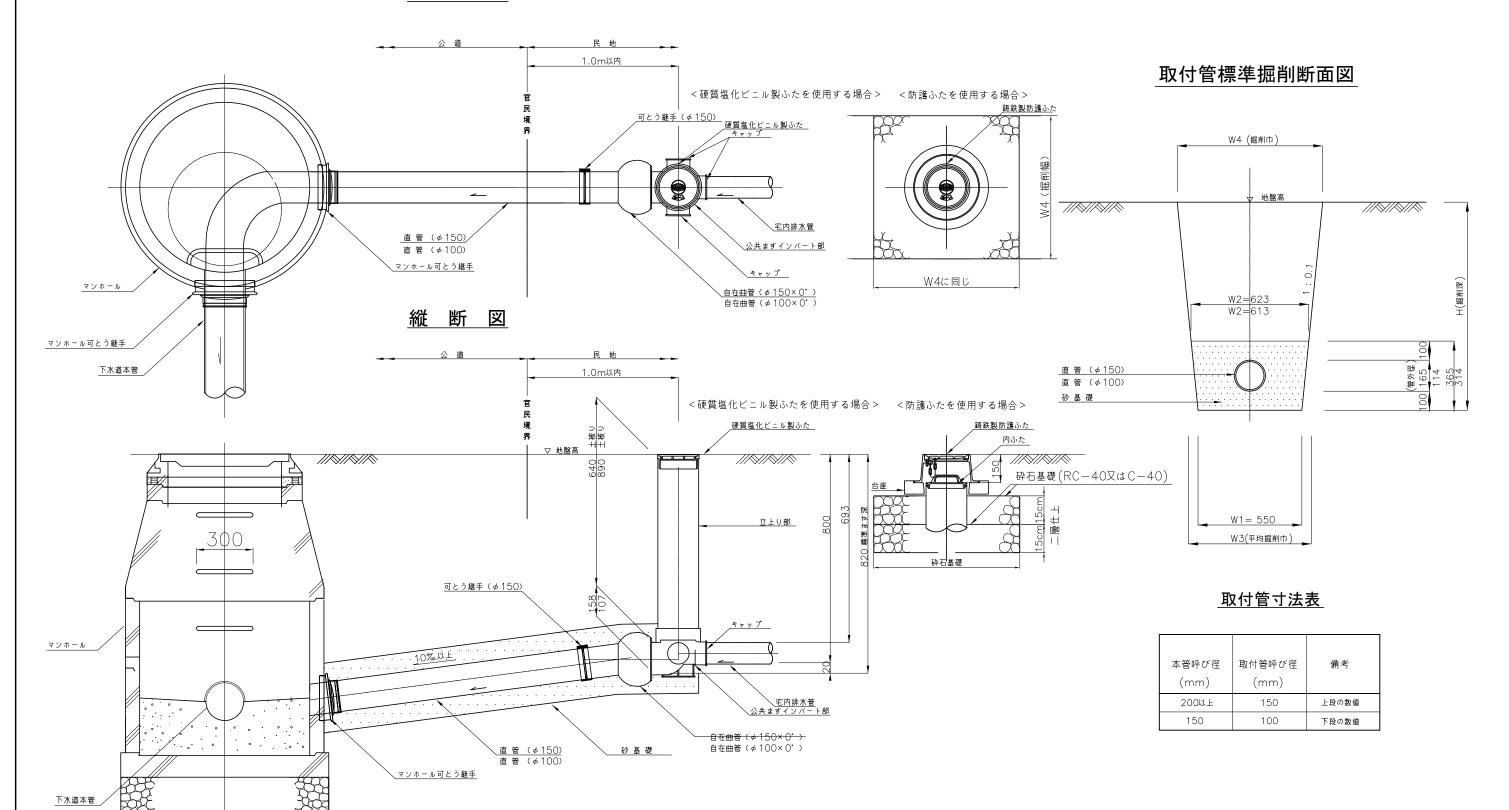
<u>本管</u>





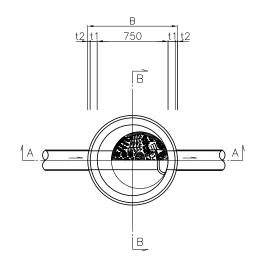
取付管・下水道用硬質塩化ビニル製ます {公共ます} 設置図 _ _ 人孔取付部(可とう継手設置)



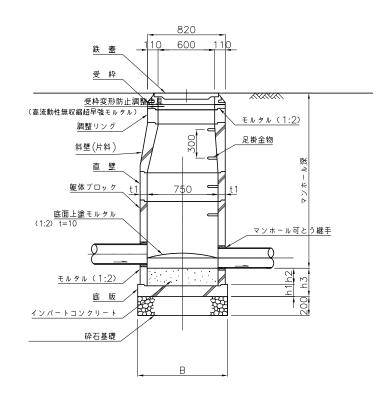


0号マンホール構造図 縮尺 1/20

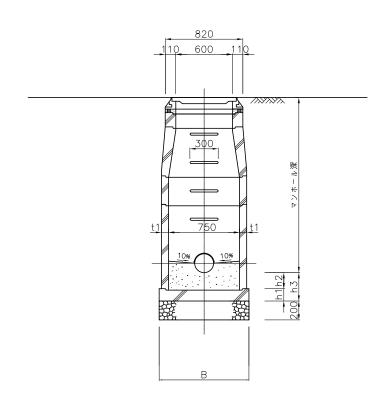
平 面 図



A-A 断 面

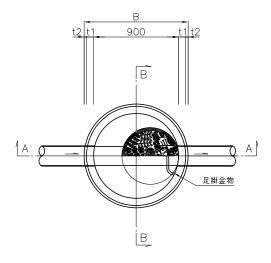


B-B 断 面

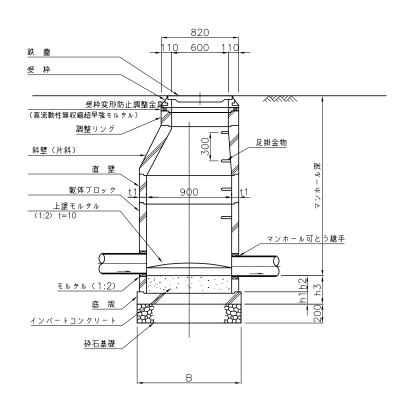


1号マンホール構造図 縮尺 1/20

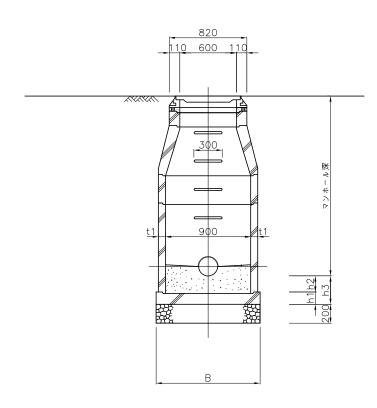
平 面 図 本管径(*ϕ*200~*ϕ*400)



A-A 断 面

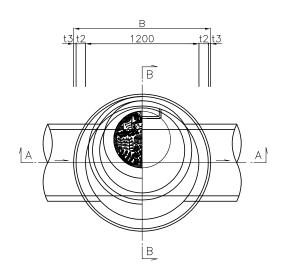


B-B 断 面



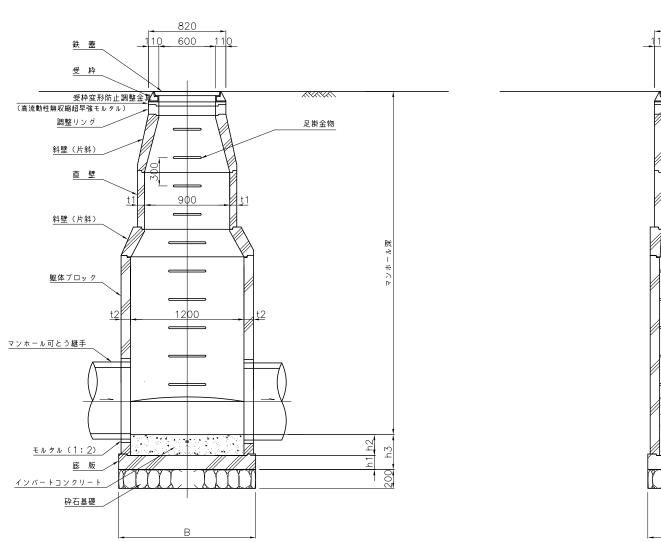
2号マンホール構造図 縮尺 1/20

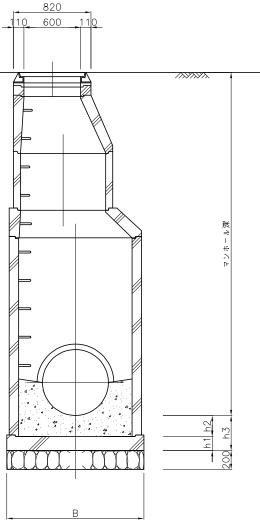
平 面 図



A-A 断 面

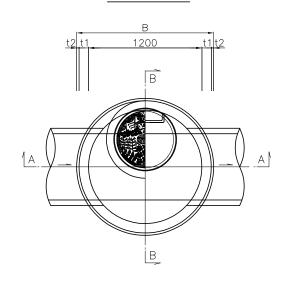
B-B 断 面





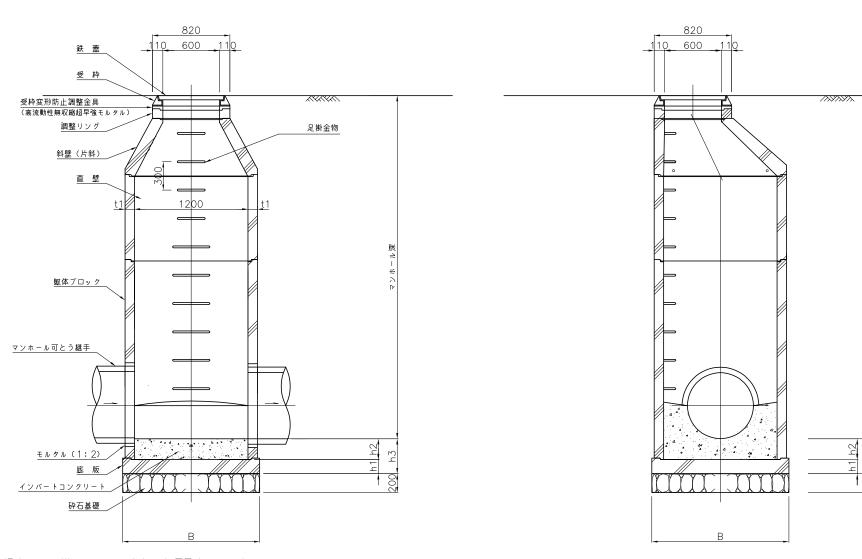
2 号 マ ン ホ ー ル 構 造 図 縮R 1/20600-1200

平 面 図

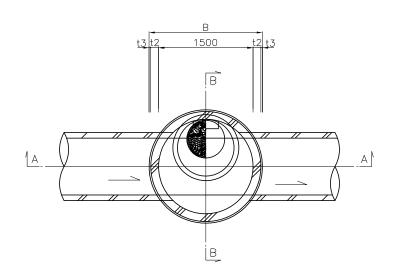


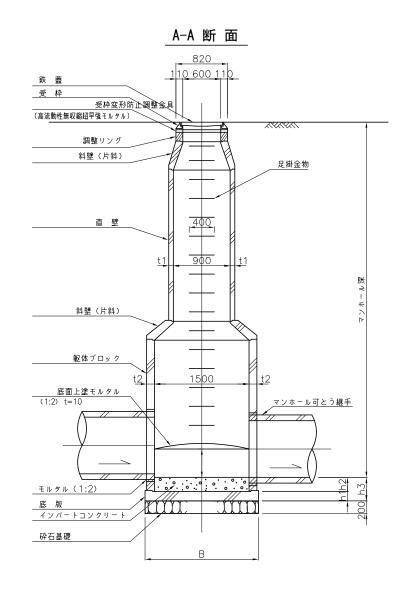
A-A 断 面

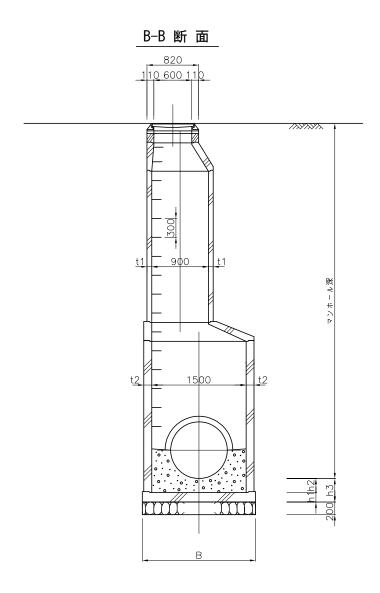
B-B 断 面



3 号マンホール構造図 編尺 1/30

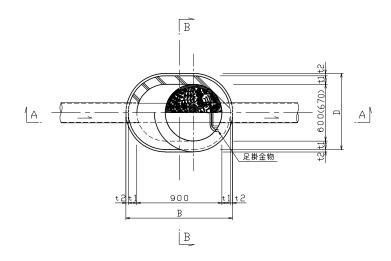




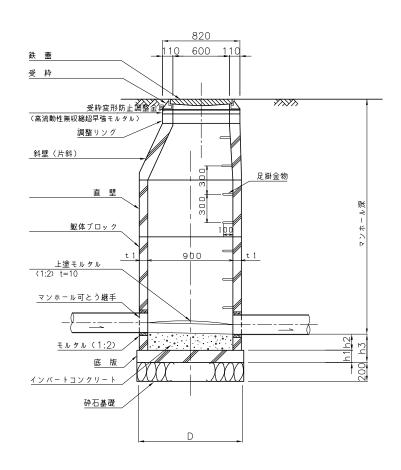


組立式楕円人孔[600(670) ×900]標準構造図 縮尺 1/20

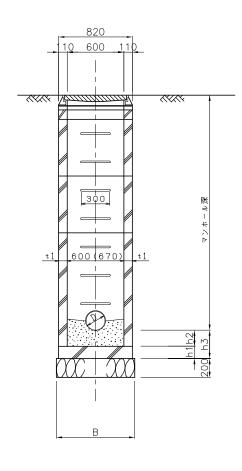
平 面 図

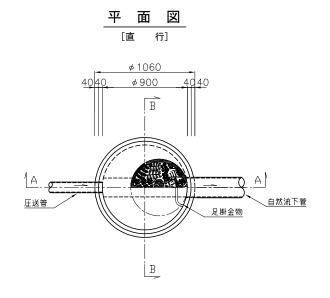


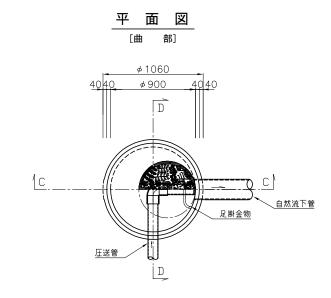
A-A 断 面

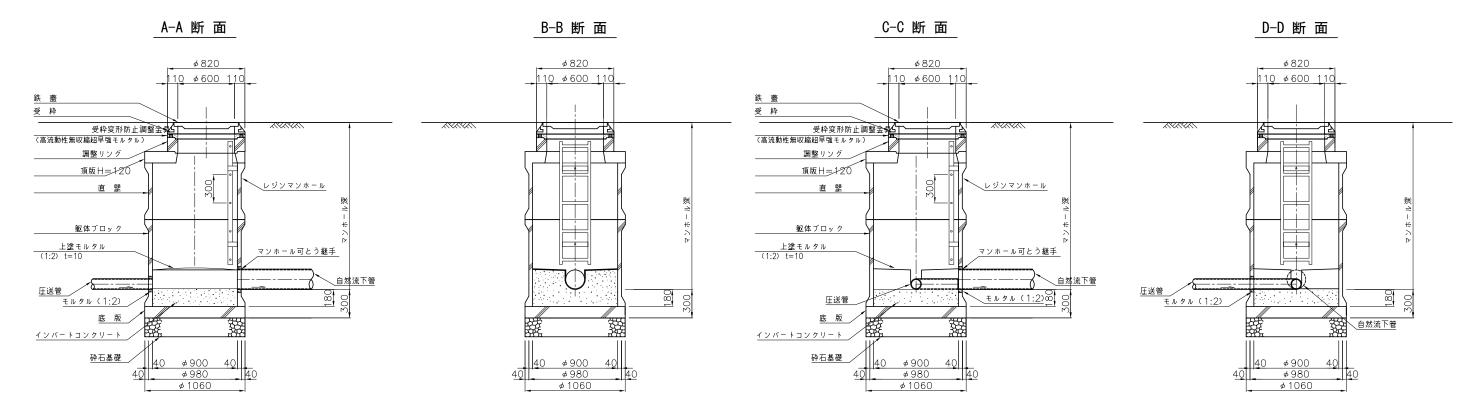


B-B 断 面



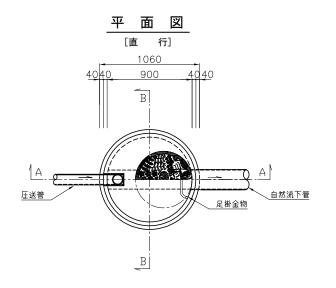


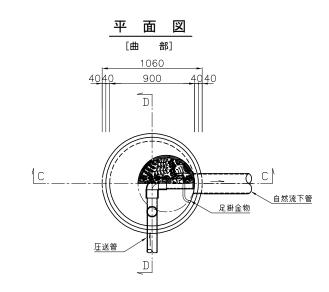


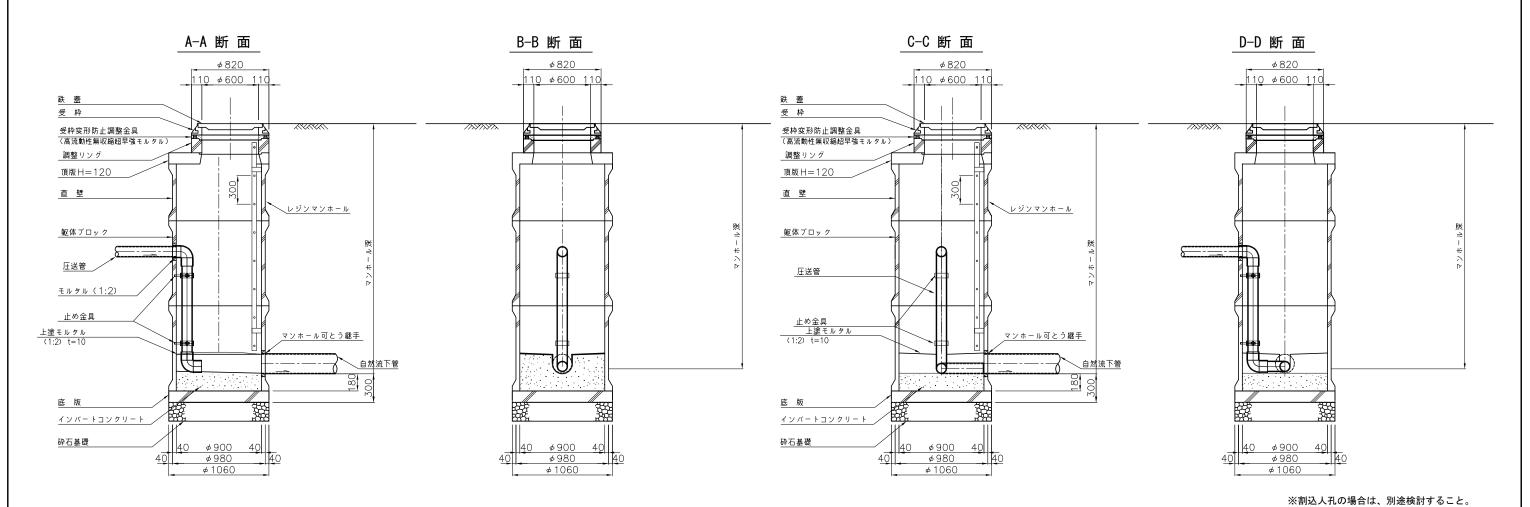


※割込人孔の場合は、別途検討すること。

吐き出し先標準構造図 (2) 縮尺 1/20







イ ン バ ー ト 図

[起 点]

[直 行]

[会 合:流入2方向]

[会 合:流入3方向]

平 面 図

平 面 図

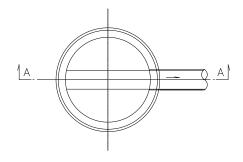
平 面 図

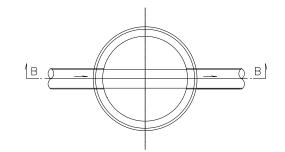
部]

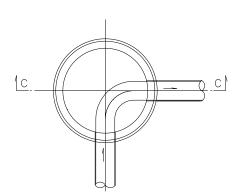
[曲

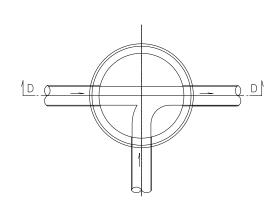
平 面 図

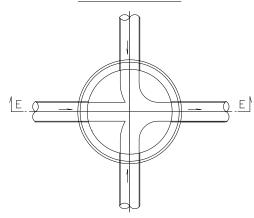
平面図











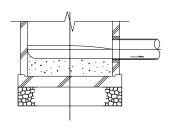
A-A 断 面

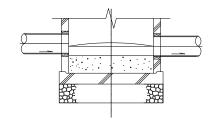
B-B 断 面

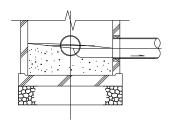
C-C 断 面

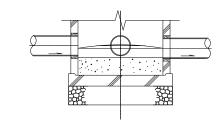
D-D 断面

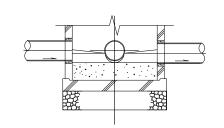
E-E 断面











マンホール蓋デザイン図 (歩道用)



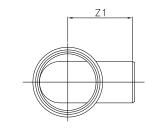


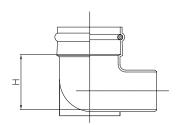
下水道用硬質塩化ビニル製小型マンホール規格図(1)

[JSWAS K-9]

起点(略号 KT)

ゴム輪受口形





<u>寸 法 表</u>

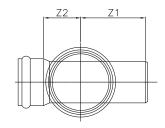
(単位: mm)

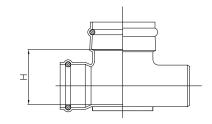
		(<u>,,</u>
管 径	マンホール径	Z1	H(最小)
15 1±	マンホ ル1生	(最小)	受 口 形
150	-300	280	230
200	-300	290	255
250	-300	350	310

注 破線で示すように安定脚を設けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

ストレート (略号 ST)

ゴム輪受口形





<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

				III + IIIIIII
管径	マンホール径	Z1	Z2	H(最小)
15 1±	マンホール1主	(最小)	(最小)	受 口 形
150-	-300	280	180	230
200-	-300	290	100	255
250-	-300	350	190	310

注 破線で示すように安定脚を設けてもよい。なお、その形状及び寸法は、規定しない。

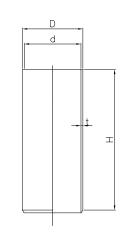
下水道用硬質塩化ビニル製小型マンホール規格図(2)

[JSWAS K-9]

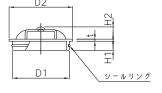
差し口形立上り部

硬質塩化ビニル製内蓋

(略号 MTV)







寸 法 表

(単位: mm)

管径)			d	H	+
管径	基本寸法	許容差 最小寸法 許容差 (近似)		(近似内径)	基本寸法	許容差	
300×0.6						600	
300× 0.9						900	
300×1.2						1200	
300×1.5	318	±1.0	9.2	+1.4	298	1500	-0
300× 2.0						2000	
300× 2.5						2500	
300×3.0						3000	

- 注 1. 本図の製品は、受口形バート部の立上り部として使用する。
 - 2. 外径 Dとは、任意箇所における相互に等間隔な 2方向以上の外径測定値の平均値 又は円周測定値を円周率 3.142で除した値をいう。
- 3. 差し口部の寸法は、図 2よる。

寸 法 表

管径	D1 (最小)	D2 (参考)	t (最小)	H1 (最小)	H2 (最小)
150	147	165	4	25	40
200	195	216	4	25	40
300	291	318	4	25	40
350	343	370	4	25	40

- 注 1.シールリング及びその周辺の形状、寸法は、規定しない。
 - 2. 取手の形状は、規定しない。
 - 3. 破線で示す形状にすることもできる。

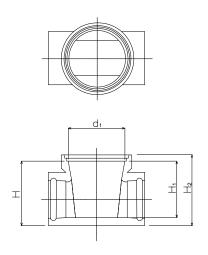
下水道用レジンコンクリート製マンホール規格図(1) 編尺 1/10

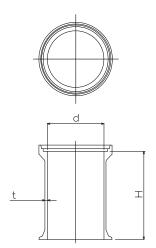
[JSWAS K-10]

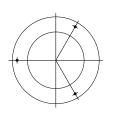
管取付け壁(略号RMC30(C))(底版一体型)

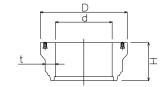
直 壁(略号RMC30(B))

上 部 壁(略号RMC30(A))









					<u>(</u>	单位:mm)
呼 び 方	10	뭉	d1	Н1	Н2	Н
7.0	RMC 30(C)	-340 (150)	300±3	300±5	77545	340
30	RMC 30(C)	-340 (200)	300±3	JUULU		340

			i)	単位:mm)
呼び方	記号	d	t	Н
	RMC 30 (B) -300			300±5
	RMC 30 (B) -400			400±5
30	RMC 30 (B) -500	300±3	17 + 3	500±5
	RMC 30 (B) -600			600±5
	RMC 30 (B) -900			900±5

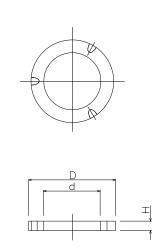
				(,	₽1¼ • mm)
呼び方	記号	d	D	t	Н
30	RMC 30(A) -200	300±3	460	40 +4	200±5

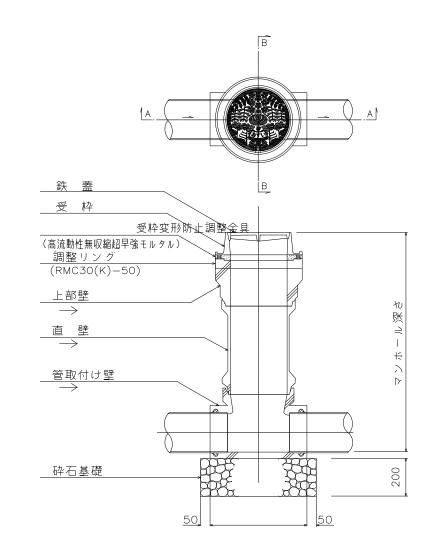
下水道用レジンコンクリート製マンホール規格図(2) 編尺 1/10

[JSWAS K-10]

調整リング(略号RMC30(K))

小型レジンマンホール





				单)	鱼位:mm)
呼び方	記	뭉	ρ	D	Н
調整リング	RMC 30	(K) -50	300±3	460	50±3

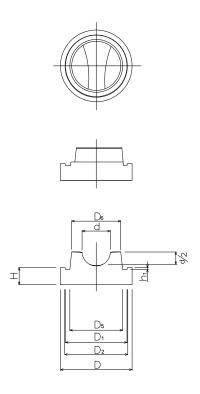
下水道用コンクリート製小型マンホール規格図(1) 編尺 1/10

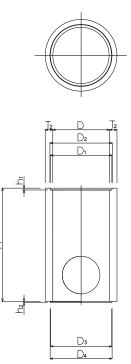
[JSWAS A-10]

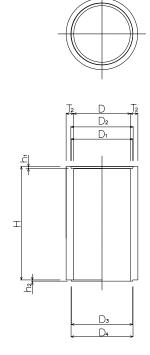
底 板(略号(P))

管取付け壁(略号(B))

直 壁(略号(S))







小型マンホール の種類の記号	部材	の種類	・記号	D	D ₁	D ₂	Dз	D4	D5	D ₆	T ₁	T ₂	Н	h1	h ₂	hз	d
	直	壁	\$ 30 \$ 60 \$ 90	300±4	326	330	324	328	_	_	_	40 + 4	300±5 600±5 900±5	10	7	ı	-
см30	管取付	け壁	в 60	300±4	326	330	324	328	_	_	_	40 + 4	600±5	10	7		_
	底	版	P-15	380±4	326	330	_	_	280	260	_	_	90±5	10	_	120	150

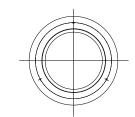
下水道用コンクリート製小型マンホール規格図(2) 縮尺 1/10

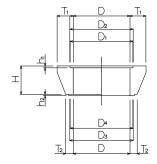
[JSWAS A-10]

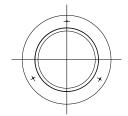
斜壁(略号(丁))

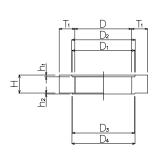
調整リング(略号(R))

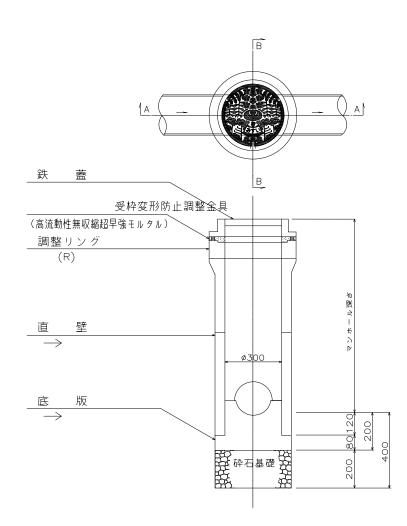
小型コンクリートマンホール











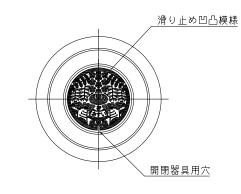
(単位	:	m	m

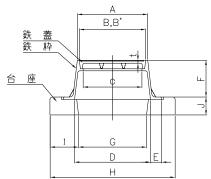
															₽W·	anmy
小型マンホール の種類の記号	部材の種類	i·記号	D	D ₁	D ₂	Dз	D4	D ₅	D ₆	T ₁	T ₂	Н	h1	h2	h3	d
СМ30	調整リング	R 5 R 10 R 15	300±4	332	336	330	334	_	_	85+4	_	50±5 100±5 150±5	10	7	-	_
	斜 壁	T 15 T 30	300±4	332	336	324	328	_	_	85 + 4	40 + 4	150±5 300±5	10	7	_	_

下水道用鋳鉄製防護蓋

[JSWAS G-3]

標準型防護蓋T-25、T-14 (略号 T25A, T14A) 及び標準型用台座T-25 (略号 PB25A)





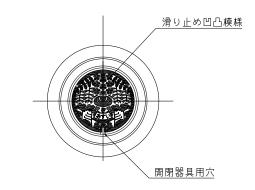
<u>寸 法 表</u>

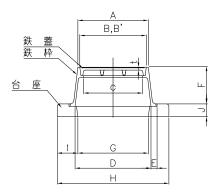
(単位: mm)

				台座寸法								
管 径	А	В,В'	С	D	Ε	高	さ	t	G	Н	1	J
	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	F	許容差	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)
200	245	231	220	240	30	150	±2.5	5	220	430	90	55
300	403	386	360	400	40	150	±2.5	6	330 (380)	570	80	55
350	463	443	410	450	45	150	±2.5	6	375 (430)	620	80	55

- 注 1.() で示す寸法は、ポリプロピレン製ますに用いる寸法を表す。
- 2. 鉄蓋及び鉄枠には補強リブを設けてもよい。ただし、寸法及び形状は、規定しない。
- 3. 形状の細部については、規定しない。
- 4. Bは鉄蓋の外径、B'は鉄枠の内径を表す。

標準型防護蓋T-8 (略号 T8A) 及び標準型用台座T-8 (略号 PB8A)





寸 法 表

											`	
			ST.	護蓋	善寸 3	去				台 座	寸 法	
管 径	Α	В,В'	С	D	Ε	高	さ	t	G	Н	1	J
	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	F	許容差	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)	(最小)
150	208	188	169	190	10	150	±2.5	4	167	320	65	25
200	258	242	220	240	12	150	±2.5	4	220	370	65	25
300	403	386	360	400	20	150	±2.5	4	330 (380)	530	65	25
350	463	443	410	450	25	150	±2.5	4	375 (430)	580	60	25

- 注 1.() で示す寸法は、ポリプロピレン製ますに用いる寸法を表す。
 - 2. 鉄蓋及び鉄枠には補強リブを設けてもよい。ただし、寸法及び形状は、規定しない。
 - 3. 形状の細部については、規定しない。
 - 4. Bは鉄蓋の外径、B'は鉄枠の内径を表す。

硬質塩化ビニル製小型マンホール構造図 編R 1/10

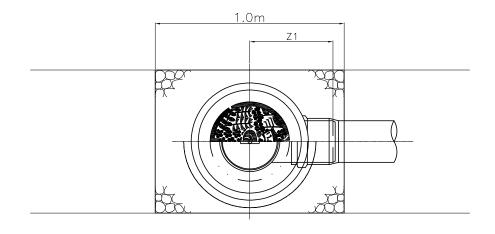
[JSWAS K-9]

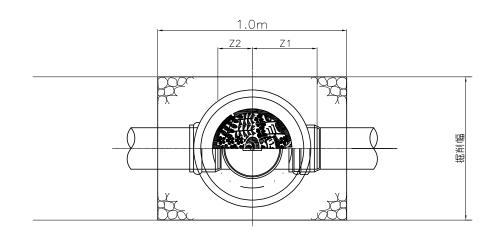
起 点

平面図

中間点

平面図

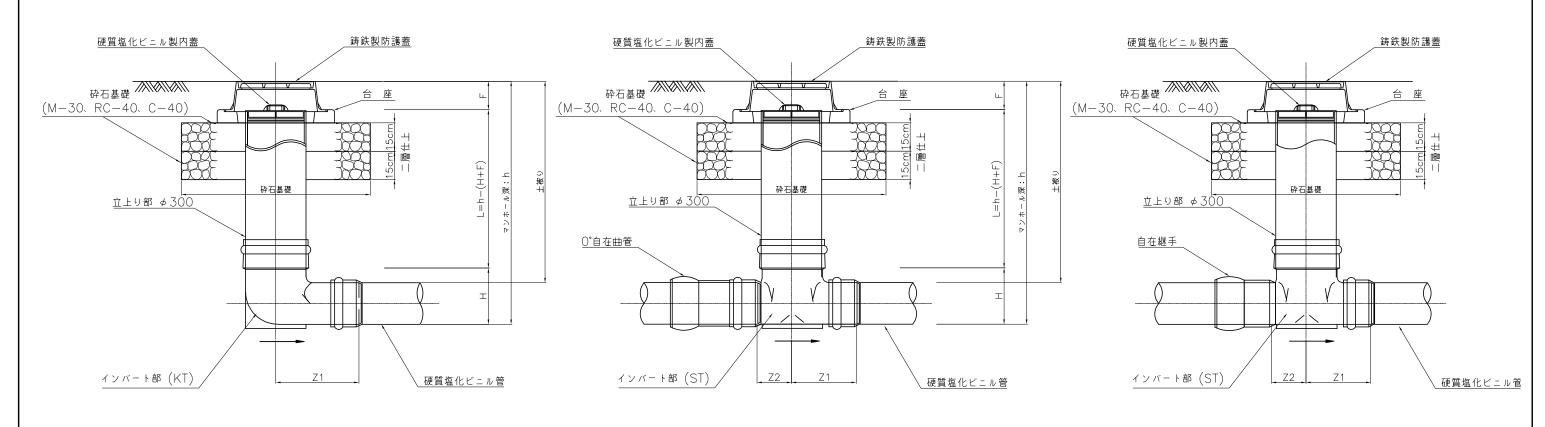




断面図

断面図

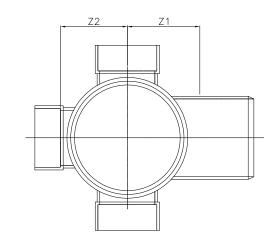
断面図 上流側自在継手

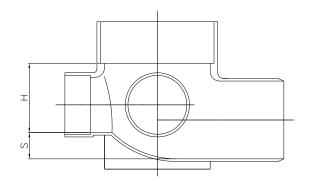


下水道用硬質塩化ビニル製ます規格図 {公共ます}

[JSWAS K-7]

公共ます 横型90度三方向合流 (略号 90WY)





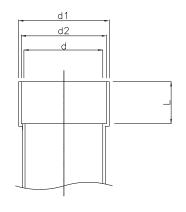
<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

20	乎 び 彳	怪	Z1(最小)		Z3		5	Н
ます径	流入側	流出側	差し口形		23	(最小)	(最大)	(参考)
200	100	100	205			20	105	135
200	100	125	220	125	125	20	103	133
200	100	150	230(285)			20(90)	105(130)	135(155)

- 注 1. Z2及びZ3の許容差は、±25mmとする。
 - 2. 破線で示す安定脚の形状及び寸法は、規定しない。
 - 3. Sの最小及び最大の値は、流入側接続部と流出側接続部の管低差の範囲を表す。
 - 4. () 内に示す値は、大曲形状の寸法を示す。

立上り接続部受口



寸 法 表

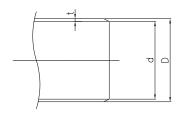
(単位: mm)

						(-	
管の		è	受 口 内 径			受 🗆	長さ
呼び径	d1	許容差	d2	許容差	d(最小)	L	許容差
150	166.1	±0.5	163.9	±0.5	154	50	±2
200	217.4	±0.6	214.6	±0.6	202	80	±2
300	319.8	±0.7	316.2	±0.7	298	100	±2
350	372.0	±0.7	368.7	±0.7	348	110	±2

注 1. 破線で示す形状とすることもできる。

注2. d1及びd2は、直角2方向以上の内径測定値の平均値とする。

管路差し口



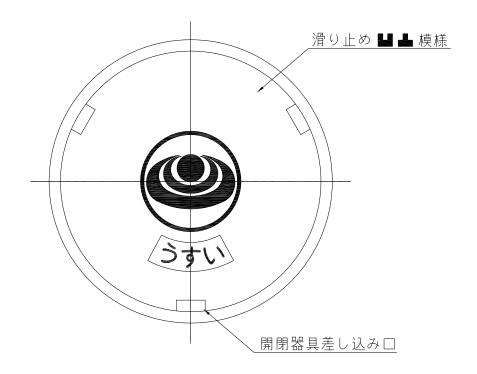
寸 法 表

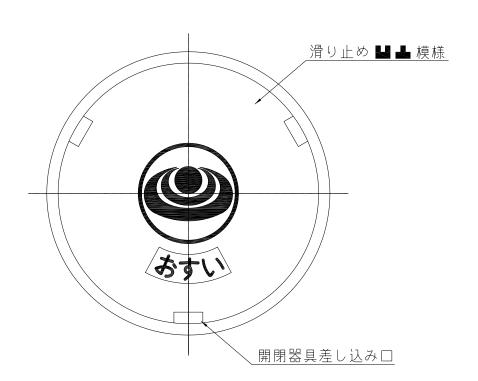
(単位: mm)

			()	
管の	差 し [コ 外 径	近似内径	厚さ
呼び径	D	許容差	d (参考)	t (最小)
75	89	±0.3	83	2.7
100	114	±0.4	107	3.1
125	140	±0.5	131	4.1
150	165	±0.5	154	5.1

注 Dは、直角2方向以上の外径測定値の平均値とする。

下水道用硬質塩化ビニル製ます蓋デザイン図 {公共ます}



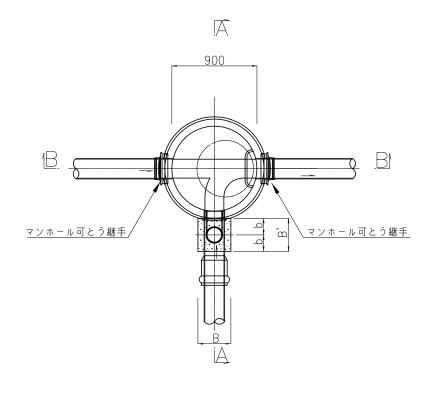


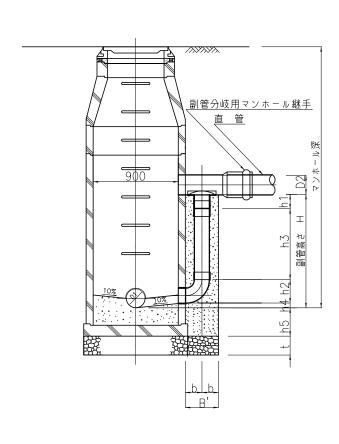
副管構造図 (1)外副管縮尺 1/20(本管:塩化ビニル管)

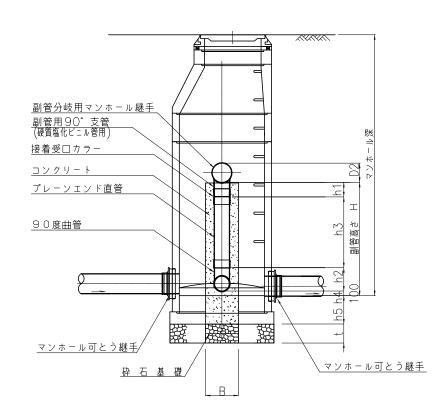
平 面 図

A-A 断 面

B-B 断 面







<u>寸 法 表</u>

副管径	В	в'	砕石厚(t)
100	300	300	200
150	350	350	200
200	400	400	200

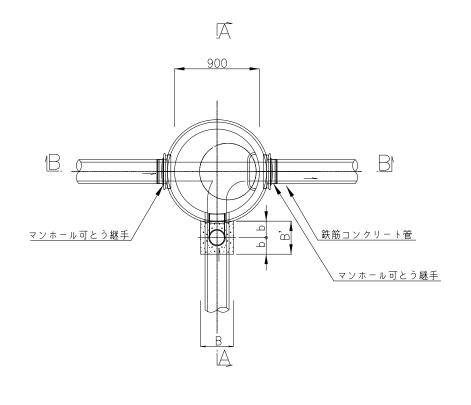
副 管 構 造 図 (2) 外 副 管 縮尺 1/20

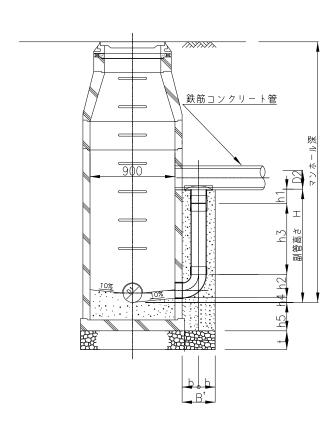
(本管:鉄筋コンクリート管)

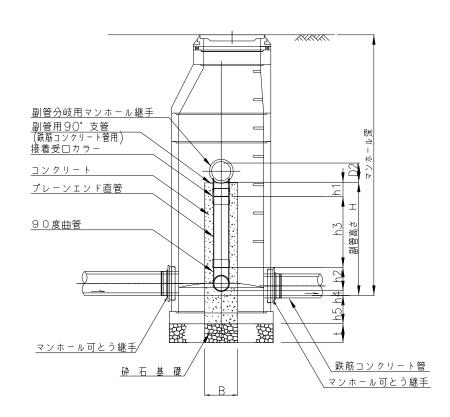
平 面 図

A-A 断 面

B-B 断 面



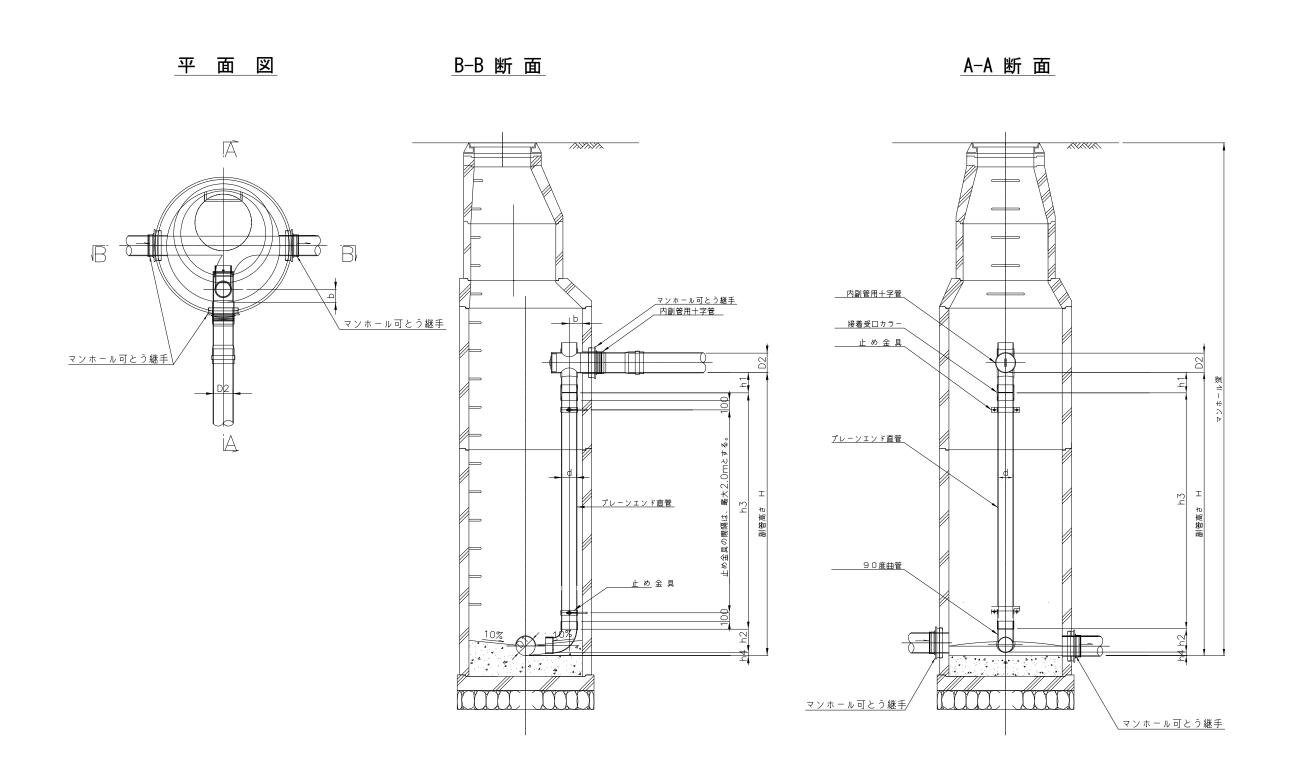




寸 法 表

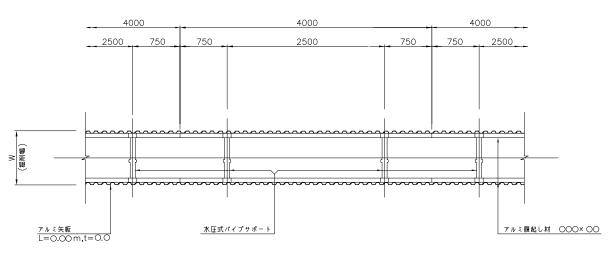
副管径	В	в,	砕石厚(t)
150	350	350	200
200	400	400	200

副 管 構 造 図 (3) 内 副 管 縮R 1/20



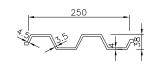
仮設山留工標準断面図(1)[参考図] 縮尺 1/○○ { アルミ矢板・軽量金属支保工 }

平 面 図

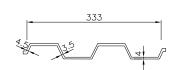


アルミ矢板の形状および寸法

アルミ矢板 幅250mm



アルミ矢板 幅333mm



掘削深と矢板長・支保工段数

単位:mm

	単位:
矢板長 [アルミ矢板] L (m)	支保工段数 [金属支保工] (段)
2.0	1
2.5	1
2.5	2
3.0	2
3.5	2
3.8	2
3.8	3
	[アルミ矢板] L (m) 2.0 2.5 2.5 3.0 3.5 3.8

標準掘削幅

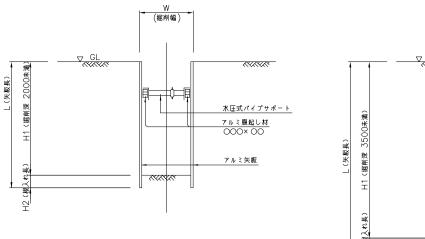
単位:mm

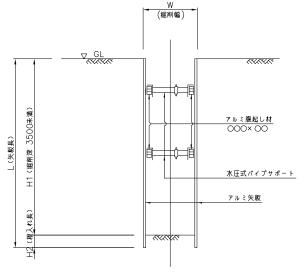
			単1位:M	m	
矢板種類			アルミ矢板		
			バックホウ		
掘削機械	0.08m³	0.10m³	0.20m³	0.35m³	0.60m
ø 150					
ø 200					
ø 250					
ø 300					
ø 350					
ø 400					
ø 450					
ø 500					
ø 600					

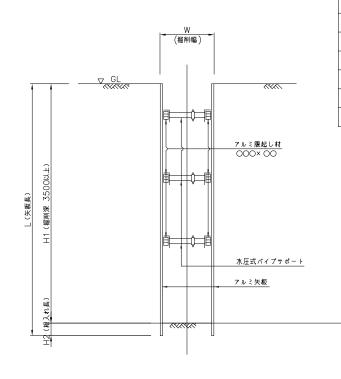
断面図(支保工1段)

断面図(支保工2段)

断面図(支保工3段)

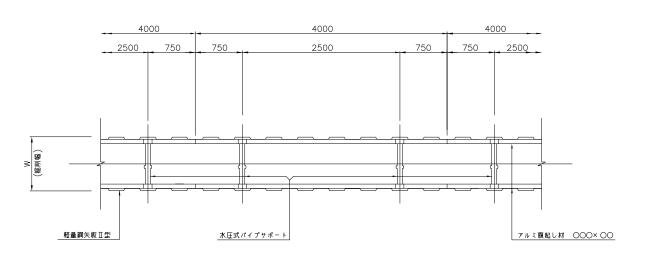






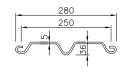
仮設山留工標準断面図(2)[参考図]縮尺 1/○○ [軽量鋼矢板·軽量金属支保工]

平 面 図

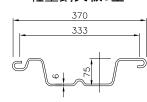


軽量鋼矢板の形状および寸法

軽量鋼矢板2型



軽量鋼矢板3型



掘削深と矢板長・支保工段数

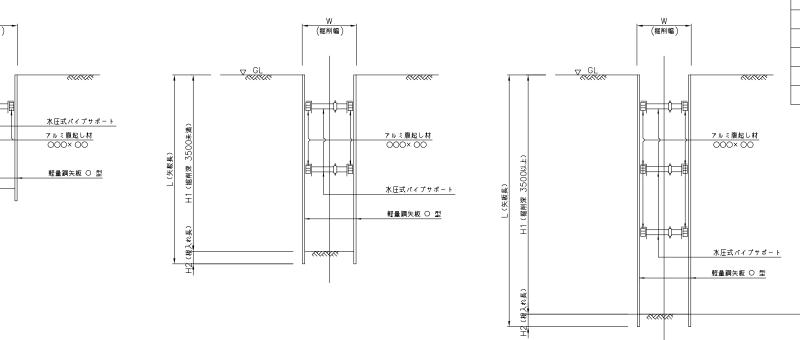
		単位:mm
掘削深 H1 (m)	矢板長 [軽量鋼矢板] L(m)	支保工段数 [金属支保工] (段)
1.5 < H1 ≦ 1.8	2.0	1
1.8 < H1 ≦ 2.0	2.5	1
2.0 < H1≦ 2.3	2.5	2
2.3 < H1≦ 2.8	3.0	2
2.8 < H1≦ 3.3	3.5	2
3.3 < H1≦ 3.5	4.0	2
3.5 < H1≦ 3.8	4.0	3

標準掘削幅

断面図(支保工1段)

断面図(支保工2段)

断面図(支保工3段)

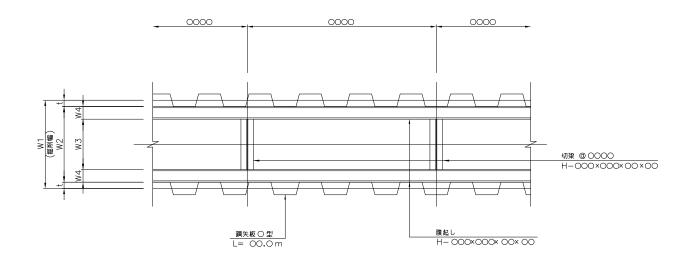


一 硬質塩化ビニール管・軽量鋼矢板 軽量金属支保工

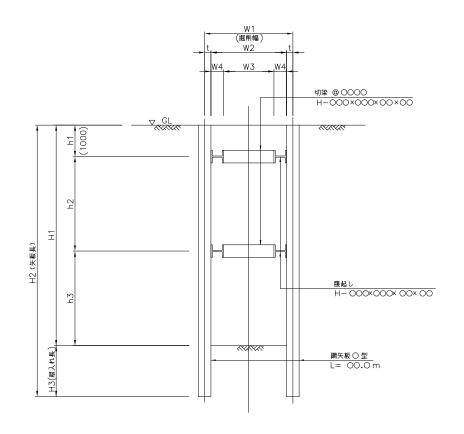
	,		単位:mn	1 ′	
矢板種類			軽量鋼矢板		
			バックホウ		
掘削機械	0.08m³	0.10m³	0.20m³	0.35m³	0.60m³
ø 150					
ø 200					
ø 250					
ø 300					
ø 350					
ø 400					
ø 450					
ø 500					
ø 600					

仮設山留工標準断面図 (3) [参考図] 縮尺 1/○○ { 鋼矢板・鋼製支保工 }

平 面 図

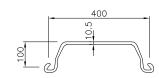


断面図

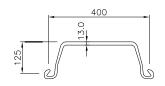


鋼矢板の形状および寸法

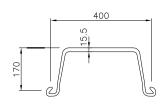
鋼矢板Ⅱ型



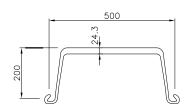
鋼矢板Ⅲ型



鋼矢板Ⅳ型



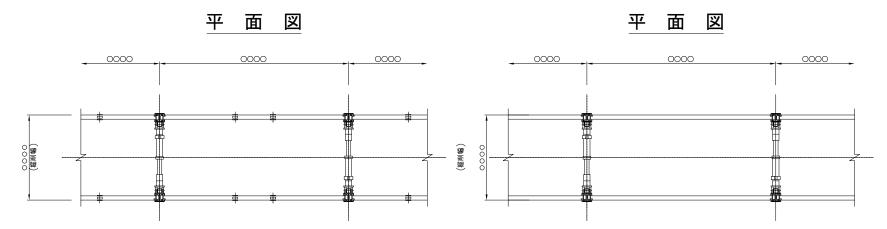
鋼矢板Ⅴ型



仮設山留標準断面図(4)[参考図] 縮尺 1/00 {たて込み簡易土留工}

スライドレール方式

縦梁プレート方式

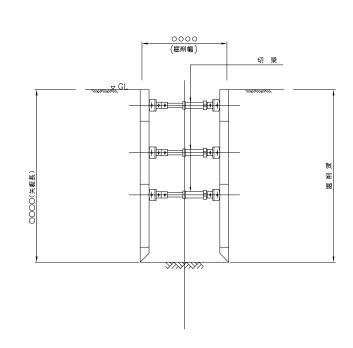


使質塩化ビニール管・たて込み簡易土留 単位:mm

		(据削幅) 切 染	
0000(朱板長)	- GL		E

断面図

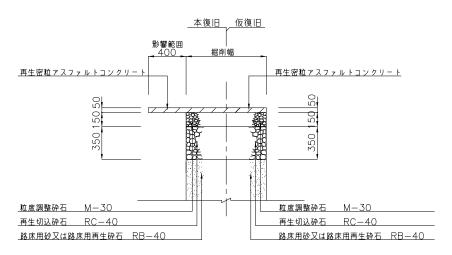
断 面 図



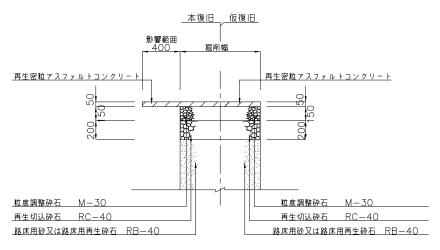
矢板種類	たて込み簡易土留工 (H≧3.5m)					たて込み能	簡易土留工	(H < 3.5m))	
			バックホウ				バックホウ			
掘削機械	0.08m³	0.10m³	0.20m³	0.35m ³	0.60m³	0.08m³	0.10m³	0.20m³	0.35m³	0.60m³
ø 150										
ø 200										
ø 250										
ø 300										
ø 350										
ø 400										
ø 450										
ø 500										
ø 600										

舗装復旧図(1)[1.取手市道]

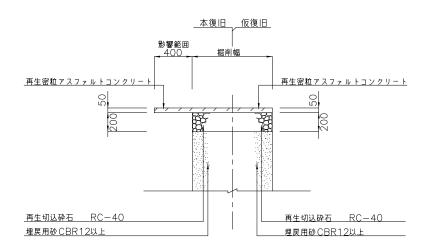
A. 車道幅員5.0m 以上 (改良済A交通)



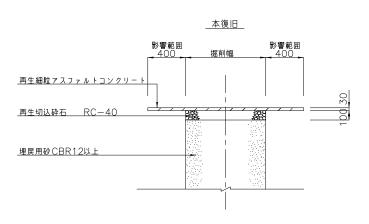
B. 車道幅員5.0m未満 (L交通)



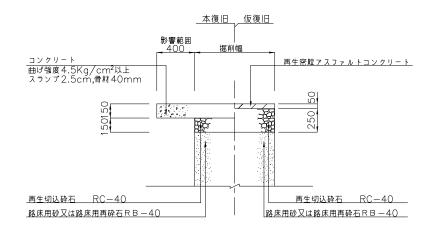
C. 農道(農政課所管)



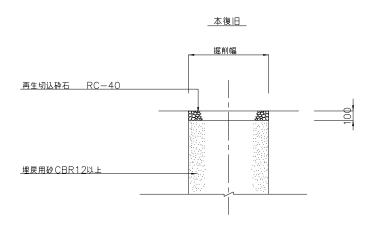
D. 歩道、自転車道



E. コンクリート舗装

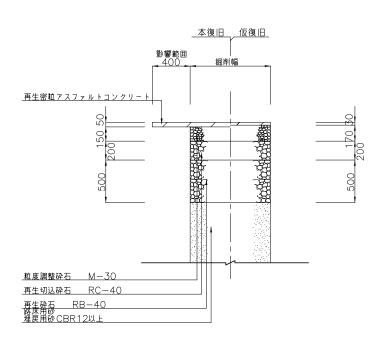


F. 砂利道

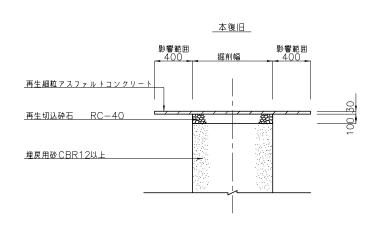


舗装復旧図(2){2. つくばみらい市道}

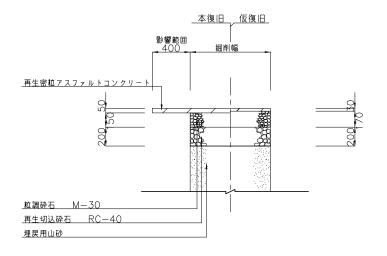
A. 幹線道路



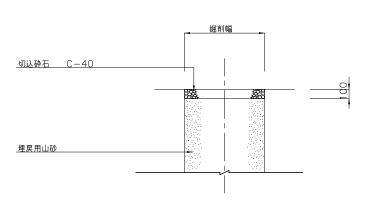
C. 歩道、自転車道



B. 一般町道及び改良道路



D. 砂利道

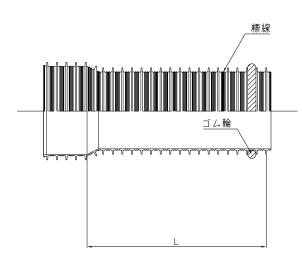


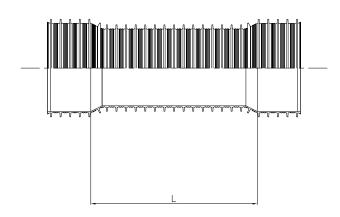
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(1)

[JSWAS K-13]

ゴム輪受口直管

片受け直管形 (略号 PRP) ______ 一 (略号 WPRP)





<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

呼び径	L
150	
200	4000 +30 -10
250	
300	
350	4000 +40
400	4000 ⁺⁴⁰ -10
450	

<u>寸 法 表</u>

呼び径	L (最小)
150	
200	3800
250	
300	
350	3750
400	3/30
450	

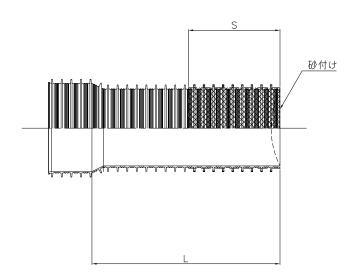
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(2)

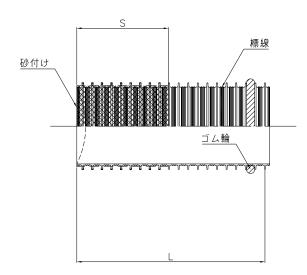
[JSWAS K-13]

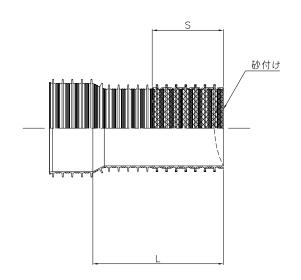
<u>上流用マンホール継手</u> (略号 MR-PRP)



<u>副管分岐用マンホール継手</u> (略号 MRL-PRP)







寸 法 表

(単位: mm)

		<u></u>		
呼び径	L	S (参考)		
150				
200	500 ⁺³⁰ 500 ⁺⁴⁰ 500 ⁺⁴⁰ -10			
250		250		
300				
350				
400				
450				

注 マンホールの内径に合わせて破線で 示す形状にすることができる。

<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

呼び径	L	S (参考)		
150				
200	500 +30 -10			
250				
300		250		
350	500 +40 -10			
400				
450				

注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

寸 法 表

(単位: mm)

				
呼び径	L	S (参考)		
150				
200	1000 +30			
250				
300		250		
350	1000 +40			
400				
450				

注 マンホールの内径に合わせて破線で示す形状にすることができる。

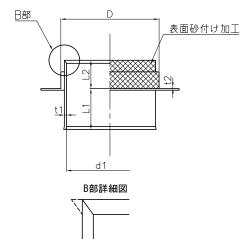
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(3)

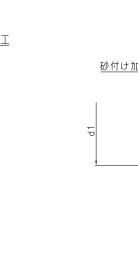
[JSWAS K-13]

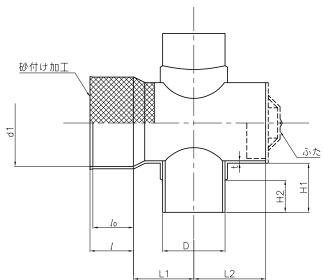
くら型マンホール継手 (略号 MRK-PRP)

角形マンホール用









寸 法 表

(単位: mm)

								(1 122 1	111111/
呼び径	L1 (最小)	L2 (最大)	<i>l</i> (参考)	lo (最小)	d1 (最小)	D	H1 (最小)	H2 (最小)	t (最小)
150-100	135	175	100	90	171.7	114±0.4	120	55	5.1
200-150	160	190	115	100	229.7	165±0.5	130	85	6.5
250-150	160	190	140	115	287.3	165±0.5	130	85	7.8
250-200	190	215	140	115	287.3	216±0.7	150	125	7.8
300-150	160	190	170	135	344.9	165±0.5	130	85	9.2
300-200	190	215	170	135	344.9	216±0.7	150	125	9.2

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-副管呼び径」とする。
 - 2. ふたの形状は、規定しない。
 - 3. 上部点検口の形状は、規定しない。

	心出し標線			円形マンホール用 A-A' 断面
<u>^</u>	M3 M3	MZ WZ	. 	B部 表面砂付け加工 d1 B部詳細図
			<u>寸 法</u>	表

円形マンホール用

(単位:mm)

	л								(+ 111 ·	1111111/			
呼び径	d1 (最小)	D (参考)	L1 (参考)	L2 (参考)	M1 (参考)	M2 (参考)	M3 (参考)	t1 (最小)	t2 (最小)	R			
150-900	171.7	200	100					4.5					
200-900	229.7	260	108					5.8		450			
250-900	287.3	325	126					7.0					
150-1050	171.7	200	100	75				4.5					
200-1050	229.7	260	108		/3] /3				5.8			
250-1050	287.3	325	126					7.0		525			
300-1050	344.9	385	149								8.2		
350-1050	402.1	440	154		50	80	75	9.4	4				
150-1400	171.7	200	100					4.5					
200-1400	229.7	260	108					5.8					
250-1400	287.3	325	126					7.0					
300-1400	344.9	385	149	100				8.2		700			
350-1400	402.1	440	154					9.4					
400-1400	450.2	505	190					10.6					
450-1400	504.0	565	195					11.8					

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-マンホール外径」とする。
- 2. 形状は、破線で示すものとすることができる。
- 3. D及びd1は、任意箇所における相互に等間隔な2方向以上の直径測定値の平均値をいう。
- 4. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。

角形マンホール用

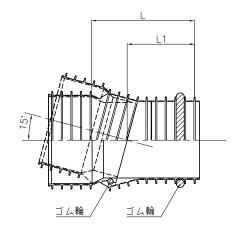
呼び径	d1 (最小)	D (参考)	L1 (参考)	L2 (参考)	M1 (参考)	M2 (参考)	M3 (参考)	t1 (最小)	t2 (最小)
150-F	171.7	200	100					4.5	
200-F	229.7	260	108					5.8	
250-F	287.3	325	126	75	50	80	75	7.0	4
300-F	344.9	385	149					8.2	
350-F	402.1	440	154					9.4	

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-F(フラット)」とする。
 - 2. 形状は、破線で示すものとすることができる。
 - 3. D及び d1は、任意箇所における相互に等間隔な 2方向以上の直径測定値の平均値をいう。

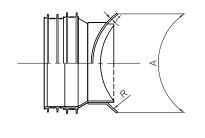
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(4)

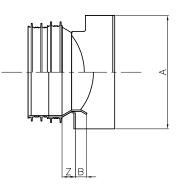
[JSWAS K-13]

種質塩化ビニル製小型マンホール用リブ本管自在継手 (略号 PMF-PRP)



<u>硬質塩化ビニル製小型マンホール用リブくら型マンホール継手</u> (略号 KDRS-PRP)





<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

呼び径	L1 (参考)	L
150	180	260±15
200	215	300±15

注 角度設定部のゴム輪及び形状は、規定しない。

<u>寸 法 表</u>

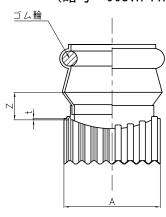
呼び径	A(最小)	B (参考)	Z(最小)	t(最小)	R
150-300	700	7.0	7.5	4	159
200-300	300	30	35	4	139

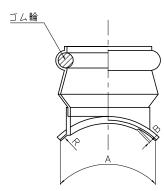
- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径-硬質塩化ビニル製小型マンホール立上がり部呼び径」とする。
- 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(5)

[JSWAS K-13]

90度支管 (取付け管用) (略号 90SVR-PRP)





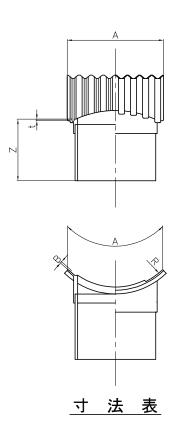
寸 法 表

(単位: mm)

				· ·	
呼び径	Z	A(最小)	B (最大)	t(最小)	R
150-100	68	195	4.5		79
200-100	68	205			
200-125	68	255	4.6		104
200-150	73	255]		
250-100	71	190			
250-125	71	250	5.0		100
250-150	76	250	3.0		129
250-200	91	310			
300-100	75	240			
300-150	80	300	5.5	5.5	155
300-200	95	315		4	
350-100	78	240			
350-150	83	285	5.8		180
350-200	98	315			
400-100	81	240			
400-150	86	285	6.5		206
400-200	101	315			
450-100	84	240			
450-150	89	285	6.7		231
450-200	104	315	1		

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径 取付け管呼び径」である。
- 2. Zの許容差は、±15mmとする。
- 3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
- 4. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

副管用90度支管 (略号 VS-PRP)



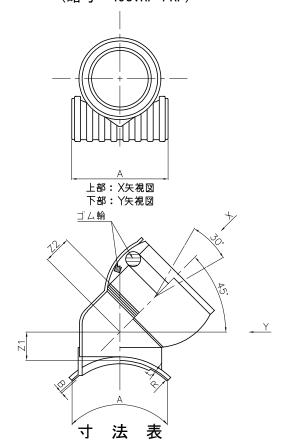
				(+	•ш• пппп)
呼び径	Z	A(最小)	B(最大)	t (最小)	R
150-100	124	195	4.5		79
200-125	143	255	4.6		104
200-150	163	255	4.0		104
250-125	146	250			
250-150	166	250	5.0		129
250-200	201	310		4	
300-150	170	300	5.5	4	155
300-200	205	315	3.3		133
350-150	173	285	5.8		180
350-200	208	315	3.0		100
400-200	211	315	6.5		206
450-200	214	315	6.7		231

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径 取付け管呼び径」である。
- 2. Zの許容差は、±10mmとする。
- 3. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
- 4. サドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

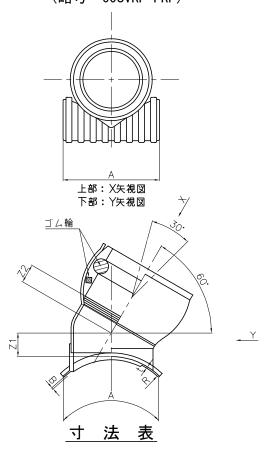
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(6)

[JSWAS K-13]

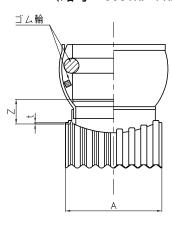
45度自在支管(取付け管用) (略号 45SVRF-PRP)

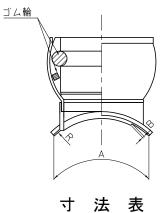


<u>60度自在支管(取付け管用)</u> (略号 60SVRF-PRP)



90度自在支管(取付け管用) (略号 90SVRF-PRP)





(単位: mm)

					('	· 1 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
呼び径	Z1 (最小)	Z2 (最小)	A (最小)	B(最大)	t (最小)	R
150-100	62	40	195	4.5		79
200-100	62	40	205			
200-125	67	51	255	4.6		104
200-150	75	68	255			
250-100	65	40	190			
250-125	70	51	250	5.0		120
250-150	78	68	250	5.0	129	
250-200	88	93	310			
300-100	69	40	240			
300-150	82	68	300	5.5	4	155
300-200	92	93	315		4	
350-100	72	40	240			
350-150	85	68	285	5.8		180
350-200	95	93	315			
400-100	70	70	240			
400-150	83	98	285	6.5		206
400-200	90	123	315			
450-100	73	73	240			
450-150	86	101	285	6.7		231
450-200	93	126	315			

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径 取付け管呼び径」である。
- 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
- 3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

(単位: mm)

呼び径	Z1 (最小)	Z2 (最小)	A (最小)	B(最大)	t (最小)	R
150-100	52	30	195	4.5		79
200-100	52	30	205			
200-125	57	41	255	4.6		104
200-150	62	50	255			
250-100	55	30	190			
250-125	60	41	250	5.0		129
250-150	65	50	250	3.0	5.0	129
250-200	70	86	310			
300-100	58	30	240			
300-150	68	50	300	5.5	4	155
300-200	73	86	315		4	
350-100	61	30	240			
350-150	71	50	285	5.8		180
350-200	76	86	315			
400-100	64	30	240			
400-150	74	50	285	6.5		206
400-200	79	86	315			
450-100	67	30	240			
450-150	77	50	285	6.7		231
450-200	82	86	315			

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径 取付け管呼び径」である。
 - 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
 - 3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

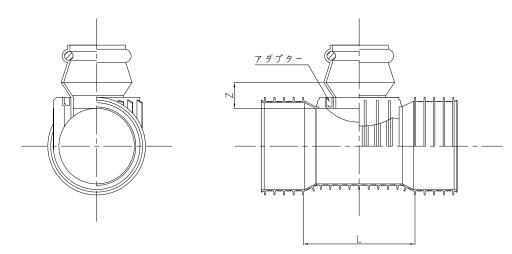
				(単	位:mm)
呼び径	Z (最小)	A (最小)	B(最大)	t (最小)	R
150-100	55	195	4.5		79
200-100	55	205			
200-125	60	255	4.6		104
200-150	65	255			
250-100	60	190			
250-125	65	250	5.0		129
250-150	70	250	3.0		129
250-200	75	310			
300-100	65	240			
300-150	75	300	5.5	4	155
300-200	80	315			
350-100	65	240			
350-150	75	285	5.8		180
350-200	80	315			
400-100	70	240			
400-150	80	285	6.5		206
400-200	85	315			
450-100	70	240			
450-150	80	285	6.7		231
450-200	85	315			

- 注 1. 呼び径は、「本管呼び径 取付け管呼び径」である。
- 2. Rは標準値を示すものであり、許容差は規定しない。
- 3. ゴム輪の形状及びサドルと短管の接合部の詳細は、規定しない。

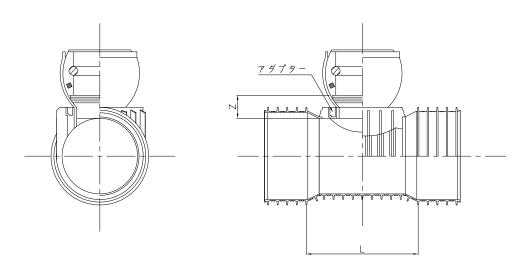
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(7)

[JSWAS K-13]

__90度枝付き管__ (略号 TR-PRP)



90度自在枝付き管 (略号 TRF-PRP)



寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	L	Z(最小)
150-100		
150-125		45
200-100	250±15	45
200-125		
200-150		50

注 1. 呼び径は、「本管呼び径 - 取付け管呼び径」とする。 2. アダプターなしとすることができる。

寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	L	Z(最小)
150-100		
150-125		50
200-100	250±15	30
200-125		
200-150		55

注 1. 呼び径は、「本管呼び径 - 取付け管呼び径」とする。 2. アダプターなしとすることができる。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(8)

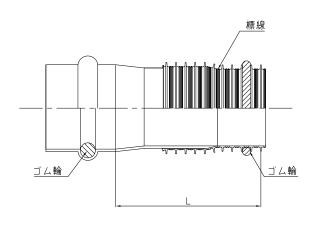
[JSWAS K-13]

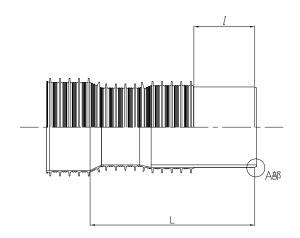
<u>VU-RR受ローリブ差し口変換継手</u> (略号 RR-PRP)

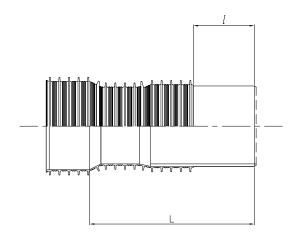
<u>リブ受ローWU差し口変換継手 I 型</u> (略号 PRP-WU-I)

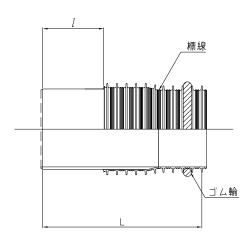
<u>リブ受ローVU差し口変換継手Ⅱ型</u> (略号 PRP-VU-Ⅱ)

VU差しローリブ差し口変換継手 (略号 VU-PRP)

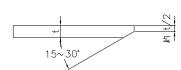








A部 詳細図



寸 法 表

(単位: mm)

	<u> </u>
呼び径	L
150	275 +30 -10
200	335 +30 -10
250	395 +30 -10
300	475 +40 -10
350	485 +40 -10
400	620 ⁺⁴⁰ -10
450	630 ⁺⁴⁰ ₋₁₀

寸 法 表

(単位: mm)

		<u></u>
呼び径	L	<i>l</i> (参考)
150	490 +30 -10	
200	530 +30 -10	
250	590 +30 -10	250
300	660 ⁺⁴⁰ -10	
350	670 +40 -10	
400	760 +40 -10	260
450	790 +40 -10	285

寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	L	<i>l</i> (参考)
150		
200	2000 +30	
250		
300		250
350	2000+40	
400		
450		

注 形状は、破線で示すものとすることができる。

寸 法 表

(単位: mm)

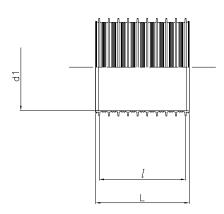
	`	/	
呼び径	L	<i>[</i> (参考)	
150			
200	2000 +30		
250			
300		500	
350	2000 +40	2000+40	
400			
450			

注 形状は、破線で示すものとすることができる。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (9)

[JSWAS K-13]

カラー (略号 SYR-PRP)



<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

呼び径	d 1 (最小)	L(標準値)	<i>l</i> (最小)
150	171.7	220	200
200	229.7	245	225
250	287.3	280	260
300	344.9	330	
350	402.1	330	310
400	450.2	350	310
450	504.0	350	

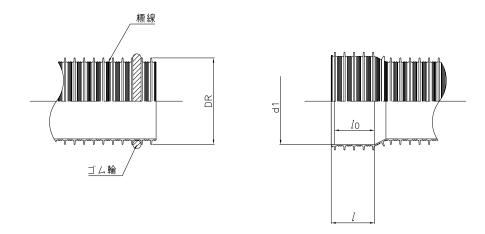
下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図(10)

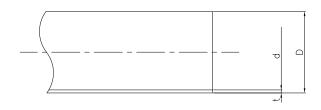
[JSWAS K-13]

共通寸法(1)

直管、異形管受口及びゴム輪差し口共通寸法

変換継手、副管用90度支管及び内副管継手用直管部共通寸法





寸 法 表

(単位: mm)

	差し口部		受口部									
呼び径	リブ外径 DR(標準値)	受□内径 d 1(最小)	平行部長さ lo(最小)	受□長さ [(標準値)	接合長さ e (参考)							
150	171.0	171.7	90	100	61.3							
200	228.8	229.7	100	115	61.9							
250	286.2	287.3	115	140	69.2							
300	343.6	344.9	135	170	77.8							
350	400.6	402.1	135	170	77.8							
400	448.4	450.2	135	170	77.8							
450	502.0	504.0	135	170	77.8							

- 注 1. 受口部内径 d1は、任意箇所における相互に等間隔な 2方向以上の内径 測定値の平均値とする。
 - 2. ゴム輪の形状は、規定しない。
 - 3. ゴム輪差し口でのゴム輪取付け位置は、管端より第2番目と第3番目の リブの間とする。
 - 4. 標線位置は、呼び径150の場合は管端より第6番目と第7番目のリブの 間、呼び径200以上の場合は第5番目と第6番目のリブの間とする。
 - 5. 接合長さeは、平行部長さ l_0 (最小) (1.5×リブ間隔P) として算 出したものである。

寸 法 表

						(単位: mm)
nst ≠kS (▽	外名	≩ D	厚	j ţ	参	考
呼び径	基準寸法	許容差	最小	許容差	内径D	1m当りの 質量 (kg)
100	114.0	±0.4	3.1	±0.8	107.0	1.737
125	140.0	±0.5	4.1	±0.8	131.0	2.739
150	165.0	±0.6	5.1	±0.8	154.0	3.941
200	216.0	±0.7	6.5	±1.0	202.0	6.572
250	267.0	±0.9	7.8	±1.2	250.2	9.758
300	318.0	±1.0	9.2	±1.4	298.2	13.701
350	370.0	±1.2	10.5	±1.4	347.6	18.051
400	420.0	±1.3	11.8	±1.6	394.8	23.059
450	470.0	±1.5	13.2	±1.8	441.8	28.875

- 注 1. 外径 Dとは、任意箇所における相互に等間隔な 2方向以上の外径測定値の平均値をいう。
- 2. 表中1m当りの質量は、密度1.43g/cm3で計算したものである。
- 3. 本表は、JIS K 6741の管 (呼び径100~450) と同一である。

下水道用リブ付硬質塩化ビニル管規格図 (11)

[JSWAS K-13]

共通寸法(2)

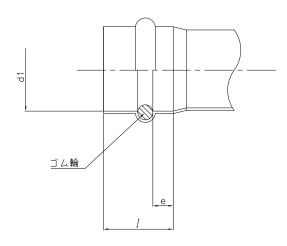
変換継手用本管ゴム輪受口共通寸法

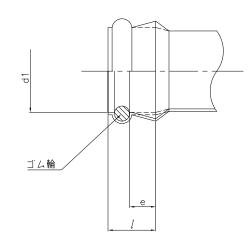
90度支管、自在支管及び枝付き管用取け管ゴム輪受口共通寸法

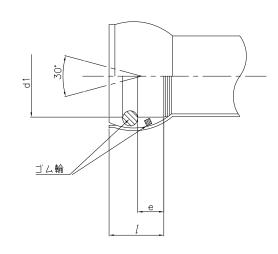
本 管 形

取付け管形

取付け管形(自在)







寸 法 表

(単位: mm)

			(
呼び径	受□内径 d 1(最小)	接合長さ e(最小)	受口長さ <i>[</i> (最大)
150	165.7	53	165
200	216.9	54	185
250	268.1	59	205
300	319.3	62	225
350	371.5	67	240
400	421.7	72	260
450	471.9	77	285

- 注 1. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状は規定しない。
- 2. 受口内径 d 1 は、任意箇所における 相互に等間隔な 2 方向以上の内径測 定値の平均値とする。

<u>寸 法 表</u>

(単位: mm)

呼び径	受□内径 d 1(最小)						
100	115.0	48	90				
125	141.0	53	99				
150	166.0	58	108				
200	218.0	69	126				

- 注 1. 破線で示す形状にすることもできる。
 - 2. ゴム輪の形状及びゴム輪周辺部の形状については、規定しない。
 - 3. 受口内径 d1は、任意箇所における 相互に等間隔な 2方向以上の内径測 定値の平均値とする。

寸 法 表

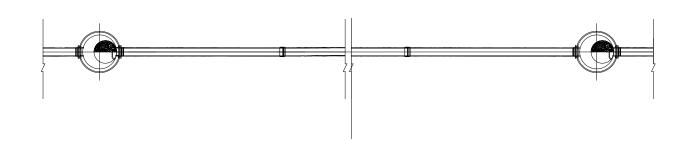
(単位: mm)

			(
呼び径	受□内径 d 1(最小)	接合長さ e(最小)	受口長さ <i>[</i> (最大)
100	114.5	48	100
125	140.6	53	115
150	165.7	58	120
200	216.9	69	145

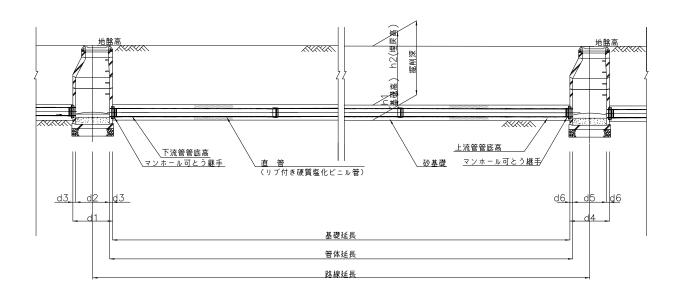
- 注 1. ゴム輪の形状,ゴム周辺部の形状及び摺動 部周辺の形状については、規定しない。
 - 2. 受口内径 d 1 は、任意箇所における相互に 等間隔な 2方向以上の内径測定値の平均値 とする。

下水道用リブ付き硬質塩化ビニル管布設図(1)

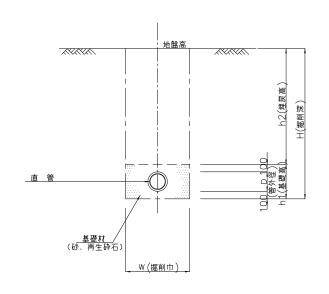
平 面 図



縦断面図



標準断面図



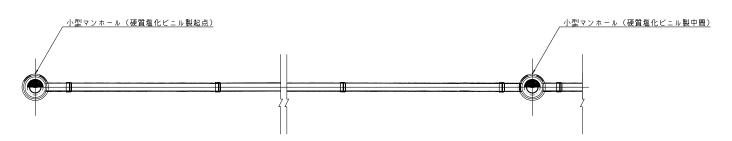
砂基礎寸法表

(単位: mm)

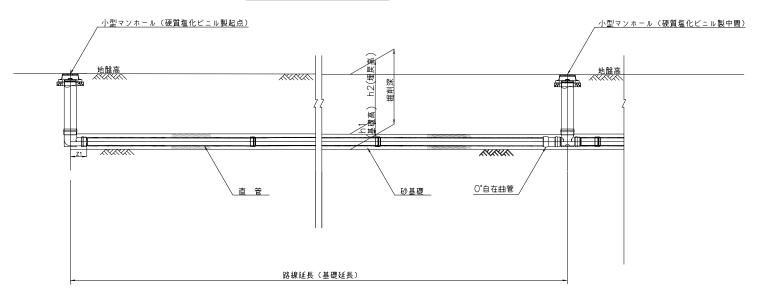
				基 礎 巾 W (mm	1)
呼 び 径	管外径	基礎高	軽量金月		
(mm)	(mm)	(mm)	矢板長1.80mまで	矢板長2.10~2.70m	軽量鋼矢板 ∐型
150	155.5				
200	205.5				
250	256.1				
300	307.1				
350	357.4				
400	407.6				
450	457.8				

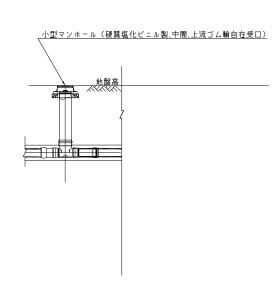
下水道用リブ付き硬質塩化ビニル管布設図(2)

平 面 図



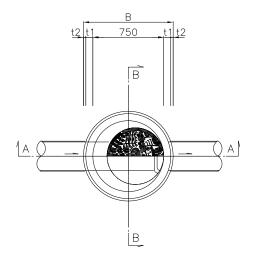
縦断面図



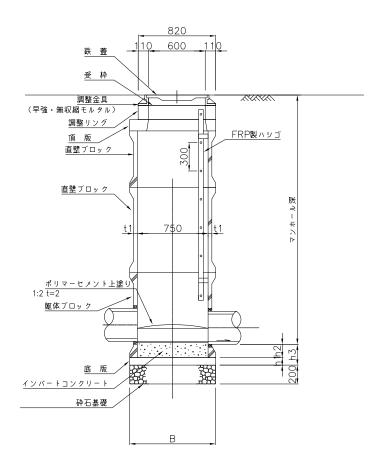


0 号 レ ジ ン マ ン ホ ー ル 構 造 図 縮尺 1/20

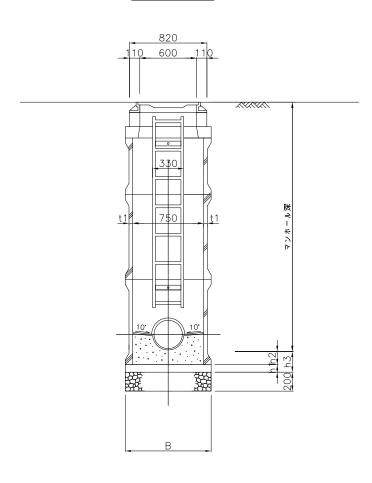
平 面 図



A-A 断 面

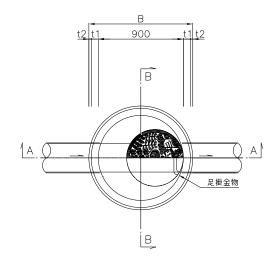


B-B 断 面

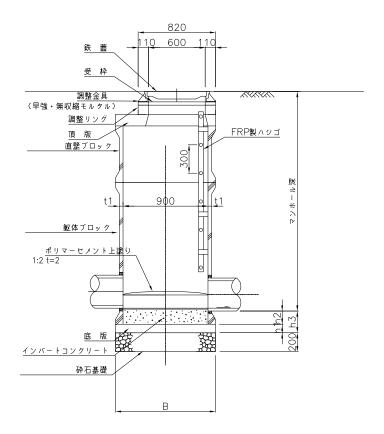


1号レジンマンホール構造図 縮尺 1/20

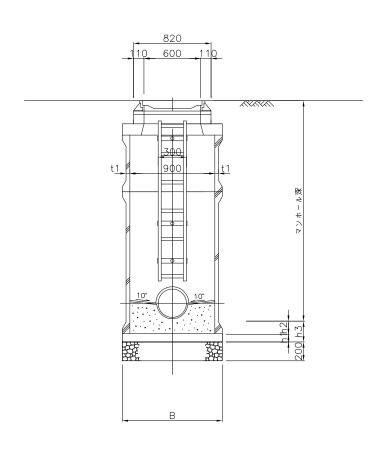
平 面 図 本管径(*ϕ*200~*ϕ*400)



A-A 断 面

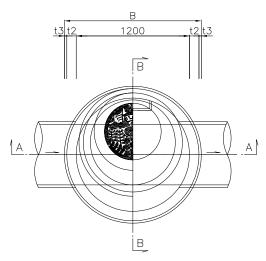


B-B 断 面

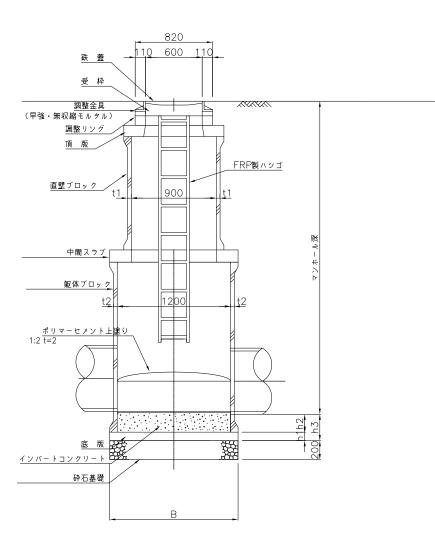


2号レジンマンホール構造図 縮尺 1/20

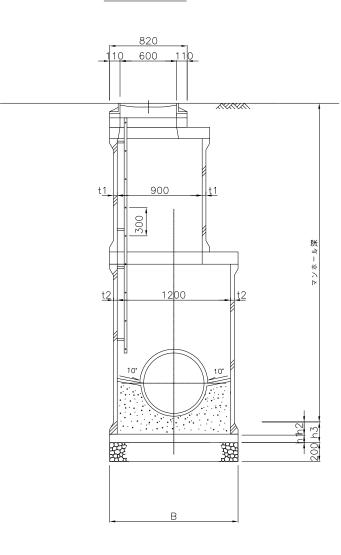
平 面 図



A-A 断 面

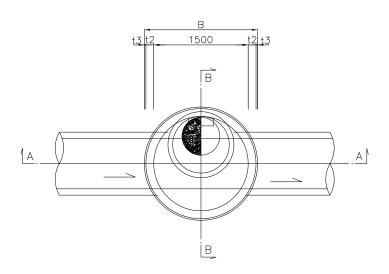


B-B 断 面

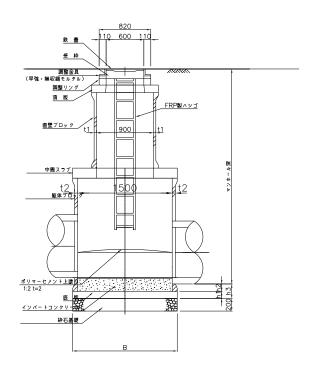


3号レジンマンホール構造図 縮尺 1/30

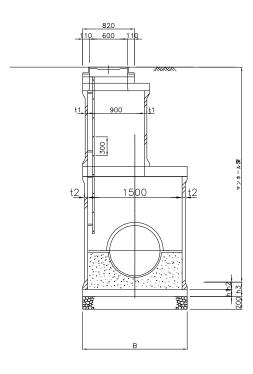
平 面 図



A-A 断 面

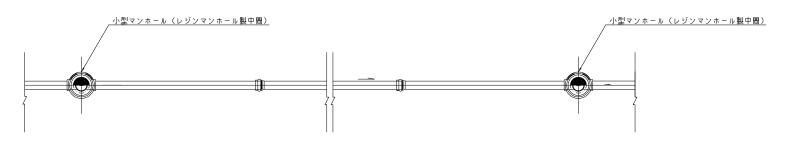


B-B 断 面

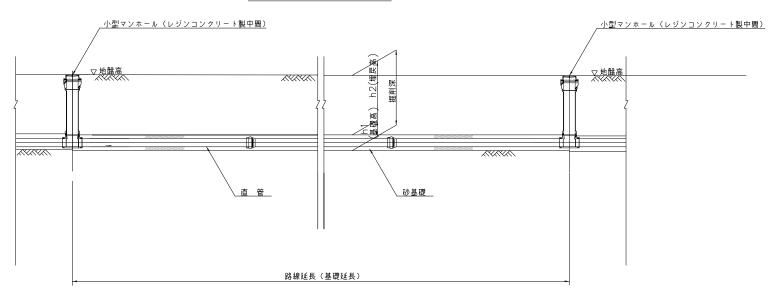


下水道用硬質塩化ビニル管布設図 (3)

平 面 図

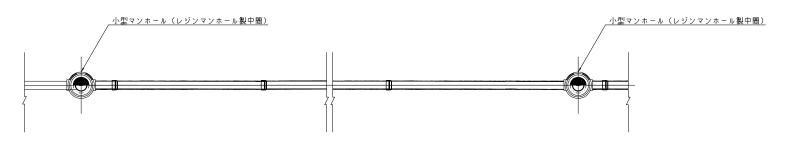


縦 断 面 図

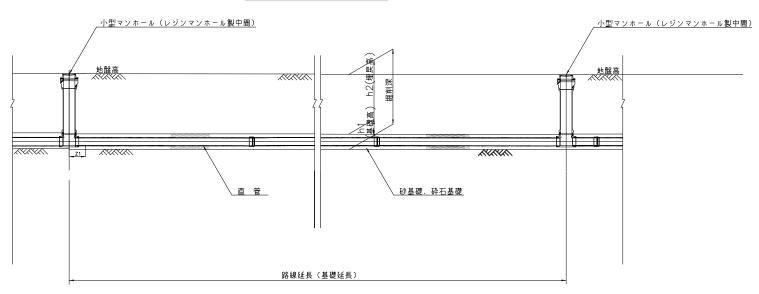


下水道用リブ付き硬質塩化ビニル管布設図 (3)

平 面 図

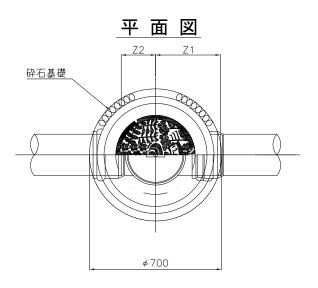


縦断面図

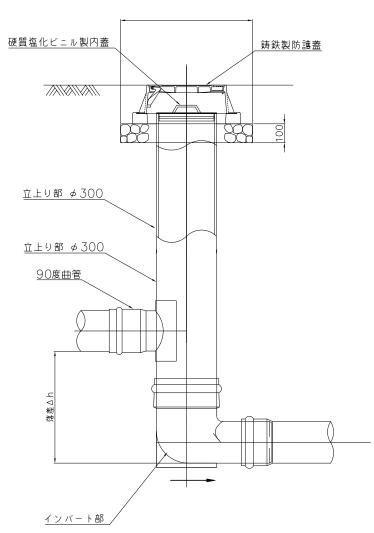


硬質塩化ビニル製小型マンホール構造図 (落差あり) 編R 1/10

[JSWAS K-9]



<u>断面図</u> 起点インバート

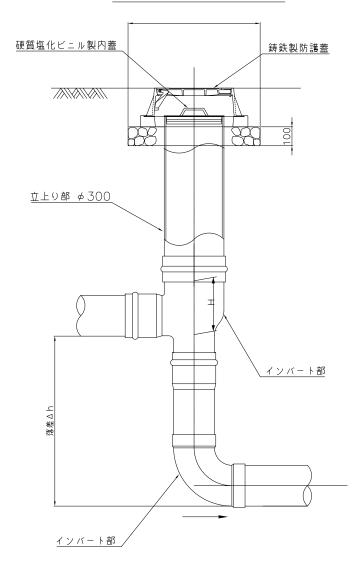


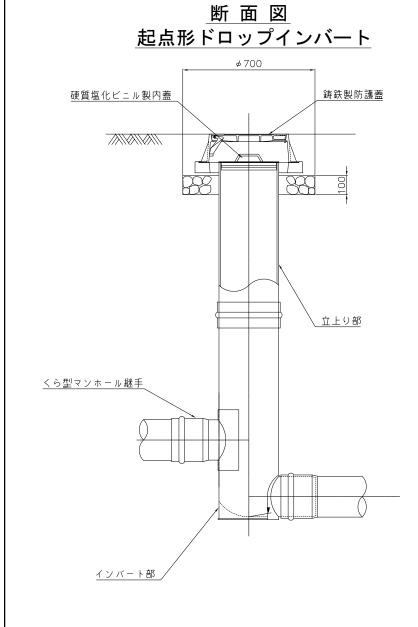
使用部材と適用落差(Δh)

(単位: mm)

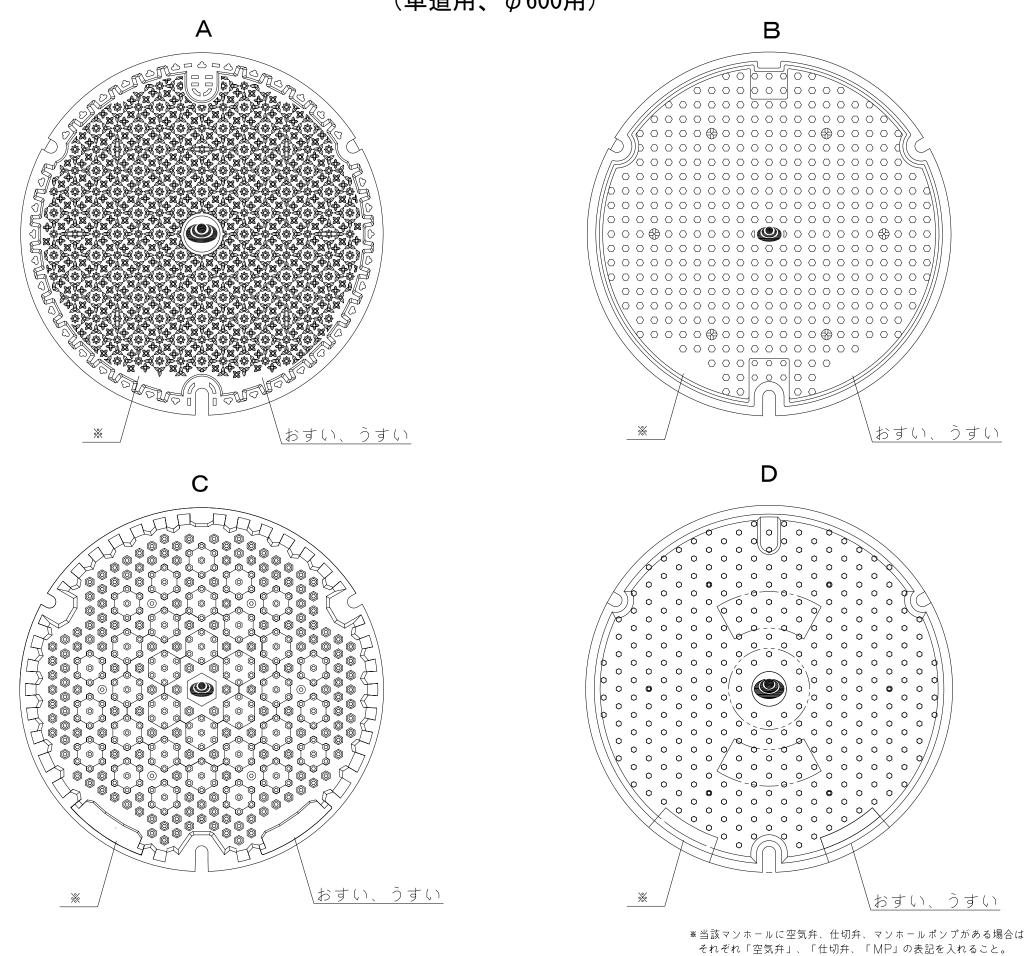
使用部材	起点形ドロップ	起点インバート	ドロップ
	インバートと	٤	インバートと
呼び径	くら型マンホール継手	くら型マンホール継手	90度曲管
150-300	50以上	550以上	600以上
200-300	50以上	550以上	650以上
250-300	50以上	600以上	800以上

<u>断面図</u> ドロップインバート

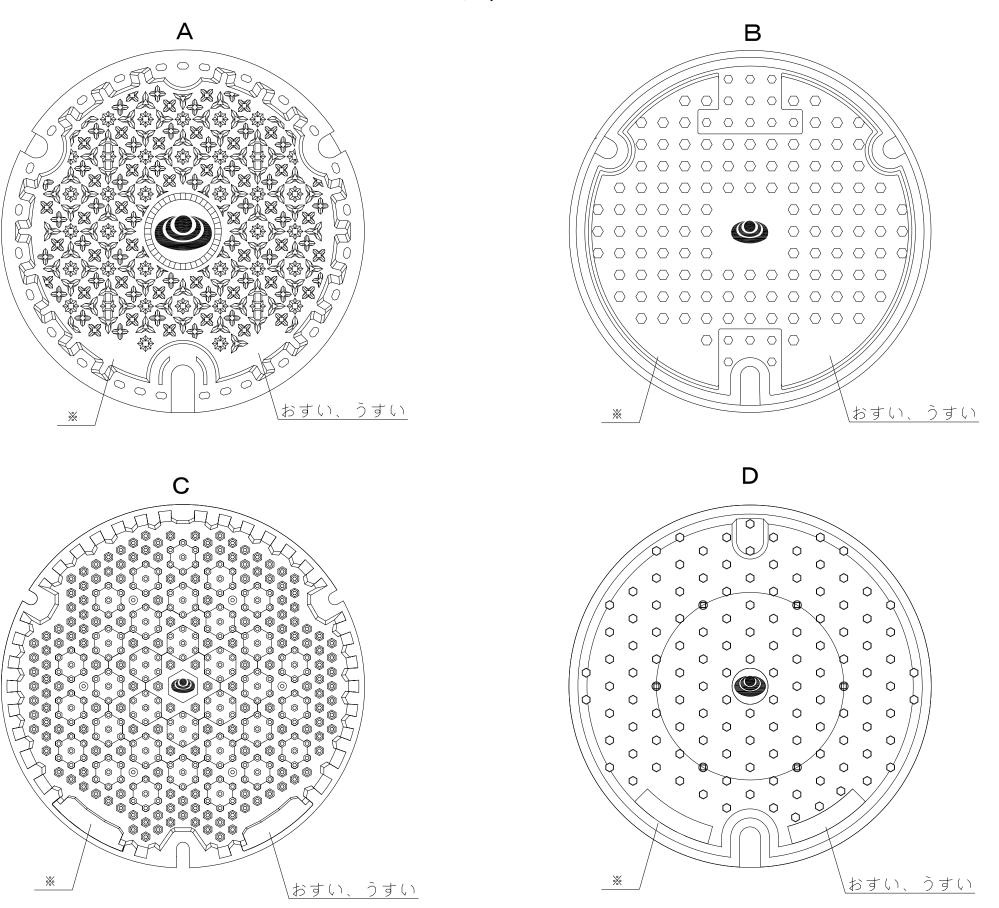




スリップ防止用マンホール蓋デザイン図 (1)(車道用、 ϕ 600用)

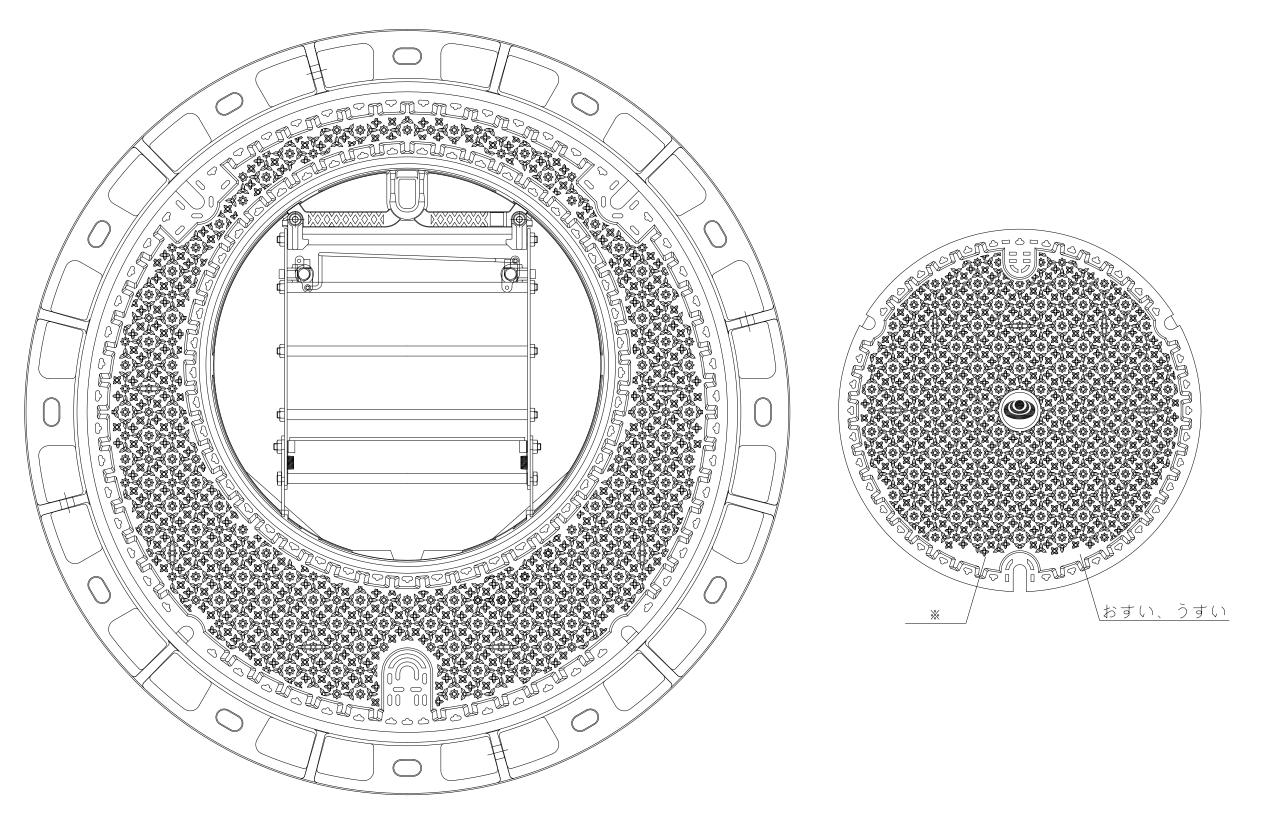


スリップ防止用マンホール蓋デザイン図 (2)(車道用、 ϕ 300用)

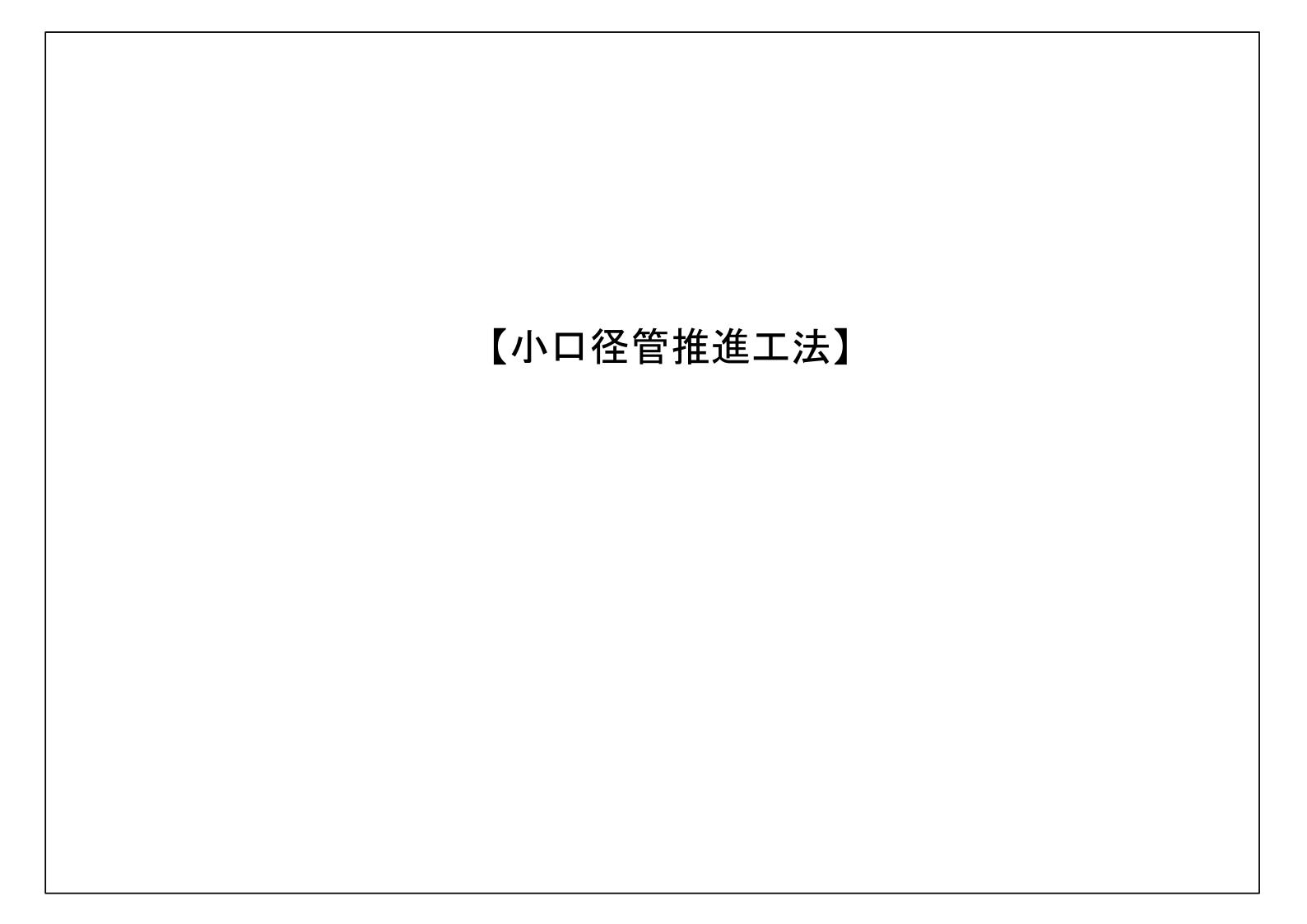


** 当該マンホールに空気弁、仕切弁、マンホールポンプがある場合は それぞれ「空気弁」、「仕切弁、「MP」の表記を入れること。

親子蓋デザイン図 (車道用、 ϕ 600用)



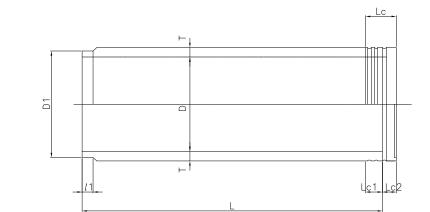
* 当該マンホールに空気弁、仕切弁、マンホールポンプがある場合は それぞれ「空気弁」、「仕切弁、「MP」の表記を入れること。



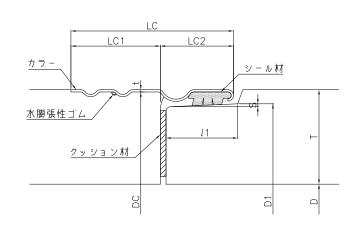
下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(1)

[JSWAS A-6]

標準管



継手部詳細図



寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	内 D	D1	π D1	厚 さ T	有効長 L	<i>l</i> 1	S	Lc	Lc1	Lc2	t	Dc	π (Dc+2t)
250	250±3	340±2	1068±3	55 +4 -2	2000 +10							355	1125±3
300	300±4	394±2	1238±3	57 +4 -2	2000 -5							409	1294±3
350	350±4	450±2	1414±3	60 +4 -2		51 +3 51 -1	1.5	120 +5	70	50 ±2	1.5	465	1470±3
400	400±4	506±2	1590±3	63 ⁺⁴ -2		-1		120 –2		30 12	1.0	521	1646±3
450	450±4	564±2	1772±3	67 +4 -2	2430 ⁺¹⁰ _{- 5}							579	1828±3
500	500±4	620±2	1948±3	70 +4 -2	²⁴³⁰ – 5							635	2004±3
600	600±4	736±2	2312±3	80 ⁺⁴ -2		81 +3 -1	2.5	170 +5	90	80 ±2	2.0	754	2381±3
700	700±4	856 ⁺³ ₋₂	2689±3	90 +4		01 -1	2.5	1/0 -2				874	2758±3

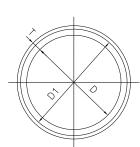
注 有効長(L)は、呼び径250及び300については1000mm、呼び径350~700については1200mmとすることができる。

下水道小口径管推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(2)

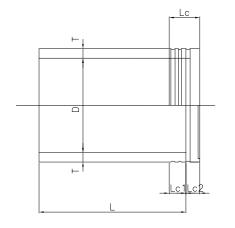
[JSWAS A-6]

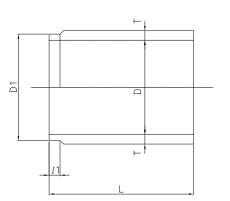
短管

<u>短管 A</u>









<u>寸 法 表</u>

(単位:<u>mm)</u>

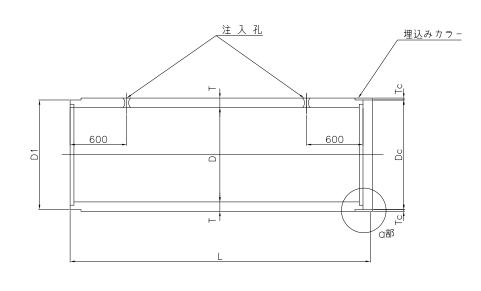
呼び径	内 D	D1	π D1	厚 さ T	有効長 L	<i>l</i> 1	S	Lc	Lc1	Lc2	t	Dc	$\pi \left(Dc + 2t \right)$
250	250±3	340±2	1068±3	55 ⁺⁴ -2	990 +20 -10							355	1125±3
300	300±4	394±2	1238±3	57 +4 -2	990 –10							409	1294±3
350	350±4	450±2	1414±3	60 +4		51 +3 51 -1	1.5	120 +5	70	50 ±2	1.5	465	1470±3
400	400±4	506±2	1590±3	63 +4		9 - 1	1.0	120 –2		30 12		521	1646±3
450	450±4	564±2	1772±3	67 +4	1200 +20 -10							579	1828±3
500	500±4	620±2	1948±3	70 +4 -2	1200 –10							635	2004±3
600	600±4	736±2	2312±3	80 +4		01+3	2.5	170 +5	90	90.10	2.0	754	2381±3
700	700±4	856 ⁺³ ₋₂	2689±3	90 +4		81 ⁺³ -1	2.5	1/0 -2	30	80 ±2	2.0	874	2758±3

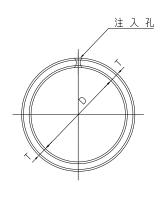
下水道推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(1)

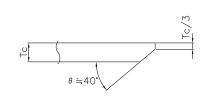
[JSWAS A-2]

標準管

a部詳細図







寸 法 表

(単位: mm)

呼び径	内 D	D1	π D1	D2	厚 さ T	有効長 L	Тс	Dc	π (Dc+2Tc)
800	800±4	933 +3	2931±3	942	80 +4			951	3016±3
900	900±6	1053 +3	3308±3	1062	90 +6			1071	3393±3
1000	1000±6	1173 +3	3685±3	1182	100 +6		4.5	1191	3770±3
1100	1100±6	1283 +3	4031±3	1292	105 +6			1301	4115±3
1200	1200±6	1403 +3	4408±3	1412	115 +6			1421	4492±3
1350	1350 ±8	1563 +4	4910±6	1577	125 +8			1588	5027±5
1500	1500 ±8	1743 +4	5476±6	1757	140 +8	0470 +10	6	1768	5592±5
1650	1650±8	1913 +4	6010±6	1927	150 +8	2430 +10		1938	6126±5
1800	1800±10	2083 +4	6544±6	2097	160 + 10		0	2108	6660±5
2000	2000±10	2313 +4	7267±6	2327	175 +10			2338	7383±5
2200	2200±10	2543 +4	7989±6	2557	190 +10			2568	8105±5
2400	2400±12	2763 +5	8680±9	2779	205 + 12			2792	8828±5
2600	2600±12	2993 +5	9403±9	3009	220 + 12		9	3022	9550±5
2800	2800±12	3223 +5	10125±9	3239	235 + 12		9	3252	10273±5
3000	3000±12	3453 ⁺⁵	10848±9	3469	250 + 12			3482	10996±5

- 注 1.標準管の有効長は、1200⁺¹⁰とすることができる。 2.標準管の形状は、カラーなしとすることができる。ただし、有効長は2430⁺¹⁰、1200⁺¹⁰とする。
 - 3.有効長の最大と最小との差は、3mm以内とする。
 - 4.呼び径1000以上の標準管には、緊結用埋込みナットをつけることができる。
 - 5.注入孔の数及び位置は、必要に応じて変えることができる。

下水道推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(2)

[JSWAS A-2]

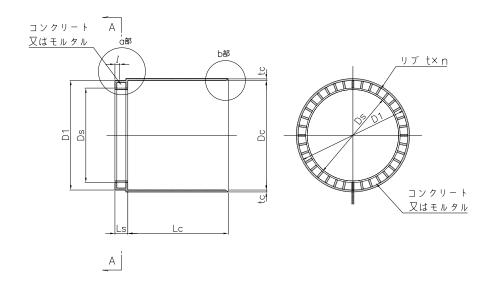
中押管S

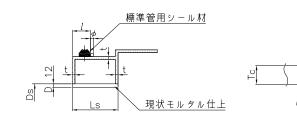
a部詳細図

(単位: mm)

b部詳細図

A-A 断面



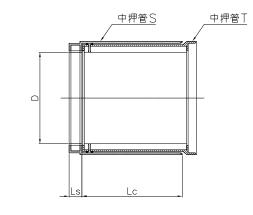




中押管S、Tの組合わせ図

寸 法 表

											,		
呼び径	内 D	Ds	D1	π D1	Dc	π (Dc+2tc)	有効長 Ls	Lc	l	tc	t	Ø	リブ n (枚)
1000	1000	1024	1173 +3	3685±3	1182	3770±3	15010			0	1.0		28
1100	1100	1124	1283 +3	4031±3	1292	4115±3	150±2	1100+5		9	16	6	32
1200	1200	1224	1403 +3	4408±3	1406	4492±3							36
1350	1350	1374	1563 +4	4910±6	1576	5027±5	155±2				19		40
1500	1500	1524	1743 +4	5476±6	1756	5592±5			60	12			44
1650	1650	1674	1913 +4	6010±6	1926	6126±5		1150+5			22		48
1800	1800	1824	2083 +4	6544±6	2096	6660±5		1150+5	-3				52
2000	2000	2024	2313 +4	7267±6	2326	7383±5	160±2					9	58
2200	2200	2224	2543 +4	7989±6	2556	8105±5							64
2400	2400	2424	2763 +5	8680±9	2778	8828±5							72
2600	2600	2624	2993 +5	9403±9	3008	9550±5	40010	4000+5	7.0	4.0	0.5		78
2800	2800	2824	3223 +5 -3	10125±9	3238	10273±5	180±2	1200 +5	-3 70	16	25		84
3000	3000	3024	3453 +5 -3	10848±9	3468	10996±5							90



下水道推進工法用鉄筋コンクリート管規格図(3)

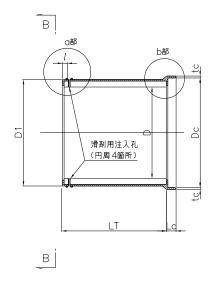
[JSWAS A-2]

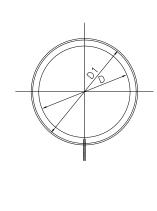
<u>中押管T</u>

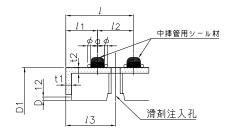
a部詳細図

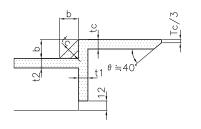
b部詳細図

B-B 断面









寸 法 表 (1)

(単位: mm)

呼び径	内 区	D1	π D1	Dc	π (Dc+2tc)	有効長 LT	Lc
1000	1000±6	$1164 + \frac{3}{-2}$	3657±3	1191	3770±3		
1100	1100±6	$1274 \begin{array}{l} +3 \\ -2 \end{array}$	4002±3	1301	4115±3	1150 +5	
1200	1200±6	1388 ⁺³ -2	4361±3	1421	4492±3		
1350	1350±8	1551^{+4}_{-3}	4873±6	1588	5027±5		
1500	1500±8	1731^{+4}_{-3}	5438±6	1768	5592±5		130±2
1650	1650±8	1901 +4	5972±6	1938	6126±5	1200 +5	
1800	1800±10	$2071 + \frac{4}{3}$	6506±6	2108	6660±5		
2000	2000±10	2301^{+4}_{-3}	7229±6	2338	7383±5		
2200	2200±10	2531^{+4}_{-3}	7951±6	2568	8105±5		
2400	2400±12	2749 ⁺⁵ -3	8636±9	2792	8828±5		
2600	2600±12	2979 ⁺⁵ -3	9359±9	3022	9550±5	1250 ⁺⁵	15010
2800	2800±12	3209 ⁺⁵ -3	10081±9	3252	10273±5	1230 -3	130±2
3000	3000±12	3439 ⁺⁵ -3	10804±9	3482	10996±5		

寸 法 表 (2)

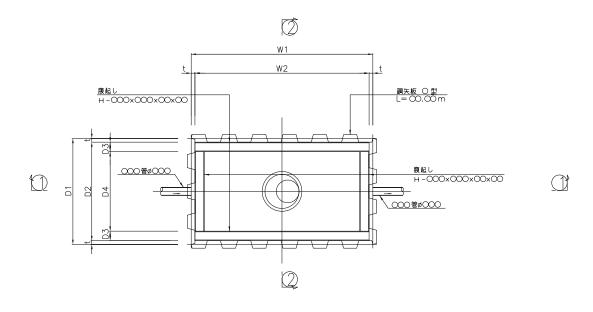
(単位: mm)

									単位:	mm)
呼び径	l	<i>l</i> 1	l2	13	а	b	tc	t1	t2	Ø
1000										
1100	125	60	65	92.5	26	18	4.5			6
1200						21		9		
1350										
1500									6	
1650	4.40	0.5	7.	400 5	7.0	0.4				
1800	140	65	75	102.5	30	24	6			
2000										9
2200								12		
2400										
2600	150	70	٥,	110	71	70				
2800	150	70	80	110	34	30	9		9	
3000										

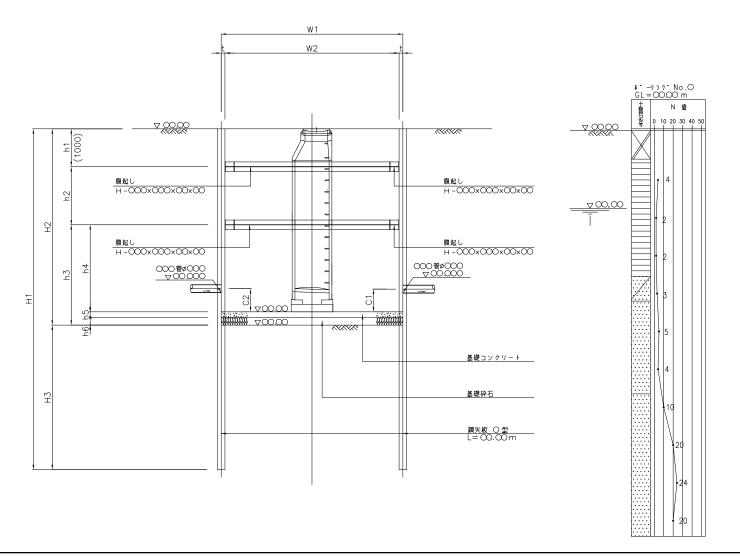
推進用立坑構造図(1)[参考図] 縮尺 1/〇〇

{鋼矢板工法。発進立坑}

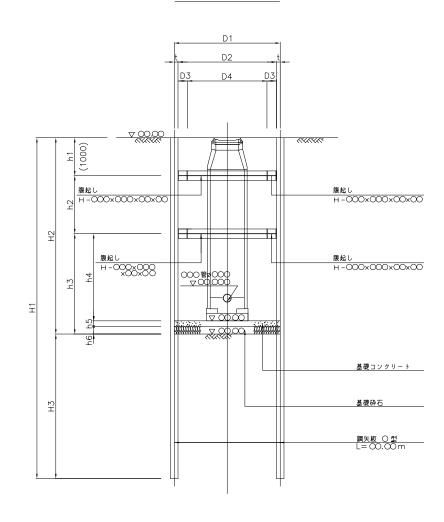
平 面 図



①-① 断 面

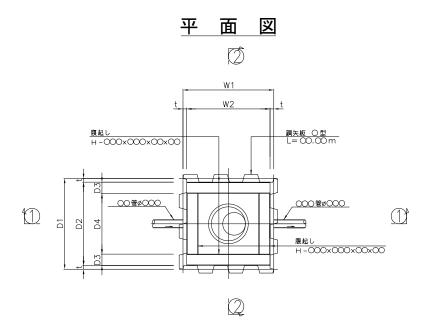


2-2 断 面

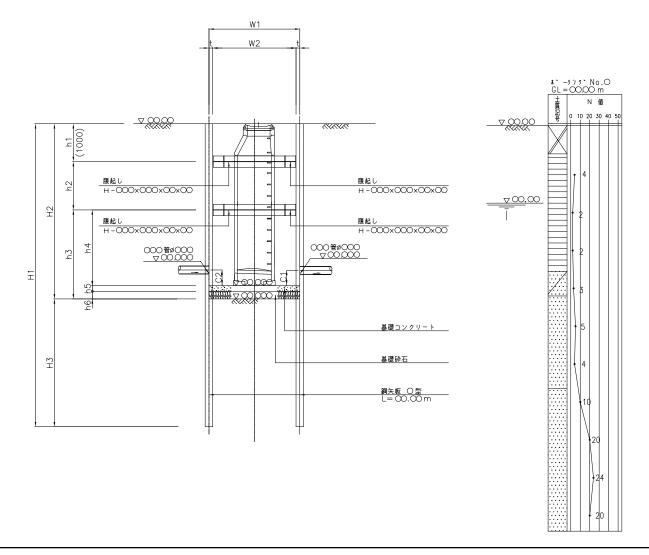


推進用立坑構造図(2)[参考図] 縮尺 1/○○

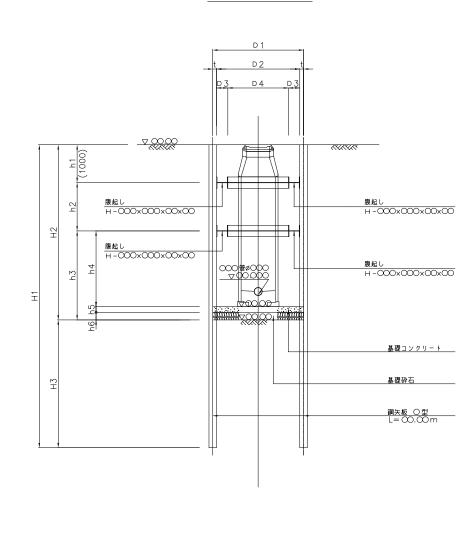
{鋼矢板工法。到達立坑}







②-② 断 面

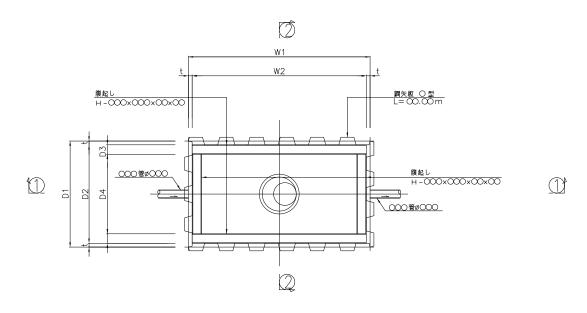


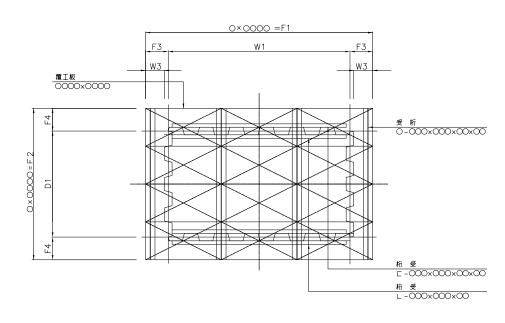
推進用立坑構造図(3)[参考図] 縮尺 1/○○

{鋼矢板工法。発進立坑。覆工設置}

平 面 図

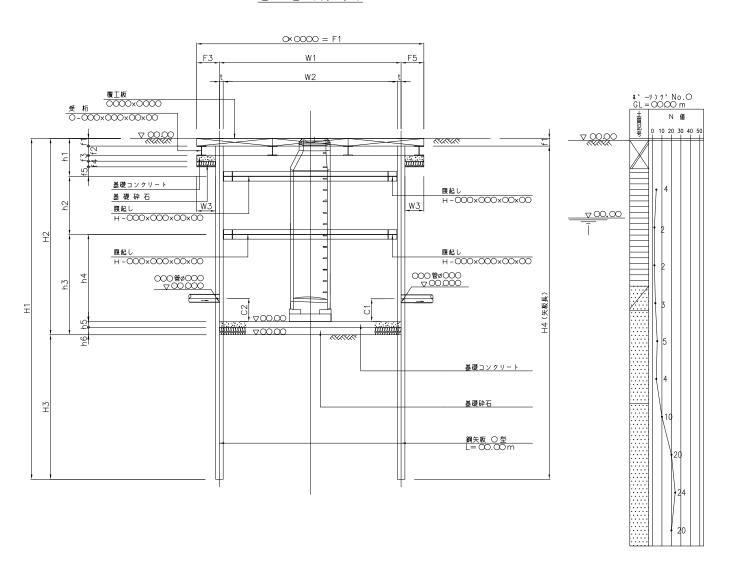
覆工平面図

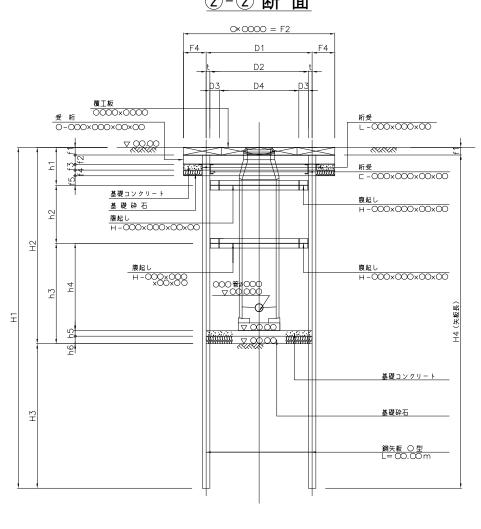




①-① 断 面

2-2 断面



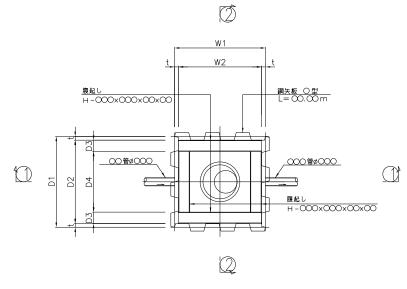


注)構造図の覆工は矢板の支持力がある場合を示す

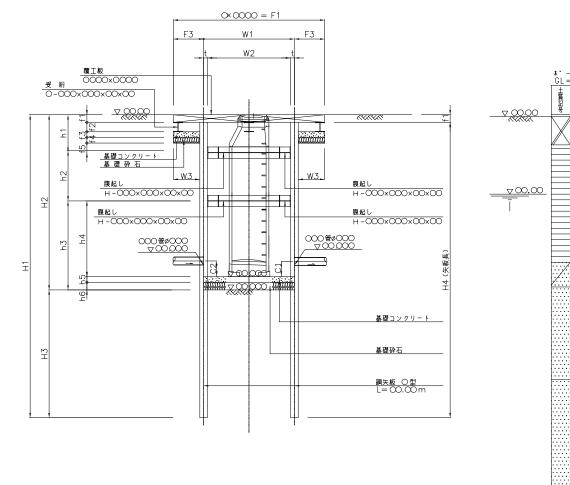
推進用立坑構造図(4)[参考図] 縮尺 1/〇〇

{鋼矢板工法。到達立坑。覆工設置}

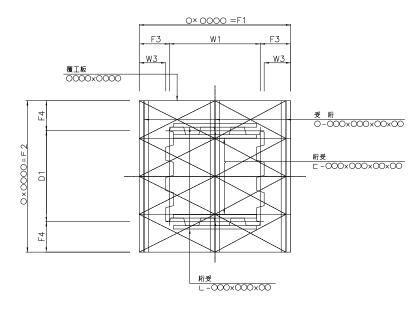
平 面 図



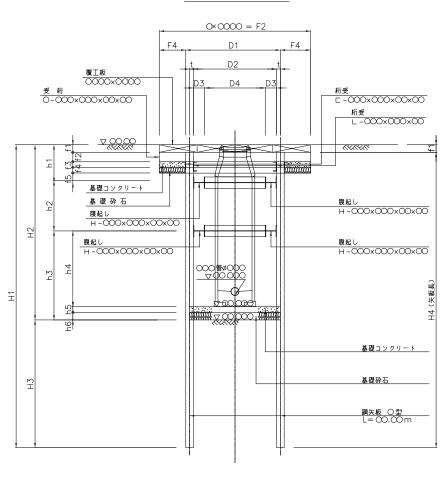
①-① 断 面



覆工平面図



②-②断面

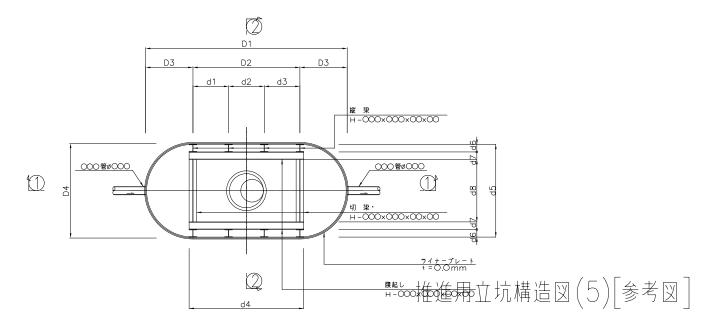


注)構造図の覆工は矢板の支持力がある場合を示す

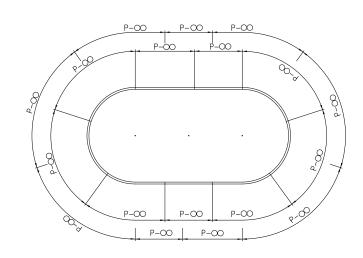
推進用立坑構造図(5)[参考図] 縮尺 1/〇〇

{ライナープレート工法(小判型)。発進立坑}

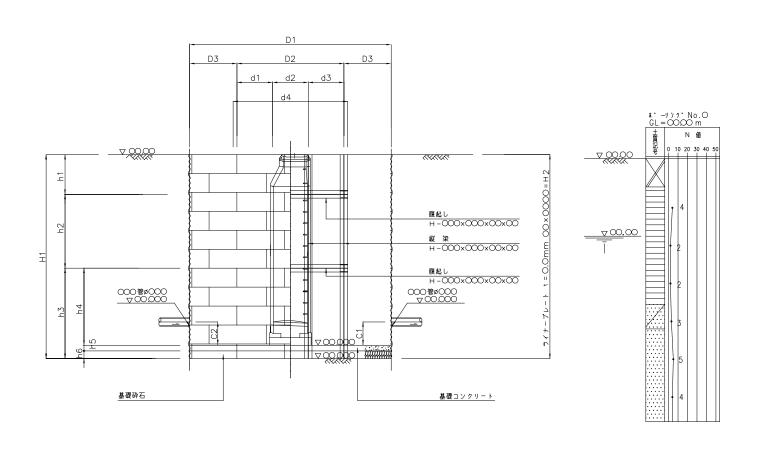
平 面 図



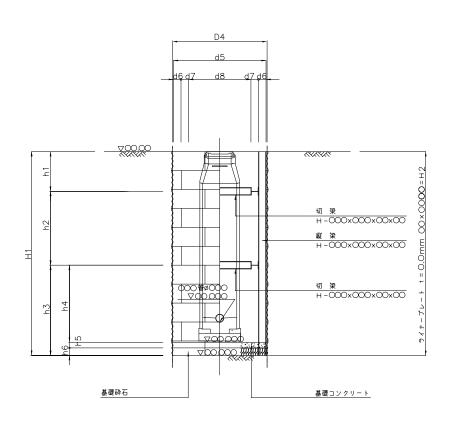
セクション構成図



①-① 断 面



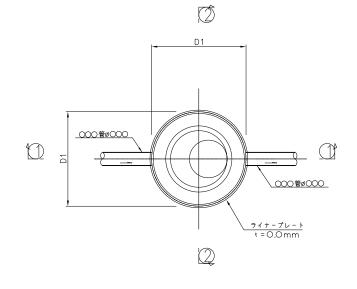
2-2 断面



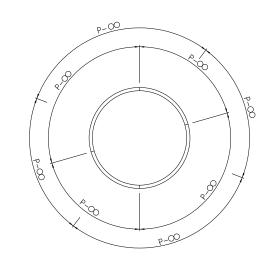
推進用立坑構造図(6)[参考図] 縮尺 1/〇〇

{ライナープレート工法(円形)。発進立坑}

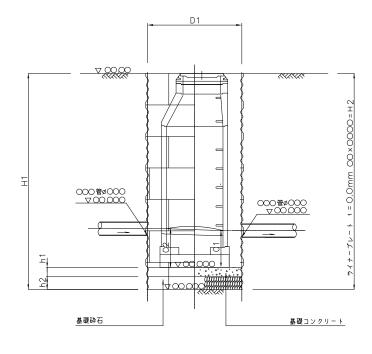
平 面 図



セクション構成図

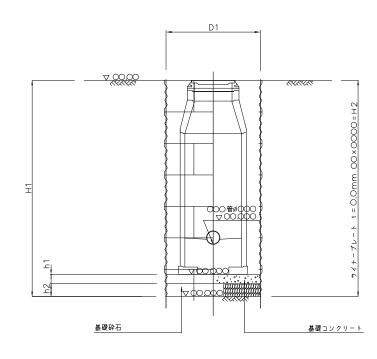


①-① 断 面



#: -9777 No.O GL = \(\infty \) M (a) \(\frac{1}{2} \) O 10 20 30 40 50 \(\frac{1}{2

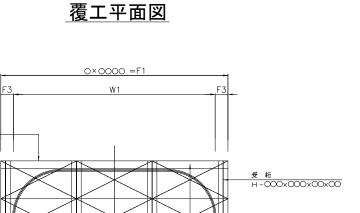
②-② 断 面



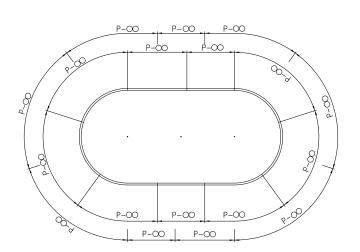
推進用立坑構造図(7)[参考図] 縮尺 1/○○

{ライナープレート工法(小判型)。発進立坑。覆工設置}

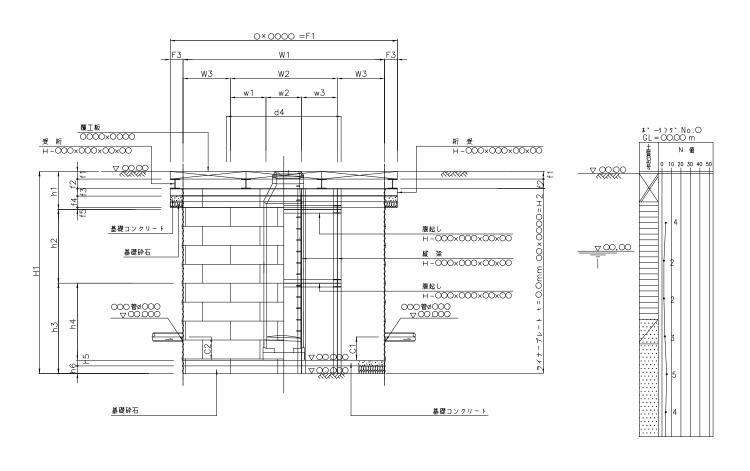
<u>覆工板</u> 〇〇〇〇×〇〇〇〇



セクション構成図

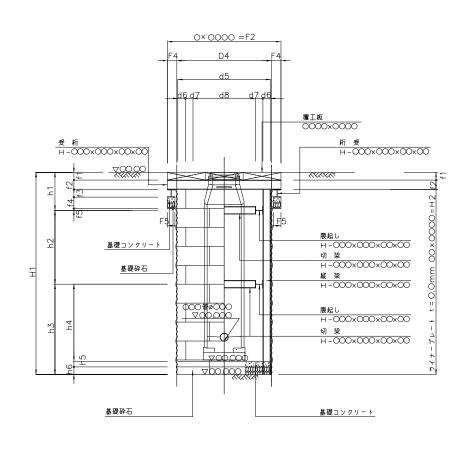


①-① 断 面



2-2 断面

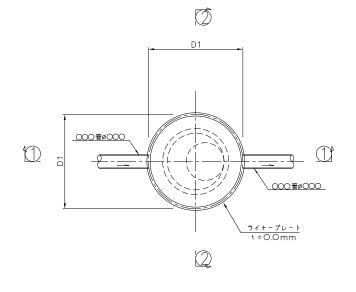
析 受 H-000×000×00×00



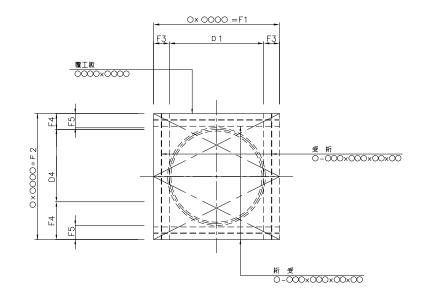
推進用立坑構造図(8)[参考図] 縮尺 1/○○

{ライナープレート工法(円形)。発進立坑。覆工設置}

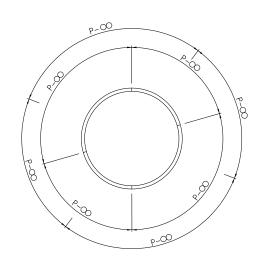
平 面 図



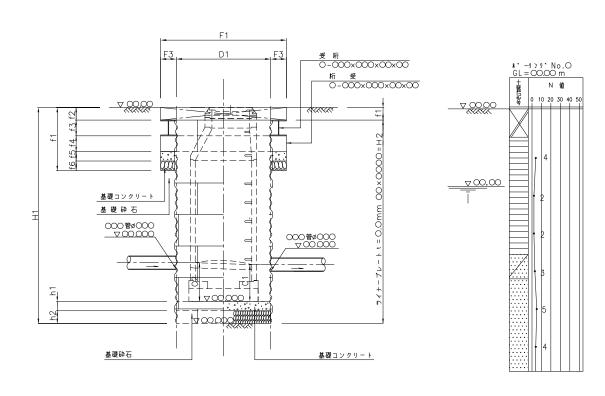
覆工平面図



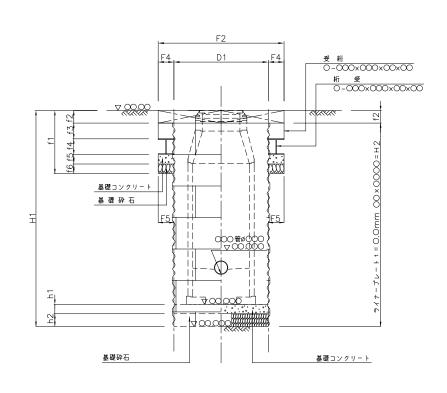
セクション構成図



①-① 断 面

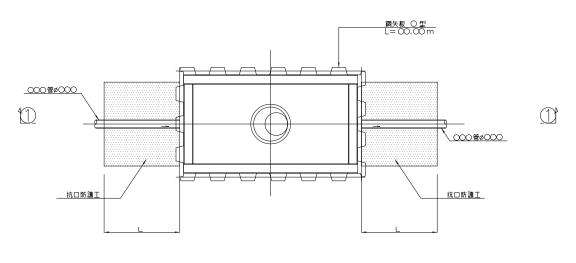


2-2 断面

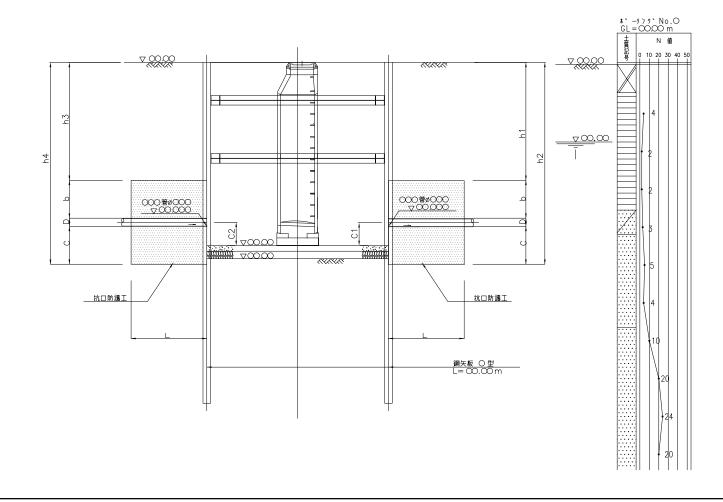


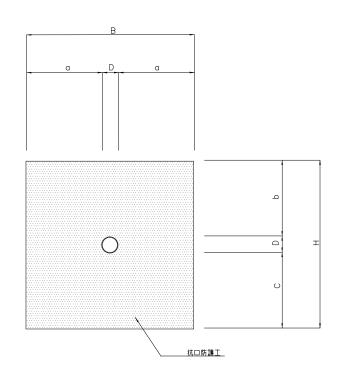
推進用立坑坑口防護工[参考図]縮尺 1/∞

平 面 図



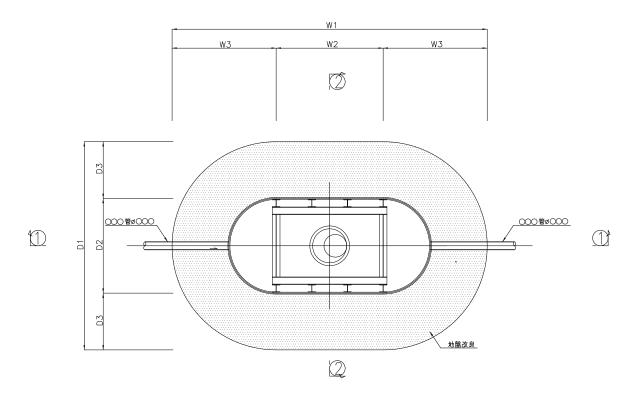




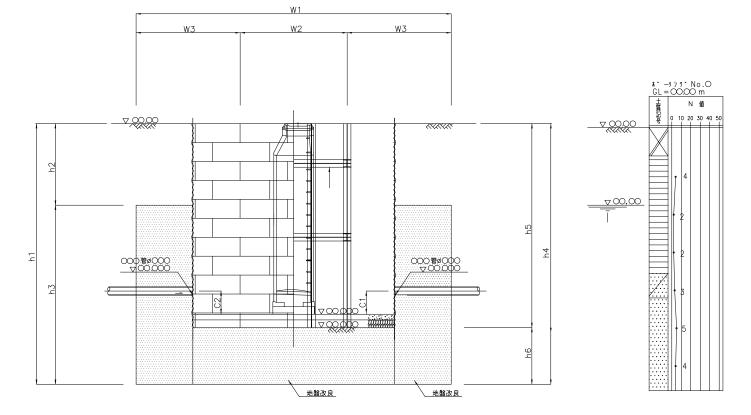


推進用立坑地盤改良工[参考図]縮尺 1/∞

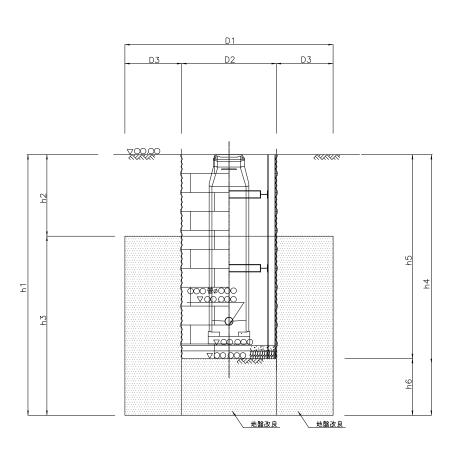
平 面 図





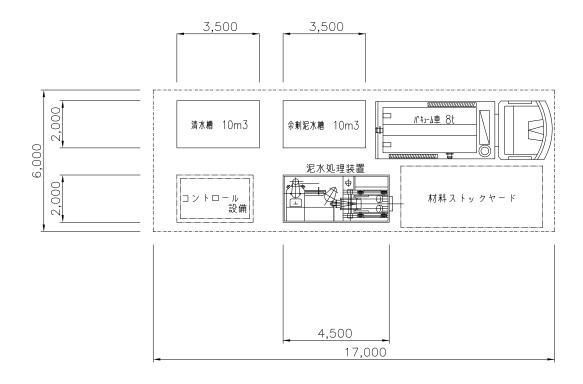


②-② 断 面

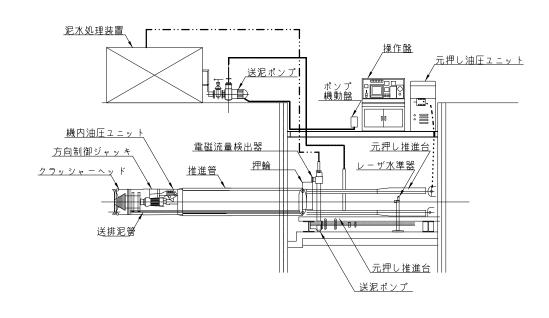


標準プラント施設図 [参考図]

平 面 図



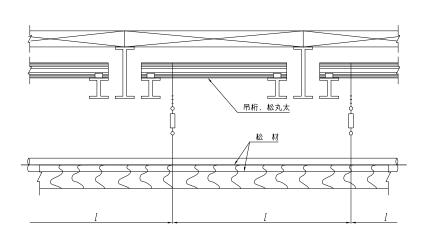
断面図



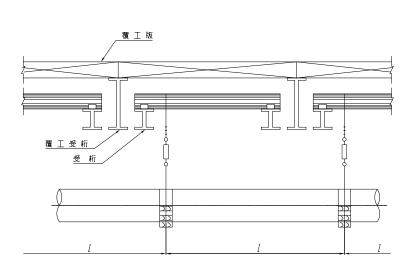
埋設管防護図(1)[参考図]

ガ ス 管

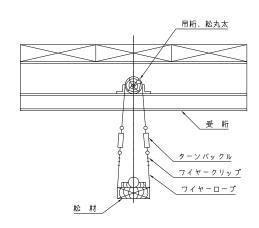
側 面 図(ガス管∅80mm以下)



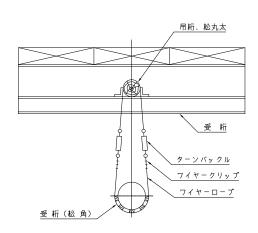
側面図



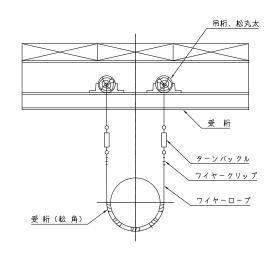
ガス管∅80mm以下



ガス管∅100mm~∅300mm



ガス管∅350mm~∅750mm



埋設管防護図(2)[参考図]

ガ ス 管

<u>寸 法 表</u>

							(単	位:mm)
	管 種	吊間隔 !	受 桁	吊 桁 (末口)	フイヤーロープ JISG3525 6×24	<i>9</i> — > ภ ๊ ๖ฺ/ว/โ	受 梁 (厚×幅)	管 押 え (厚×幅)
	50mm以下	3m以内	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150	120× 180	45× 45
	75mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150	120× 180	45× 45
	100mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150		
ガ	150mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150		
7	200mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150		
鋼	300mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	12×200		
管	400mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø 8	12×200		
	500mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø 8	16× 250		
	600mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø10	16× 250		
	750mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø12.5	22× 325		
	75mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150	120× 180	45× 45
	100mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150		
ガ	150mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150		
Z	200mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	9×150		
鋼	300mm	3000	H-100×100×6×8	105	ø 8	12×200		_
管	400mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø 8	16× 250		
	500mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø 10	16× 250		
	600mm	3000	H-100×100×6×8	120	ø12.5	16× 250		
	750mm	3000	H-100×100×6×8	120	Ø14	22× 325		

材料表

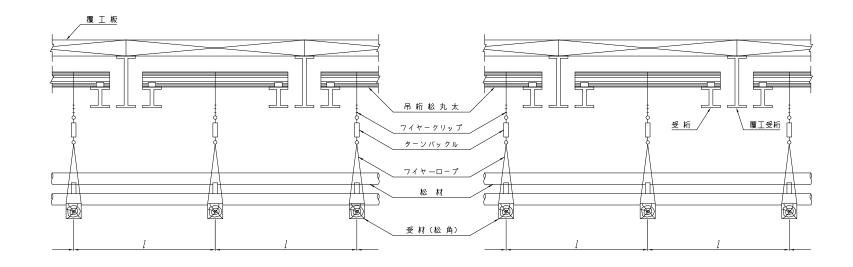
	管 種	受 桁 (t)	吊 桁 (松丸太) (m2)	ターソバックル (個)	受 梁 (松角) (m3)	管押え材 (松正角) (m3)	ワイヤーロープ (m)
	50mm以下	0.052	0.010	0.667	0.022	0.004	0.853
	75mm	0.052	0.010	0.667	0.022	0.004	0.853
	100mm	0.052	0.010	0.667			0.964
ガ	150mm	0.052	0.010	0.667			0.964
ス	200mm	0.052	0.010	0.667			0.964
鋼	300mm	0.052	0.010	0.667			0.964
管	400mm	0.052	0.026	0.667			1.864
	500mm	0.052	0.026	0.667			1.864
	600mm	0.052	0.026	0.667			1.864
	750mm	0.052	0.026	0.667			1.864
	75mm	0.052	0.013	1.429	0.022	0.004	0.854
	100mm	0.052	0.013	1.429			2.113
ガ	150mm	0.052	0.013	1.053			2.113
ス細	200mm	0.052	0.013	1.053			2.113
鉄	300mm	0.052	0.013	0.833			2.113
管	400mm	0.052	0.058	0.833			2.416
	500mm	0.052	0.058	0.833			2.416
	600mm	0.052	0.058	0.833			2.416
	600mm	0.052	0.058	0.833			2.416

埋設管防護図(3)[参考図]

<u>NTT地下ケーブル</u>

側 面 図(4条、8条)

側 面 図(12条)



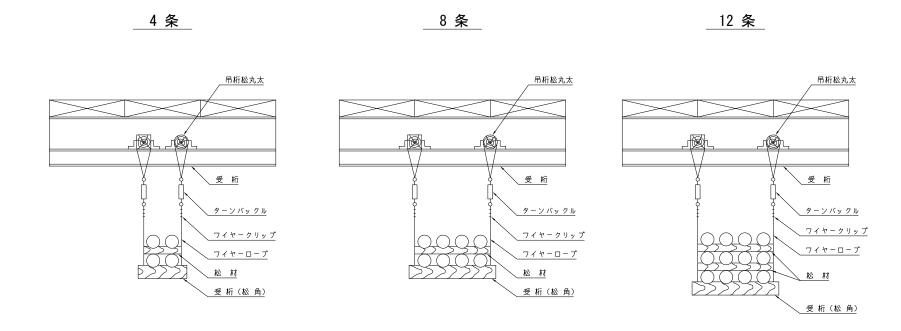
寸 法 表

(単位: mm)

						(.	
管種	吊間隔 !	受 桁	吊 桁 (末口)	フイヤーロープ JISG3525 6×24	9 — <u>`</u> วก" ๑ฦม	受 梁 (厚×幅)	受 梁 (厚×幅)
4 条	1500	H-100×100×6×8	1500	ø12	12×200	100×100	
8条	1500	H-100×100×6×8	1500	ø12	12×200	100× 100	
12条	1500	H-100×100×6×8	1500	ø12	12×200	100× 100	

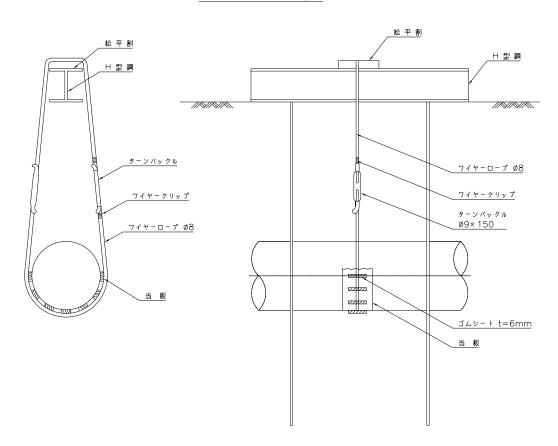
材料表

管 種	受 桁 (t)	吊 桁 (松丸太) (m2)	ターンバックル (個)	受 梁 (松角) (m3)	管押え材 (松正角) (m3)	ワイヤ-ロ-プ (m)
4 条	0.052	0.020	1.333			3.694
8条	0.052	0.020	1.333			3.694
12 条	0.052	0.020	1.333			4.092

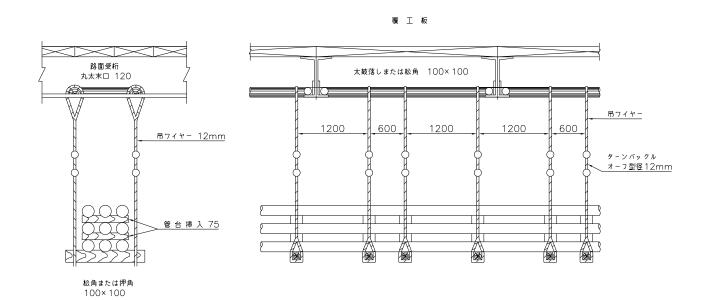


埋設管防護図(4)[参考図]

水 道 管



東京電力(9条以下)



寸 法 表

(単位: mm)

管 種		吊間隔 <i>[</i>	受 桁	吊 桁 (末口)	フイヤーロープ JISG3525 6×24	タ ―ンハ゛ゥクル	受 梁 (厚×幅)	管押え (厚×幅)
水	75mm~250mm	2000	H-100×100×6×8	105	ø9	9× 150		
道	300mm~600mm	1500	H-300×300×10×15	180	ø16	16× 300		
東京電力	9条以下	1200	H-100×100×6×8	120	ø12	12×200	100× 100	

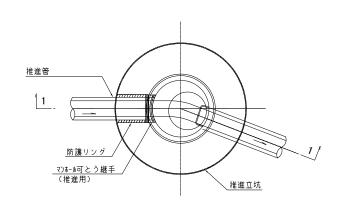
材料表

(1m当り)

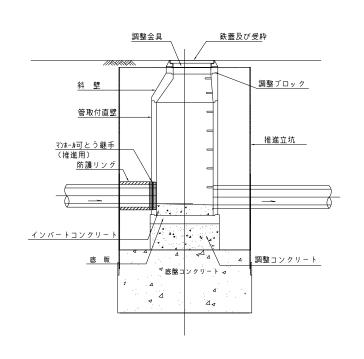
							<u>(IM当り)</u>
管 種		受 桁 (t)	吊 桁 (松丸太) (m2)	ターンバックル (個)	受 梁 (松角) (m3)	管押え材 (松正角) (m3)	ワイヤ-ロ-プ (m)
水	75mm~250mm	0.052	0.010	1.000			3.000
道	300mm~600mm	0.141	0.058	1.333			3.000
東京電力	9条以下	0.052	0.013	1.333			4.092

推進用マンホール可とう継手図【参考図】

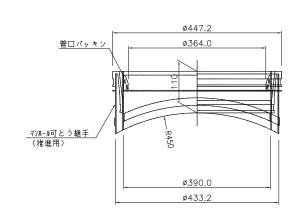
平 面 図



1 - 1 断面



マンホール可とう継手構造図 (推進用)

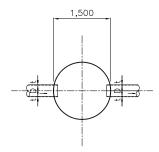


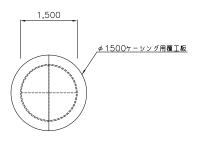
※上図は、1号マンホール用の寸法値である。

φ1500ケーシング立坑図 縮尺 1/50

平 面 図

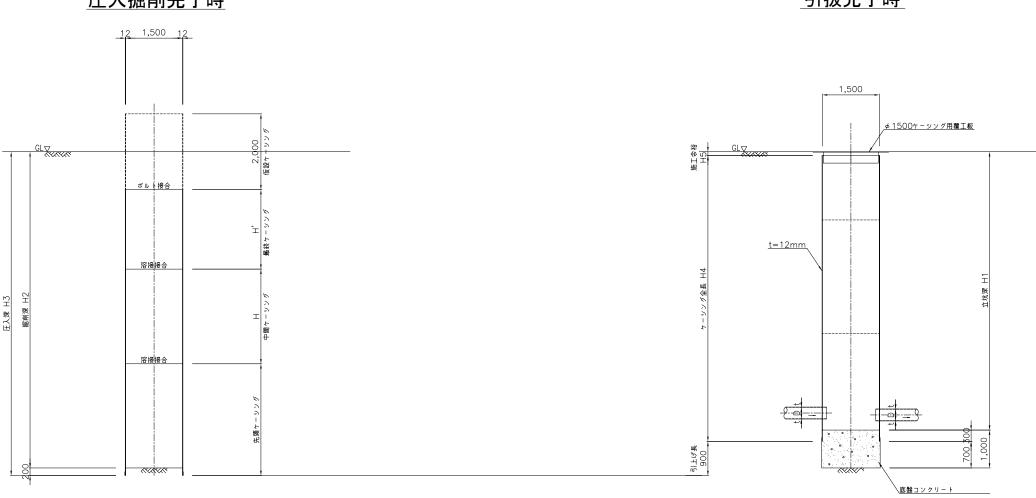
覆工板配置図





圧入掘削完了時

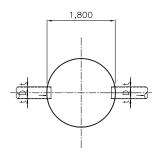
引抜完了時

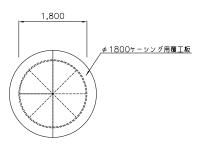


φ1800ケーシング立坑図 縮尺 1/50

平 面 図

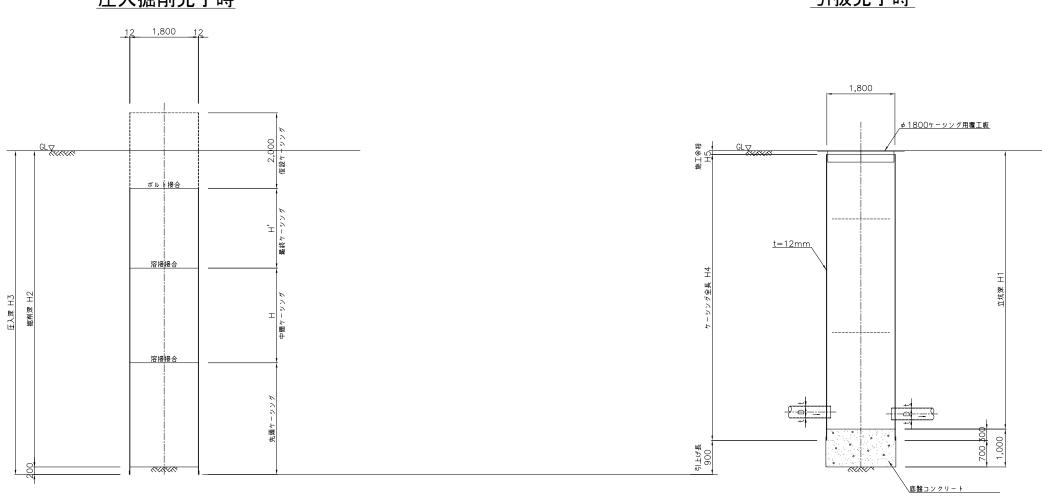
覆工板配置図





圧入掘削完了時

引抜完了時

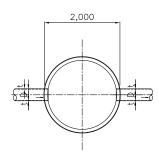


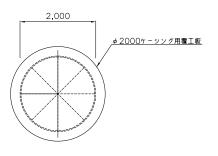
*ケーシング径については、呼び径表示である。

ϕ 2000ケーシング立坑図 縮尺 1/50

平 面 図

覆工板配置図





圧入掘削完了時

引抜完了時

